年　　報

令和４年度

愛媛県歴史文化博物館

目　　次

Ⅰ.令和4年度の歴史文化博物館の事業

1. 展示

(1)常設展示 3

(2)企画展示

① 特別展「なばたとしたか こびとづかんの世界展」 6

② 特別展「アニメ化30周年記念企画 ちびまる子ちゃん展」 7

③ 特別展「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」 8

④ 特別展「学校の宝物」 18

⑤ テーマ展「よろいかぶと」 23

⑥ テーマ展「長井數秋氏と愛媛の考古学」 25

⑦ テーマ展「石鎚山と石鎚黒茶」 30

⑧ テーマ展「松山城と武家屋敷」 33

⑨ テーマ展「収蔵品が語る 伊予の転換期－戦国から近世へ－」 36

⑩ テーマ展「おひなさま」 38

⑪ ロビー展「青谷弥生人がやって来た！」 40

⑫ 共催展「空海と四国遍路」 42

2. 資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集 44

(2) 資料の整理 44

(3) 資料の保存管理 45

(4) 資料画像の公開 46

3. 調査研究

(1) 個別調査研究テーマ 47

(2) 資料調査 48

(3) 「研究紀要」の刊行 48

(4) 刊行物等への執筆・発表等 48

(5) 他機関との共同調査研究・委員等委嘱 50

4. 教育普及活動

(1) 歴史文化講座の開催 52

(2) 講演会の開催 54

(3) 講師の派遣等 54

(4) 博物館資料の貸出・特別利用 56

(5) れきハコ 60

(6) 学校教育との連携 61

①令和4年度来館学校一覧 61

②平和学習 62

③「教員のための博物館の日2022」の実施 62

(7) 「こども歴史館」の運営 63

(8) 誘客イベントの実施 63

(9) 開館記念日のイベント 64

(10) 「えひめ生涯学習夢まつり」への参加 64

(11) 「歴博だより」の刊行 64

(12) 「博物館友の会」の育成・支援 64

5. 生涯学習関連その他
(1) 「コミュニティ・カレッジ」の開催支援 66
(2) 図書室の整備・運営 67
(3) ボランティア活動の推進 67
(4) 博物館実習等の受入 67
6. 博物館運営事業推進基金 68
7. 愛媛県歴史文化博物館のコロナウイルス感染症対策について 69

Ⅱ.関係資料データ

1. 沿革とあゆみ 71
2. 施設の概要
(1) 平面図 76
(2) 施設面積 77
(3) 施設整備費 78
(4) 建物 78
(5) 設備 78
(6) 大規模修繕 79
3. 博物館の機能 80
4. 博物館の管理・事業運営費 81
5. 刊行物等 82
6. 利用状況
(1) 有料観覧者と観覧料収入の推移 83
(2) 入館者数の推移 85
(3) 特別展・企画展開催実績 86
(4) 団体観覧状況 88
(5) 令和4年度の来館団体 89
(6) 施設利用(貸館)状況 91
(7) 図書室利用状況 92
7. 組織及び職員構成
(1) 組織図 93
(2) 職員名簿 93
(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会 94
8. 愛媛県歴史文化博物館中期運営計画 95
9. 関係法規(令和4年度適用関係法規)
(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例 100
(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則 106
(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規定 108
(4) 愛媛県歴史文化博物館事業推進基金条例 113

Ⅰ．令和４年度の歴史文化博物館の事業

１．展示

（１）常設展示

歴史展示室４室、民俗展示室３室等を使って、愛媛の歴史文化を編年史的、総括的に紹介しており、年２回程度、展示替えを行っている。

■歴史展示

・歴史展示室１（原始・古代）

瀬戸内海がまだ陸地であった旧石器時代から、藤原純友の乱が起こった平安時代までの愛媛に住んだ人々のくらしを、県内各地の遺跡や出土品などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のあけぼの	瀬戸内海の形成と愛媛県最古の人々
	縄文時代の人々の生活
	弥生時代の人々の生活
	大和朝廷と伊予
	伊予の律令制度
	古代信仰の広がり
	瀬戸内海舟運と藤原純友の乱

・歴史展示室２（中世）

平安時代末期から戦国時代までの河野氏をはじめとする武士の動向や、瀬戸内海を舞台にした海賊衆の活躍、荘園に生きた人々のくらしなどを、中央政権との関係を示す文書や絵巻などにより紹介している。

大項目	中項目
中世武家社会下の伊予	鎌倉時代の伊予
	中世の人々の生活
	鎌倉仏教をになう人々
	室町時代の伊予
	伊予の水軍

テーマ展・館外貸出等における資料利用に伴い、「室町時代の伊予」のコーナーで文書等の展示替えを行った。

・歴史展示室３（近世）

安土桃山時代から江戸時代までの伊予八藩の動静や、安定した時代に生きた伊予の人々のくらしを、城郭・住居模型や絵図・文書などにより紹介している。

大項目	中項目
幕藩体制下の伊予	太平に向かう伊予
	伊予八藩
	幕藩体制下の人々の生活
	近世の交通
	伊予の学問
	幕末の伊予

導入部における甲冑などの展示替えのほか、「江戸時代の旅人」、「江戸時代の紙幣」をテーマにした特集展示を実施した。

・歴史展示室４（近・現代）

明治時代から現代までの愛媛の歩みを、明治以降の諸政策に関する行政文書や出版物、近代化した人々のくらしを示す市内電車や大街道の復元などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛県の誕生と歩み	愛媛県の誕生
	明治の愛媛
	愛媛の大正デモクラシー
	近代化した人々のくらし
	昭和期の愛媛

戦時中の勤労動員などを記した「松中生が残した日記」などを新たに展示するとともに、年度末には「昭和初期の台所」を「灯火管制の町屋」の再現に展示替えした。

■民俗展示

・民俗展示室１

愛媛の民俗に関する情報を提供するとともに、愛媛県内の祭りや芸能を、実物の祭礼屋台や神輿、衣装とともに、臨場感あふれる映像などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛の民俗	愛媛の民俗
	民俗情報センター
	愛媛の祭りと芸能
	愛媛の郷土芸能

・民俗展示室２

昭和初期の愛媛の「海」「里」「山」における人々のくらしを、原寸復元した民家や様々な生活道具、集落の模型などにより紹介している。

大項目	中項目
愛媛のくらし	海のくらし
	里のくらし
	山のくらし
	川とくらし

海・里・山の家において、季節（春夏・お正月）に応じた食事模型他の展示替えを行った。

・民俗展示室３

四国遍路の歴史や民俗を、遍路道標や案内記などの出版物、遍路の装束とともに、弘法大師にまつわる伝説や八十八ヶ所の札所の映像などにより紹介している。

大項目	中項目
四国遍路	四国遍路の歴史と民俗
	弘法大師
	八十八ヶ所札所

「四国遍路の歴史と民俗」コーナーに西国巡礼関係資料（銅製納札等）、写し霊場関係資料（篠栗新四国絵図）などの展示替えを行った。

■音声ガイド「えひめ歴博ナビ」の運用開始

常設展を楽しんでいただくために、スマートフォン等でより詳しい解説文を文字と音声で視聴できる音声ガイド「えひめ歴博ナビ」の制作を行い、令和３年４月１日から運用を開始した。

・日本語・英語・中国語（繁体字・簡体字）・韓国語（ハングル）に対応　70件

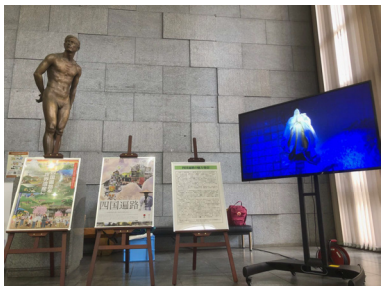
・各言語のテキスト表示

【令和４年度利用数：1136件】

■ 新常設展示

・「和紙彫塑による弘法大師空海の世界　密●空と海－内海清美展」

会場：新常設展示室



高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の展示。世界的に誇ることのできる地域資源「四国遍路文化」の根底である空海の生涯を和紙人形群で表現しており、和紙人形には大洲和紙や川之江手漉き和紙を使用している。また、音響や最新ＬＥＤを使用することで魅力的な展示空間を演出している。平成30年９月からは四国の場面を中心に生涯を紹介するダイジェスト版を紹介している。

令和４年度には、令和３年度に制作したPR動画を各種イベントや県内外のデジタルビジョン広告等で公開するとともに、当館所蔵の四国遍路関係資料やPR動画等で構成した「空海と四国遍路」展等を開催

○「空海と四国遍路」展等の開催

愛媛県美術館と西条市小松温芳図書館において、当館所蔵の四国遍路関係資料や本展のPR動画を上映する「空海と四国遍路」展を開催するなど、本展の魅力を広く周知した。

(1) 県庁ロビー展「新常設展『密●空と海』－弘法大師空海と四国遍路－」
会期　令和４年７月25日（月）～７月29日（金）（開催日数：5日）
主催　愛媛県歴史文化博物館
会場　愛媛県庁第一別館１Ｆロビー

(2) 愛媛県美術館企画展「国宝　高野山金剛峯寺展」同時開催「空海と四国遍路」
会期　令和４年10月１日(土)～11月20日(日)　（開催日数：44日、観覧者数：50,328人）
主催　愛媛県、四国遍路日本遺産協議会　協力：「国宝 高野山金剛峯寺展」実行委員会
会場　愛媛県美術館　新館２Ｆ　常設展示室２

(3) 共催展「空海と四国遍路」
会期　令和５年２月18日（土）～３月21日（火・祝）（開催日数：27日）
主催　愛媛県歴史文化博物館、小松温芳図書館・郷土資料室
会場　小松温芳図書館・郷土資料室（西条市）

○PR動画の公開

令和３年度に制作した本展のPR動画を講座、イベント等で上映した。

(1) えひめ南予きずな博連携講座「手漉和紙の歴史・現在・未来 ―西予野村町泉貨紙を知る―」での上映
日時　令和４年10月８日（土）13:30～15:30
会場　乙亥会館（西予市野村町）
講師　大本敬久(当館学芸員)・菊地賢祐氏(菊地製紙)
シーバース玲名氏(元西予市地域づくり協力隊)

(2)「えひめ生涯学習"夢"まつり」での上映
日時　令和４年11月26日（土）、27日（日）
会場　愛媛県県民文化会館　真珠の間

○特別展「なばたとしたか こびとづかんの世界展」

名　称	なばたとしたか こびとづかんの世界展
期　間	令和４年４月16日（土）～６月５日（日）（開催日数:44日）
会　場	企画展示室・文書展示室
観覧者数	19,963人
趣　旨	こびと研究家でイラストレーターのなばたとしたかさんが描く絵本『こびとづかん』。2006年に刊行以来、多くの人々を惹きつけ、子どもから大人まで、多くの人を夢中にさせています。 主人公がじぃじに貸してもらった「こびとづかん」を片手に、草むらや森の中で、昆虫でも植物でもないふしぎな生き物「コビト」を見つけるストーリー。日常のなかでふと感じる気配や不思議なできごとの数々の正体として「コビト」を描くことで、なばたは個性的ながら私たちに親しみやすい作品を生み出してきました。 本展では、『こびとづかん』シリーズの原画と、製作の過程がうかがえるスケッチや試作本、著者がみずから立体化した「コビト」のフィギュアのほか、絵画や映像作品などを展示し、多くのお客様に楽しみいただきました。

主催等	主　催　愛媛県歴史文化博物館 協　力　ロクリン社・ナバーランド 企画制作　株式会社オフィス渋谷 後　援　愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや

関連事業	■『えひめにいてほしい！コビト』大募集 展覧会の開催を記念し「えひめ県にいてほしいコビト」をテーマにオリジナルのコビトを募集！応募作品をこびと研究家・なばたとしたか先生に審査していただきました。 ■はくぶつかん de こびとさがし！ はくぶつかんにひっそり住みついているコビトたちを探して、「こびと発見手帳」をつくってみよう。 ■コビトぬりえコーナー ■こびとづかん展オリジナルサコッシュをつくろう！ 会期中の土・日・祝日　10:00～11:30／13:00～15:30 ■コビトのウォータードームをつくろう！ 会期中の土・日・祝日　10:00～11:30／13:00～15:30

○特別展「アニメ化３０周年記念企画　ちびまる子ちゃん展」

名　称	アニメ化３０周年記念企画　ちびまる子ちゃん展
期　間	令和４年７月２日（土）～９月４日（日）（開催日数:62日）
会　場	企画展示室・文書展示室
観覧者数	10,879人
趣　旨	1986年、少女漫画雑誌『りぼん』（集英社）で連載が開始した「ちびまる子ちゃん」は、1990年にアニメ放送が始まり、2020年に放送開始30周年を迎えました。明るくてユーモアがあるまるちゃんと仲間たちが繰り広げる日常を描き、日曜夕方のお茶の間は笑いで包まれています。 本展では、セル画、スケッチ画、絵コンテ、映像など約350点を展示し、アニメ製作の裏側を紐解きます。また、2018年８月に急逝された原作者さくらももこ先生の直筆脚本やキャラクター設定資料、プライベート作品なども展示し、アニメへの想いや日々の暮らしに迫りました。

主催等	主　　催　愛媛県歴史文化博物館 特別協力　さくらプロダクション、日本アニメーション 企　　画　東映 後　　援　愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや

関連事業	■ちびまる子ちゃんが遊びに来るよ！写真撮影&肘タッチ 7/16（土）13：00～／15：00～ ■ちびまる子ちゃんスタンプラリー ■ちびまる子ちゃんぬりえコーナー ■水転写に挑戦！ちびまる子ちゃんのミニトレイをつくろう♪ 会期中の土・日・祝日及び8/15　10：00～11：30／13：00～15：30 夏休み期間中（7/20～8/31）の水曜日　13：00～15：30 ■ちびまる子ちゃんのおえかきかざぐるまをつくろう 会期中の土・日・祝日及び8/15　10：00～11：30／13：00～15：30 夏休み期間中（7/20～8/31）の水曜日　13：00～15：30

○特別展「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」

名　称	浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場
期　間	令和４年９月17日(土)～11月27日(日)　(開催日数：61日)
会　場	企画展示室・文書展示室
観覧者数	3,914人
趣　旨	四国へんろ世界文化遺産推進事業における札所寺院詳細調査として、近年、愛媛県が実施した四国八十八ヶ所霊場第46番札所浄瑠璃寺と第49番札所浄土寺の調査成果について、両寺所蔵の文化財や関連資料をもとに展示で紹介した。 また、四国遍路の広がりを背景に全国各地に本四国を模して造られた写し霊場についてもあわせて紹介し、四国遍路文化の歴史的な特色について理解を深めた。

主催等	主　催　愛媛県歴史文化博物館 特別協力　浄瑠璃寺（四国八十八箇所霊場第46番札所）、浄土寺（同49番札所） 後　援　愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや

関連事業	■特別展関連講座 ①10月１日（土）13：30～15：00 今村賢司（当館専門学芸員）「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場展のみどころ」 ②10月23日（日） 井上淳（当館学芸課長）「大正６年自転車遍路、南予を行く」 ③10月30日（日）13：30～15：00 井原恒久氏（元愛媛県立図書館長）「石仏型の写し霊場−三角寺新四国霊場と川之江新四国霊場−」 ④11月20日（日）13：30～15：00 前園実知雄（俊恵）氏（奈良芸術短期大学特任教授・法蓮寺住職）「浄瑠璃寺・法蓮寺と堯音師」 ■浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場スタンプラリー

■展示資料一覧

項目名	資料名	形態	所蔵者等
第1章　薬師如来の浄土　浄瑠璃寺	「四国霊場四十六番浄瑠璃寺」（小亀博『四国霊場案内図会』）		当館
	浄瑠璃寺境内の風景	写真展示	当館撮影
	細田周英「四国徧禮絵図　全」		当館
	四十六番浄瑠璃寺（真念『四国徧禮道指南』）		個人
	四十六番浄瑠璃寺（『四国徧禮道指南増補大成』）		個人
	見坂峠（「四国遍禮名所図会」巻２）（複製本）		当館
	浄瑠璃寺図（寂本『四国霊場記』巻６）（再刻本）	写真展示	個人・安楽寺提供
	浄瑠璃寺（「四国遍禮名所図会」巻２）（複製本）		当館
	浄瑠璃寺境内中心部地形図		
	浄瑠璃寺境内地形図		
	浄瑠璃寺周辺航空写真	写真展示	愛媛県教育委員会提供
	浄瑠璃寺周辺の遺跡分布図		
	伝浄瑠璃寺出土軒丸瓦		個人
	浄瑠璃寺発掘調査トレンチ配置図		
	T-1調査前状況（南から）	写真展示	愛媛県教育委員会提供
	T-1土塀基礎検出状況（南から）	写真展示	愛媛県教育委員会提供
	土塀想定範囲図		
	浄瑠璃寺境内出土遺物		愛媛県教育委員会
	浄瑠璃寺本堂	写真展示	当館撮影
	『四国霊場名勝記』の浄瑠璃寺古写真（本堂）		個人・当館寄託
	『四国八十八ヶ所写真帖』の浄瑠璃寺古写真（本堂）		個人
	アルフレート・ボーナー著（邦訳『同行二人の遍路』）（本堂）		当館
	浄瑠璃寺大師堂	写真展示	浄瑠璃寺提供
	浄瑠璃寺鐘楼	写真展示	浄瑠璃寺提供
	浄瑠璃寺庫裏（納経所）	写真展示	当館撮影
	五輪塔（伝平岡通倚墓）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	五輪塔実測図		
	宝篋印塔	写真展示	浄瑠璃寺提供
	茶堂建立記念碑（永代茶堂施主）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	武田徳右衛門の遍路道標石	写真展示	当館撮影
	石階（発願主堯音）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	宝篋印塔（願主黒田和佐市）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	宝篋印塔実測図	写真展示	
	遍路道標石（地蔵菩薩立像）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	遍路道標石	写真展示	浄瑠璃寺提供
	手洗鉢	写真展示	浄瑠璃寺提供
	燈籠	写真展示	浄瑠璃寺提供
	線香立	写真展示	浄瑠璃寺提供
	日光菩薩・月光菩薩立像	写真展示	浄瑠璃寺提供
	十二神将立像	写真展示	浄瑠璃寺提供
	十一面観音立像	写真展示	浄瑠璃寺提供
	聖徳太子二歳像（南無仏太子像）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	弘法大師空海坐像	写真展示	浄瑠璃寺提供
	興教大師覚鑁坐像	写真展示	浄瑠璃寺提供
	仏涅槃図		浄瑠璃寺
	釈迦如来十六羅漢像		浄瑠璃寺

	浄瑠璃寺本堂・大師堂天井画	写真展示	浄瑠璃寺提供
	棟札（薬師堂再建）		浄瑠璃寺
	祈祷札（薬師如来、十二神将修復開帳）		浄瑠璃寺
	棟札（大師堂・弘法大師像・同厨子造立）		浄瑠璃寺
	棟札（梵鐘・鐘楼供養）		浄瑠璃寺
	棟札（本堂再建）		浄瑠璃寺
	棟札（大師堂再建）		浄瑠璃寺
	鈴（堯智使用）		浄瑠璃寺
	鉄鉢（伝堯音使用）		浄瑠璃寺
	護摩炉		浄瑠璃寺
	鑿子		浄瑠璃寺
	鏡像（繁田空山奉納）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	扁額（医王山）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	扁額（西国・秩父・坂東・四国巡拝）	写真展示	浄瑠璃寺提供
	扁額（京都観音講）		浄瑠璃寺
	瓦質線香立		浄瑠璃寺
	磁器碗		浄瑠璃寺
	社寺録	写真展示	八坂寺提供
	石手川橘口大橋絵図（複製）		浄瑠璃寺
	石手川橘口大橋		個人・当館保管
	石手川橘口大橋		個人・当館保管
	現在の立花橋		当館撮影
	岩国錦帯橋（「四国遍禮名所図会」巻３）（複製）		当館
	堯音位牌	写真展示	浄瑠璃寺提供
	堯音法印留念之碑	写真展示	当館撮影
	堯音位牌（法蓮寺）	写真展示	当館撮影
	堯音墓塔	写真展示	当館撮影
	堯音の隠居寺となった法蓮寺	写真展示	当館撮影
	堯音供養塔・顕彰碑	写真展示	当館撮影
第2章　空也上人ゆかりの浄土寺	「四国霊場四十六番浄土寺」（小亀博『四国霊場案内図会』）		当館
	浄土寺境内の風景	写真展示	当館撮影
	四十九番浄土寺（真念『四国徧禮道指南』）		個人
	四十九番浄土寺（『四国徧禮道指南増補大成』）		個人
	浄土寺図（寂本『四国霊場記』巻６）（再刻本）	写真展示	個人・安楽寺提供
	浄土寺・西林寺（「四国遍禮名所図会」巻２）	写真展示	個人
	浄土寺境内中心部地形図		
	浄土寺地形図		
	浄土寺周辺航空写真	写真展示	愛媛県教育委員会提供
	浄土寺周辺の遺跡分布図		
	伝浄土寺出土軒丸瓦		浄土寺
	伝浄土寺出土軒丸瓦		浄土寺
	浄土寺発掘調査トレンチT-1,T-2配置図	写真展示	愛媛県教育委員会提供
	浄土寺境内出土遺物		愛媛県教育委員会
	浄土寺本堂（重要文化財、附厨子）	写真展示	浄土寺提供
	古写真（浄土寺本堂）		浄土寺
	絵葉書「四国第四十九番霊場伊予国浄土寺本堂」		浄土寺
	古写真（重要文化財本堂修理復元記念）		浄土寺
	浄土寺大師堂	写真展示	浄土寺提供

『四国八十八ヶ所写真帖』所収の浄土寺古写真（大師堂）		個人
『四国霊場名勝記』所収の浄土寺古写真		個人・当館寄託
仁王門設計写真		浄土寺
浄土寺仁王門	写真展示	当館撮影
古写真（浄土寺全景）		浄土寺
絵葉書「四国第四十九番霊場伊予国浄土寺全景」		浄土寺
阿弥陀堂	写真展示	浄土寺提供
茶堂	写真展示	浄土寺提供
櫛形碑（西国巡礼供養碑）	写真展示	浄土寺提供
尖頭方角柱碑（一字一石供養碑）	写真展示	浄土寺提供
宝篋印塔（奉納大乗経典供養塔）	写真展示	浄土寺提供
尖頭方角柱碑（大洲領替地上野村）	写真展示	浄土寺提供
武田徳右衛門の遍路道標石	写真展示	当館撮影
遍路道標石	写真展示	当館撮影
線香立（伊藤萬蔵）	写真展示	浄土寺提供
自然石碑（釈尊二千八百五十大遠忌塔）	写真展示	浄土寺提供
櫛形碑（四国霊場開創一千百年紀念弘法大師供養塔）	写真展示	浄土寺提供
宝塔（空也上人九百五十年紀念塔）	写真展示	浄土寺提供
遍路墓全景（浄土寺北共同墓地）	写真展示	当館撮影
牛峯地蔵尊	写真展示	浄土寺提供
空也上人立像（重要文化財）	写真展示	浄土寺
古写真（空也上人像）		浄土寺
絵葉書「四国第四十九番霊場伊予国浄土寺空也上人（国宝）」		浄土寺
木造空也上人立像国宝指定通知		浄土寺
釈迦三尊像	写真展示	浄土寺
不動明王二童子像（松山市指定文化財）		浄土寺
弘法大師空海坐像	写真展示	浄土寺
松尾明神空也上人対面図		浄土寺
不動明王二童子像		浄土寺
水天像		浄土寺
善女龍王像		浄土寺
八大龍王像		浄土寺
勝軍地蔵菩薩像		浄土寺
大日如来・弘法大師・興教大師像		浄土寺
武井周発筆　竹鶴図		浄土寺
仏涅槃図		浄土寺
釈迦如来一代記図		浄土寺
両界種子曼荼羅		浄土寺
牛峯地蔵堂天井画	スライドショー	浄土寺
三輪田米山書「大鵬続翻翼若垂天」		浄土寺
棟札（仁王堂）		浄土寺
棟札（弘法大師堂）		浄土寺
棟札（茶堂）		浄土寺
棟札（仁王門）		浄土寺
祈祷札（弘法大師一千年御忌灌頂）		浄土寺
祈祷札（本尊開帳）		浄土寺
銅製納経印		浄土寺
銅製釈迦三尊梵字種字印		浄土寺

	銅製第四十九番印		浄土寺
	銅製三蔵院印		浄土寺
	版木(釈迦三尊像)		浄土寺
	版木(阿弥陀三尊来迎図)		浄土寺
	版木(納経印)		浄土寺
	版木(納経印)		浄土寺
	版木(牛峯地蔵菩薩御影)		浄土寺
	版木(摩怛利神法祈祷札)		浄土寺
	版木(空也上人像)		浄土寺
	版木(開帳供養袋)		浄土寺
	版木(牛峯地蔵菩薩密供祈祷札)		浄土寺
	金剛盤		浄土寺
	金剛盤「与州久米郡西岡邑」		浄土寺
	菊瓦		浄土寺
	陶器製仏具（黒釉華瓶）		浄土寺
	砲弾		浄土寺
	鑑盤五箇条随一写　（河野通直（教通）制札抜書）		浄土寺
	河野通篤安堵状写		浄土寺
	随心院門跡御教書（法印免許）		浄土寺
	嵯峨御所宮令旨（法印免許）		浄土寺
	久米郡高子村（明細帳）		浄土寺
	久米郡堂庵年数小改一札		浄土寺
	寺院明細帳		浄土寺
	浄土寺什宝物書上		浄土寺
	寺有財産簿		浄土寺
	什器簿		浄土寺
	什物帳		浄土寺
	先師調査書		浄土寺
	西園寺源透「当山沿革史編纂ニ関スル記録」		浄土寺
	日尾社史料		浄土寺
	如来院史料		浄土寺
	菅義光編纂物「当山年譜」		浄土寺
	茶堂備品記		浄土寺
	表白文（海軍戦死者・難船入水溺死亡霊菩提回向につき）		浄土寺
	金属供出記録		浄土寺
	証文之事（写）（浄土寺大破候はば郡中として建立仕るにつき）		浄土寺
	伽藍御普請記録写		浄土寺
	奉願口上（写）（本堂・仁王門普請仰せ付けられたきにつき）		浄土寺
	一札之事（写）（本堂取繕・仁王門再建普請の儀につき）		浄土寺
	奉願口上之覚（三蔵院伽藍普請の儀につき）		浄土寺
	天山鼻小川渡橋寄附帳		浄土寺
	温泉郡地図　地誌付	写真展示	愛媛県立図書館
	お尋ねの条々につき書状（写）（三輪田米山宛）		浄土寺
	納経賽銭簿		浄土寺
	仁王像再興供養札の写し		浄土寺
	仁王門寄附（楼門再建寄附名簿）		浄土寺
	仁王門再築寄附帳		浄土寺
	四国徧禮絵図		浄土寺

	四国八十八箇所順拝略図		浄土寺
	順礼記抄物		浄土寺
	奉納四国中辺路之日記写		浄土寺
	『奉納四国中辺路之日記』		個人
	浄土寺本堂厨子墨書（赤外線撮影）	写真展示	浄土寺提供
第3章　写し霊場の広がり	改正新刻新四国八十八ヶ所案内図		当館
	伊勢両大神宮真図		個人
	伊勢神宮図		個人
	伊勢暦		個人
	伊勢古市備前屋踊之図		個人
	西国順礼道中絵図		当館
	『西国順礼道中細見大全』		当館
	西国三十三所巡礼本尊御影		個人
	銅製納札		個人・当館寄託
	推古天皇勅願所　西国第一番札所略図		個人
	浅井家文書巡礼関係資料		当館
	坂東三十三所順禮観世音		個人
	『坂東三拾三所道法内』		個人
	坂東納経簿		個人
	絵葉書「東京名所　浅草観世音」		個人
	秩父巡禮観音御影		個人
	秩父三十四箇所順禮先達直作御影并二十三人		個人
	無量山西光寺の札堂（旧観音堂）	写真展示	当館撮影
	『秩父三十四番観世音御詠歌　全』		個人
	秩父観音霊場午歳総開帳記念絵馬		個人
	秩父廿八番石龍山橋立寺奥院岩窟絵図		個人
	秩父霊場二十八番橋立寺参拝紀念絵葉書		個人
	『西国三十三所・秩父三十四所・坂東三十三所案内』		個人
	『再板大字　西国秩父坂東　百番御詠歌　全』		当館
	百観音霊場納経帳		浄土寺
	四国八十八ヶ所本尊御影		個人
	納経帳「奉納経四国霊場」		当館
	往来手形		当館
	『四国八十八ヶ所順拝心得書并道中記』		個人
	南海道四国八十八ヶ所順拝図		個人
	四国八十八箇所順拝略図		当館
	四国徧禮絵図		個人
	奉納大乗妙典六十六部日本廻国		個人
	納経帳「九六位山 大日本国中納經 豊陽淨慶」	写真展示	個人提供
	札挟み（松山市指定有形民俗文化財）		太山寺
	札挟み（松山市指定有形民俗文化財）		太山寺
	四国最古級の遍路道標石（法房標石）	写真展示	当館撮影
	松山七ヶ所記（「松山宇和島吉田大洲新谷今治六藩寺院録」）	写真展示	愛媛県立図書館
	七ヶ寺詣り御案内		個人
	象頭山参詣道四国寺社名勝八十八番		当館
	四国八十八ヶ所霊場阿波一国詣り		個人
	版木「四国之内土州霊場為遙拝之中山十六箇所図」	写真展示	久妙寺
	納経帳（宇和島四ヶ所遥拝処）		当館

日野駒吉と蓮花講	写真展示	当館撮影
岡本村　奉納四国八十八ヶ所大師講幟		個人
観音講で使用された漆器（遍路宿井筒屋関係資料）		当館
三津大師講奉納常夜灯　太山寺	写真展示	当館撮影
講中札(鶴亀講)		当館
講中札(永代講)		当館
講中札(阿讃伊土講)		当館
講中札（永代大師講）		当館
講中札(昌栄講)		当館
講中札（百人講）		当館
講中札（遍照講）		当館
講中札(毎年代参講)		当館
講中札（千人講）		当館
講中札（繁栄講）		当館
明石講中の納経帳		明石寺
四国八十八ヶ所代参申込名簿		個人
観音霊場西国三十三札所京浜東横沿線出開扉案内図		個人
古写真（出開帳）		浄土寺
西国三十三霊場納経帖		個人
坂東霊場納経帖		個人
三十三観音仏	写真展示	興照寺
木造八十八体仏(宇和島市指定有形民俗文化財)	写真展示	長福寺
四国霊場本尊堂の八十八体仏	写真展示	禅昌寺
四国八十八ヶ所道開御和讃		個人
四国八十八箇所霊場砂踏		太山寺
四国八十八ヶ所霊場お砂踏み参道	写真展示	真光寺
お砂撫で	写真展示	石手寺
庄内三十三観音霊場本尊御影		個人
最上卅三所じゅんれい歌		個人
最上三十三観音巡礼の負摺		個人
『新四国最上八十八ヶ所詠歌遍路記』		個人
相馬霊場八十八ヶ所順路手引図		個人
相馬へんろ		個人
越後妻在百三十三番順礼縁起処付歌誦		個人
『武州秩父郡上州甘楽郡大師八十八ヶ所御詠歌道のり附入』		当館
多摩新四国八十八ヶ所霊場順路案内		個人
『御府内八十八ヶ所道知るべ』		当館
御府内八十八ヶ所霊場（高野山東京別院）	写真展示	当館撮影
御府内八十八ヶ所霊場の標石	写真展示	当館撮影
大師河原厄除弘法大師御開帳奉納物番附		個人
『美濃国新四国手引』		当館
洛陽三十三所観音霊場(清水寺『都名所図会』巻３)		個人
御室八十八箇所絵図		個人
『御室八十八ヶ所四国栗毛』		当館
御室八十八ヶ所霊場（仁和寺）	写真展示	当館撮影
大和北部八十八ヶ所霊場（唐招提寺『大和名所図会』巻３）		個人
ポスター「神戸八十八ヶ所山開」		個人
版木「淡州三拾三所順礼詠歌　全」		個人

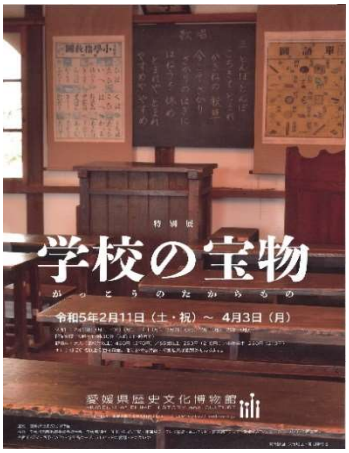
『淡路在国三十三番道志るべ』		個人
淡路島西国三十三所巡礼　納経帳		個人
淡路西国納経帳		当館
播磨西国三十三箇所（書写山圓教寺『播磨名所巡覧図会』巻４）		個人
讃予日記		個人
備前国邑久郡八十八ヶ所　札挟みと納札		個人
備前国沖新田八十八ヶ所関係資料	写真展示	個人
広島新四国八十八ヶ所霊場（『厳島名所しるべ　全』）		個人
阿州徳島近郷新四国八十八箇所行程案内之図		個人
『佐伯霊場道知るべ　全』		個人
筑前国夜須郡新四国八十八ヶ所巡拝路図		当館
ポスター「相知四国霊場参拝」		当館
川之江新四国霊場	写真展示	当館撮影
上分新四国霊場	写真展示	当館撮影
三角寺新四国霊場	写真展示	当館撮影
清瀧新四国霊場	写真展示	当館撮影
伊予国宇摩郡奥之院仙龍密寺境内之略図		個人
新成新四国霊場	写真展示	当館撮影
阿島新四国	写真展示	当館撮影
金子山四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
新居浜新四国八十八ヶ所（願行寺）	写真展示	当館撮影
新居郡新四国道順案内記	写真展示	個人
新居郡新四国納経帳（上東田大師堂）	写真展示	個人
前神寺新四国	写真展示	当館撮影
西山四国八十八箇所	写真展示	当館撮影
西福寺新四国	写真展示	当館撮影
東予周桑新四国（興照寺）	写真展示	当館撮影
伊予府中二十一ヶ所霊場（国分寺）	写真展示	当館撮影
野間郡新四国八十八ヶ所（円城寺）	写真展示	当館撮影
半島四国八十八ヶ所　愛媛県今治市波方町	写真展示	当館撮影
伯方島四国	写真展示	当館撮影
大三島島四国	写真展示	当館撮影
弓削島四国	写真展示	当館撮影
魚島島四国	写真展示	当館撮影
新四国ニ附一条之事		高龍寺
島四国開創の秘録		今治市吉海郷土文化センター
大嶌霊場順番幷道法記		高龍寺
大嶋新四国札所里数記		高龍寺
伊予国越智郡二名大嶋・橘之郷准四国御札所納経所		高龍寺
愛媛県越智郡大嶋准四国創設発起人弁妄論		高龍寺
越智郡大嶋准四国創設由来		高龍寺
矢野道胤「お遍路（島四国）」		個人
大島島四国の古写真（現今治市宮窪町）		今治市村上海賊ミュージアム
大島島四国の古写真（現今治市吉海町）		今治市吉海郷土文化センター
大島准四国巡拝手引		今治市吉海郷土文化センター
「いよ大島へんろ市」ポスター		今治市吉海郷土文化センター
風早八十八ヶ所霊場	写真展示	当館撮影
睦月島四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影

	興居島新島四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	石手寺お山四国	写真展示	当館撮影
	太山寺西国三十三所観音霊場	写真展示	当館撮影
	四国霊場豫州太山寺全図		当館
	松山安置西国三十三所道中案内記		太山寺
	松山再興新四国(高音寺)	写真展示	当館撮影
	砥部新四国　愛媛県伊予郡砥部町	写真展示	当館撮影
	岩谷山ミニ四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	久万新四国	写真展示	当館撮影
	小村新四国	写真展示	当館撮影
	稱名寺八十八ヶ所霊場	写真展示	当館撮影
	上灘八十八ヶ所地蔵尊	写真展示	当館撮影
	大久保八十八ヵ所	写真展示	当館撮影
	永木山四国	写真展示	当館撮影
	小四国八十八ヶ所（大興寺関係）	写真展示	当館撮影
	立川新四国	写真展示	当館撮影
	御祓新四国	写真展示	当館撮影
	御祓新四国の接待帳		個人
	内子・城廻新四国八十八か所	写真展示	当館撮影
	大洲新四国	写真展示	当館撮影
	肱川八十八か所	写真展示	当館撮影
	出石寺新四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	四国山（八幡浜市指定名勝）	写真展示	当館撮影
	九町八十八カ所	写真展示	当館撮影
	川永田地四国	写真展示	当館撮影
	伊方越新四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	三崎鼻四国（岬四国）	写真展示	当館撮影
	三崎伽藍四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	二名津新四国八十八ヵ所	写真展示	当館撮影
	三本松新四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	多田新四国八十八か所	写真展示	当館撮影
	坪ヶ谷新四国	写真展示	当館撮影
	大窪新四国八十八カ所	写真展示	当館撮影
	野村新四国八十八カ所	写真展示	当館撮影
	魚成新四国	写真展示	当館撮影
	広見地四国	写真展示	当館撮影
	伊井公園新四国	写真展示	当館撮影
	富岡・松丸地四国	写真展示	当館撮影
	医王寺地四国	写真展示	当館撮影
	音地地四国	写真展示	当館撮影
	高光地四国八十八か所	写真展示	当館撮影
	龍光院新四国百八ヶ所霊場	写真展示	当館撮影
	二十四輩様	写真展示	当館撮影
	城辺町新四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
	御荘新四国八十八ヶ所	写真展示	当館撮影
（文書展示室）	諸国施宿報謝物人別控帳		愛知県・利生院
	『尾州知多郡八十八ヶ所弘法大師并三十三所観音菩薩道中記』		当館
	納経帳（知多四国霊場）		愛知県・利生院

	絵葉書「弘法大師知多郡初上陸地　大井聖崎の遠望」		愛知県・利生院
	大井聖崎に建立された弘法大師像	写真展示	当館撮影
	参拝みやげ 弘法大師一代図絵		愛知県・利生院
	知多新四国弘法大師霊験図絵		愛知県・利生院
	弘法大師御霊場絵図		個人
	知多郡新四国弘法大師御霊場		愛知県・利生院
	三河三弘法尾張新四国札所参拝案内		愛知県・利生院
	新四国八十八箇所霊場巡拝案内図　全		当館
	風流漫筆　知多めぐり		愛知県・利生院
	知多新四国参拝案内		個人
	知多郡新四国八十八箇所順拝図絵		当館
	内藤真覚夫妻と自転車	写真展示	愛知県・利生院
	四国順拝日記		愛知県・利生院
	弘仁五年弘法大師知多郡大井聖崎ニ上陸シ給フ図		愛知県・利生院
	聚芳帖		愛知県・利生院
	小豆島神懸山真景図		個人
	絵葉書「瀬戸内海国立公園・小豆島　小豆島霊場八十八ヶ所　お遍路姿」	写真展示	個人
	小豆島八十八箇所順拝略図道行三十四里五丁		個人
	小豆島八十八箇所仏閣一覧図		個人
	小豆島嶋八十八箇所霊場		個人
	小豆島御案内		個人
	改正小豆島八十八ヶ所霊場案内		個人
	小豆島八十八箇所霊場案内絵図		当館
	小豆島仏閣八拾八箇所道案内		個人
	小豆島島四国　札箱		個人
	小豆島島四国納経帳		当館
	小豆島八十八ヶ所奉納経		個人
	福岡県粕屋郡篠栗田中萩尾金出高田八十八ケ所巡拝略図		当館
	篠栗新四国八十八箇所案内地図		個人
	篠栗四国名所案内		個人
	篠栗四国名所案内		当館
	巡拝略図　篠栗霊場巡り		個人
	納経帳（篠栗四国）		個人

※第3章のうち、日本三大新四国霊場（知多・小豆島・篠栗）の資料は文書展示室で展示を行った。

○特別展「学校の宝物」



名　称	学校の宝物
期　間	令和５年２月11日（土・祝）～令和５年４月３日（月）（開催日数:46日）
会　場	企画展示室
観覧者数	3,239人
趣　旨	1872年（明治５）、小学校などの設置を定めた学制が公布された。学制公布から既に150年。その長い年月、愛媛県内にも多くの学校が誕生した。当館では、学制公布150年に合せて、県内の各学校に保存されている歴史資料や考古資料に関するアンケートを実施するとともに、これら資料の調査を行った。 本展では愛媛の学校教育の歩みを振り返るとともに、これまでの調査成果を踏まえて、学校から出土した埋蔵文化財や学校に伝わった歴史資料を紹介した。 また、学校の規模等縮小に伴う学校所蔵資料の活用と保存を検討する機会とした。

主催等	主　催　愛媛県歴史文化博物館 後　援　愛媛県市町教育委員会連合会・愛媛新聞社・NHK松山放送局・南海放送・テレビ愛媛・あいテレビ・愛媛朝日テレビ・愛媛ＣＡＴＶ・ケーブルネットワーク西瀬戸・八西ＣＡＴＶ・西予ＣＡＴＶ・宇和島ケーブルテレビ・ＦＭ愛媛・ＦＭがいや

関連事業	■特別展関連講座 ①3月5日（日）13：30～15：00 冨田尚夫（当館専門学芸員）「学校の宝物」展のみどころ ②3月11日（土）13：30～15：00 井上　淳（当館学芸課長）「幕末維新期の八幡浜の教育者、清家堅庭」 ③３月19日（日）13：30～15：00 柚山俊夫氏（伊予史談会副会長） 「私立愛媛盲唖学校と森恒太郎－愛媛における障がい者教育のはじまり－」 ■バスツアー ④3月26日（日）9：00～15：00 大本敬久（当館専門学芸員）「史跡めぐり「南予の学校建築の魅力」」

■展示資料一覧

項目名	資料名	形態	所蔵者等
第1章 愛媛の教育史	中江藤樹像		県立大洲高等学校
	中江藤樹書「用九軒群龍」		当館
	中江藤樹書「知覚弁」		当館
	中江藤樹書状　小島七郎右宛		県立大洲高等学校
	『捷径医筌』		当館
	中川権左衛門書状　佃助九郎宛		当館
	『翁問答』		県立大洲高等学校
	三輪執斎像		県立大洲高等学校
	王陽明画像		大洲市立博物館
	『予州大洲好人録』		県立大洲高等学校
	明教館惣絵図	写真展示	関西大学博物館
	日下伯巖書		県立松山東高等学校
	武知五友書「(扇面)白鹿洞書院掲示」		県立松山東高等学校
	近藤名洲肖像写真	写真展示	個人・当館保管
	先考近藤君之事跡		個人・当館保管
	田中一如木像写真	写真展示	個人・当館保管
	東都日記　初の江戸二の巻		個人・当館保管
	大島有隣肖像写真		個人・当館保管
	「斯勃廬篤先生験方録」		個人・当館保管
	安政六配剤録		個人・当館保管
	高野長英画像		当館
	大野昌三郎		大洲市立博物館
	斎藤丈蔵家族		大洲市立博物館
	高野長英書状　斎藤、大野宛		当館
	八幡神社古図		個人・大洲市立博物館保管
	覚(学室普請に付)		個人
	古学堂勤学順額		個人
	有栖川宮御内の書状（年始御祝儀目録披露に付)		個人
	水損した古学堂資料のレスキュー		当館撮影
	三瀬諸淵書状　叔父宛		県立大洲高等学校
	王子文庫		八幡浜市教育委員会
	八尺神社文庫奉納書籍面簿		八幡浜市教育委員会
	水かや日記		八幡浜市教育委員会
	清家堅庭日記（長崎日記)		八幡浜市教育委員会
	『絵本栄家種』	写真展示	江戸東京博物館蔵 国文学研究資料館撮影
	登志奈見艸		個人・当館保管
	御手本		個人・当館保管
	単語図第一、第五		個人・当館保管
	正倫小学校平面図、学齢人員に関する具申書	写真展示	愛媛県立図書館
	開明学校外観	写真展示	当館撮影
	開明学校平面図	写真展示	愛媛県立図書館
	五十音図		久枝地区・開明学校
	加算九九図		久枝地区・開明学校
	単語図		久枝地区・開明学校

連語図		久枝地区・開明学校
小学指教図		久枝地区・開明学校
小学算術書		開明学校
小学指教図入門		開明学校
小学修身書		開明学校
半年末調査表		開明学校
出席簿		開明学校
年末統計表		開明学校
修了証書		開明学校
湯島聖堂図	写真展示	江戸東京博物館
東遊日記		個人・当館保管
私立学校創置之儀二付伺(謙塾)		個人・当館保管
謙塾同窓会員名簿		個人・当館保管
秋山好古(左)、秋山真之(右)	写真展示	国立国会図書館「近代日本人の肖像」
草間時福		『四十年前之恩師草間先生』
辞令書(北予学校)		県立松山東高等学校
『英米憲法比較論』		県立松山東高等学校
二番町時代の松山中学校の校舎	写真展示	県立松山東高等学校
松山中学校制服		県立松山東高等学校
松山中学校帽章		県立松山東高等学校
『THE ELEMENTS OF WAYLAND'S MORAL SCIENCE』		県立松山東高等学校
愛媛県尋常中学校時代の夏目漱石	写真展示	県立松山東高等学校
正岡子規書簡　大原恒徳宛		県立松山東高等学校
夏目漱石書簡　菅虎雄宛		県立松山東高等学校
夏目漱石書簡　横地石太郎宛		県立松山東高等学校
夏目漱石年賀状　横地石太郎宛		県立松山東高等学校
愛媛新聞版『坊っちゃん』挿絵　桜井忠温画		県立松山東高等学校
森盲天外写真		松山市立子規記念博物館
森盲天外書		県立松山盲学校
二番町時代の私立松山盲唖学校	写真展示	県立松山盲学校
二番町校舎での授業風景	写真展示	県立松山盲学校
鍼と按摩の実習	写真展示	県立松山盲学校
松山高等女学校校章		県立松山南高等学校
松山高等女学校規則		県立松山南高等学校
松山高等女学校生徒心得		県立松山南高等学校
寒中鍛錬	写真展示	県立松山南高等学校
秋期大運動会競技会プログラム		県立松山南高等学校
松山高女学徒隊腕章		県立松山南高等学校
松山高女報国隊腕章		県立松山南高等学校
学徒隊のはちまき		県立松山南高等学校
勤労報国隊	写真展示	県立松山南高等学校
松澤氏の日記・日誌		当館
松澤氏(松山高女２年)の日記		当館
松澤氏(松山高女３年)の日記		当館
松澤氏(松山高女４年)の日記		当館
昭和16年度『卒業アルバム』	写真展示	個人
昭和16年度『卒業アルバム』	写真展示	個人
橋爪氏の日記		当館

	橋爪氏(松中５年)の日記		当館
	橋爪氏(松中５年)の日記		当館
	橋爪氏(松中５年)の答辞		当館
	橋爪氏(松高１年)の日記		当館
	空襲後の松山中学校	写真展示	当館(山内一郎氏撮影)
	空襲後の松山中学校	写真展示	当館(山内一郎氏撮影)
第2章　学校の歴史資料を探る	百万塔		県立大洲高等学校
	学校日誌(表紙)	写真展示	開明学校
	学校日誌に見る災害(昭和18年水害)		西予市立多田小学校
	学校日誌に見る災害(昭和18年水害)		開明学校
	学校日誌に見る感染症(スペイン風邪)		開明学校
	学校日誌に見る年中行事(お夏飯)		開明学校
	学校日誌に見る戦争(日米開戦)		西予市立多田小学校
	学校日誌に見る戦争(ポツダム宣言受諾)		西予市立多田小学校
	幕府隠密松山城見取図		松山大学図書館
	幕府隠密大津城見取図		松山大学図書館
	幕府隠密宇和島城見取図		松山大学図書館
	幕府隠密今治城見取図		松山大学図書館
	幕府隠密高智城見取図		松山大学図書館
	幕府隠密徳島城見取図		松山大学図書館
	幕府隠密高松城見取図		松山大学図書館
	主図合結記　伊予の部		松山大学図書館
	等妙寺旧跡古図		松山大学図書館
	道後湯月城之図		松山大学図書館
	伊予国堂(道)後湯図		松山大学図書館
	「絵入四国徧禮功徳記」		松山大学図書館
	「吉田瑤泉四国紀行」		松山大学図書館
	『四国徧禮道指南増補大成』		松山大学図書館
	「四国霊場史料」		松山大学図書館
	ニンジン		愛媛県総合科学博物館
	トチバニンジン		愛媛県総合科学博物館
	カカツガユ		愛媛県総合科学博物館
	チャンパギク(タケニグサ)		愛媛県総合科学博物館
	タンポポ(セイヨウタンポポ)		愛媛県総合科学博物館
	メタカラコウ(カイタカラコウ)		愛媛県総合科学博物館
	青い目の人形(ピッティ(左)・ノーマ(中央)フランセッタ(右))		西予市立明浜小学校
	青い目の人形(ベティー・ジェーン)	写真展示	八幡浜市立神山小学校提供
	青い目の人形の歓迎風景(現八幡浜市立真穴小学校区)		個人
	青い目の人形の歓迎風景(現八幡浜市立真穴小学校区)		個人
	『学校日誌』に見る青い目の人形		開明学校
	『学校日誌』に見る青い目の人形		開明学校
	海南新聞に見る青い目の人形		
	海南新聞に見る青い目の人形		
	ひなまつり音楽会(八幡浜市立神山小学校)	写真展示	八幡浜市立神山小学校提供
第3章　学校出土の埋蔵文化財を探る	伊台惣部遺跡調査前写真	写真展示	松山市考古館提供
	伊台惣部遺跡出土ナイフ形石器・剥片		松山市考古館保管
	文京遺跡16次調査遠景写真	写真展示	愛媛大学埋蔵文化財調査室提供
	文京遺跡の集落構造		愛媛大学埋蔵文化財調査室提供

	文京遺跡16次調査A区竪穴建物SC３３写真	写真展示	愛媛大学埋蔵文化財調査室提供
	文京遺跡16次調査A区竪穴建物SC３３出土土器		愛媛大学埋蔵文化財調査室
	文京遺跡出土石製指輪・ガラス玉・管玉・青銅鏡破片		愛媛大学埋蔵文化財調査室
	大渕遺跡遠景写真	写真展示	松山市考古館提供
	大渕遺跡出土石庖丁・石鎌		松山市考古館保管
	大渕遺跡出土彩文土器壺		松山市考古館保管
	大渕遺跡出土縄文土器浅鉢		松山市考古館保管
	素鷲小学校構内遺跡調査時写真	写真展示	松山市考古館提供
	素鷲小学校構内遺跡竪穴建物SB10遺物出土状況		松山市考古館提供
	素鷲小学校構内遺跡出土須恵器把手付鍋		松山市考古館保管
	福音小学校構内遺跡調査時写真	写真展示	松山市考古館提供
	福音小学校構内遺跡出土分銅形土製品		松山市考古館保管
	福音小学校構内遺跡出土絵画土器		松山市考古館保管
	津田中学校構内遺跡遠景写真	写真展示	松山市考古館提供
	津田中学校構内遺跡出土土錘・石錘		松山市考古館保管
	覚王寺遺跡現況写真	写真展示	
	覚王寺遺跡出土弥生土器		県立八幡浜高等学校
	覚王寺遺跡出土須恵器		県立八幡浜高等学校
	『八幡濱高校新聞』(第62号)		県立八幡浜高等学校
第4章　学校資料の活用と保存	吉田祭礼絵巻		宇和島市立吉田小学校
	地域の伝統行事学習(宇和島市立吉田小学校・立間小学校、仙台市立福岡小学校)	写真展示	当館撮影
	郷土芸能学習(八幡浜市立川上小学校区)	写真展示	八幡浜市立川上小学校提供
	鱗鳳閣	写真展示	大洲市所有
	陣屋町図(写)		大洲市立新谷小学校
	加藤泰令書簡		大洲市立新谷小学校
	寄附札		大洲市立新谷小学校
	八幡浜市立日土小学校中校舎・東校舎	写真展示	当館撮影
	西予市立宇和町小学校の旧校舎群	写真展示	当館撮影
	西条市立楠河小学校の郷土資料室	写真展示	当館撮影
	『昔日の風 ： 民具等有形民俗文化財ガイドブック』		
	昔のくらし・平和学習	写真展示	当館撮影

常設展示の補完を図るため、考古展示室、文書展示室、企画展示室等にてテーマ展を実施している。

⑤テーマ展「よろいかぶと」

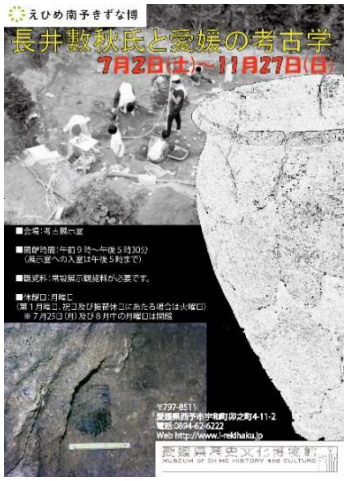
名　称	よろいかぶと
期　間	令和４年４月16日（土）～令和４年６月５日（日）（開催日数:44日）
会　場	考古展示室
趣　旨	日本では、むかしからさまざまな戦いがくり返されてきました。「よろいかぶと」は、戦いのとき、矢や刀などの攻撃から自らの体を守るための武具です。端午の節句に「よろいかぶと」などをかざることは、わざわいから身を守り、子どもの健やかな成長を祈る習わしとして江戸時代から広まりました。 この展示では、端午の節句にあわせ、当館が収蔵する戦国武将の子孫や江戸時代の大名家などに伝わった「よろいかぶと」を一堂に会するとともに、関連する武具なども展示しました。

■ 展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
戦国武者の「よろいかぶと」	紋柄威五枚胴具足・銀箔押帽子形兜	個人・当館保管
	久保家流旗	個人・当館保管
	紺糸威二枚胴具足	宇和島市教育委員会・当館保管
殿様の「よろいかぶと」	関ケ原合戦図絵巻（複製）	原資料岐阜市歴史博物館・複製当館
	紺糸威桶側二枚胴具足・陣羽織	如法寺・当館保管
	赤糸威胸白二枚胴童具足・陣羽織	当館
	船手具足	当館
	鉄黒漆塗連山道頭五枚胴具足及陣中具	当館
	黒漆塗仙台胴具足	当館
	雲形包畳具足	当館
	緋色段塗二枚胴具足	当館
	千鳥図蒔絵仏胴具足	個人・当館保管
	紺糸威二枚胴具足	個人・当館保管
	黒漆塗鶴蒔絵鞍	当館
	丸龍紗綾形銀象嵌鐙	当館

武家のそなえ	松平頼純書「循性剣」	当館
	兵器巻	当館
	金梨子地隅切葵紋散鞘毛抜形太刀拵	当館
	薙刀拵	西条神社・当館保管
	焼桐箙	当館
	竹箙	当館
	弓籠手	当館
	弓懸	当館
	薬煉入	当館
	西条藩旗印画帖	当館
	井桁紋黒漆塗空穂	個人・当館保管

⑥テーマ展　「長井數秋氏と愛媛の考古学」



名　称	長井數秋氏と愛媛の考古学
期　間	令和４年７月２日（土）～令和４年11月27日（日）（開催日数：133日）
会　場	考古展示室
趣　旨	長井數秋氏（伊予郡砥部町在住）は、1935(昭和10)年に周桑郡壬生川町高田（現：西条市高田）で生まれ、1954（昭和34）年から愛媛県の県立高等学校の社会科教員として教鞭をとるかたわら、生徒を引率し一緒に遺跡の調査を行ってきました。 また、1973(昭和48)年、愛媛県教育委員会事務局に文化課（現：文化財保護課）が新設されると、その中の文化財係に初めての教育専門員として在籍し、1976(昭和51)年の愛媛県立歴史民俗資料館（2005(平成17)年閉館）の開設、1977(昭和52)年の財団法人愛媛県埋蔵文化財調査センター（現：公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター）の設立に尽力するなど、本県考古学及び埋蔵文化財行政の発展に多大な貢献をされております。 本展は、氏が当館に寄贈された発掘調査等で撮影した写真をパネルにして紹介するとともに、調査した主な遺跡のうち、えひめ南予きずな博連携イベントとして覚王寺遺跡（八幡浜市）、穴神洞遺跡（西予市城川町）、野坂貝塚（伊方町）の南予地域の出土遺物も合わせて展示し、愛媛の考古学に貢献してきた氏の足跡を紹介しました。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
プロローグ	ごあいさつパネル	
	長井數秋氏略歴パネル	
八幡浜高校在任時	解説パネル	
	『平岡、龍王城趾遺蹟発掘調査報告書』	内子町図書情報館
	『地歴研究』創刊号	西予市図書交流館
	『八幡浜高校新聞』昭和36年12月18日付	八幡浜高校
	八幡浜高校敷地内北東隅に所在した覚王寺遺跡写真パネル	当館撮影
	八幡浜高校敷地内北東隅に所在した覚王寺遺跡（北より）写真パネル	当館撮影
	覚王寺遺跡解説パネル	
	覚王寺遺跡出土　弥生土器	八幡浜高校
	覚王寺遺跡出土　打製石斧	八幡浜高校
	覚王寺遺跡出土　磨製石斧	八幡浜高校
	覚王寺遺跡出土　管状土錘	八幡浜高校
	覚王寺遺跡出土　須恵器	八幡浜高校
西条農業高校 ～松山南高校在任時		
	解説パネル	

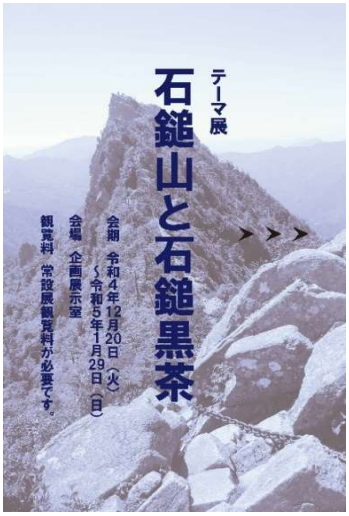
	『西農史学』６号、７号	愛媛県立図書館
	八堂山遺跡解説パネル	
	八堂山遺跡位置図パネル	
	八堂山遺跡出土　弥生土器（甕）	西条市考古歴史館
	八堂山遺跡出土　石槍	西条市考古歴史館
	八堂山遺跡出土　石庖丁	西条市考古歴史館
	八堂山遺跡出土　籾圧痕土器	西条市考古歴史館
	八堂山遺跡出土　桃の核	西予市城川歴史民俗資料館
	八堂山遺跡出土　シイ科植物種子	西予市城川歴史民俗資料館
	F号住居跡（八堂山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	F号住居跡桃の核・土器出土状況（八堂山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	復元竪穴住居（八堂山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	遺跡遠景（八堂山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	穴神洞遺跡解説パネル	
	穴神洞遺跡位置図パネル	
	穴神洞遺跡出土　縄文土器（微隆起線文）	西予市城川歴史民俗資料館
	穴神洞遺跡出土　縄文土器（小型楕円押型文）	西予市城川歴史民俗資料館
	穴神洞遺跡出土　タカラガイ加工品	西予市城川歴史民俗資料館
	穴神洞遺跡出土　イモガイ加工品	西予市城川歴史民俗資料館
	穴神洞遺跡出土　マルサルボウガイ製貝輪	西予市城川歴史民俗資料館
	穴神洞遺跡出土　イタヤガイ	西予市城川歴史民俗資料館
	遺跡遠景（穴神洞遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	出土縄文土器（穴神洞遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	微隆起線文土器出土状況（穴神洞遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	出土頭骨（穴神洞遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	タカラガイ出土状況（穴神洞遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	穴神洞遺跡　写真パネル	当館撮影
愛媛県教育委員会 文化課在任時		
	解説パネル	
	西野Ⅰ～Ⅲ遺跡解説パネル	
	西野Ⅰ遺跡位置図パネル	
	西野Ⅰ遺跡出土　弥生土器（壺）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅰ遺跡出土　弥生土器（器台）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅰ遺跡出土　弥生土器（坏形土器）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅰ遺跡出土　小型砥石	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅰ遺跡出土　小型鑿状石器	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅰ遺跡出土　石鏃	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	第２号住居跡（西野Ⅰ遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影
	西野Ⅲ遺跡位置図パネル	
	西野Ⅱ遺跡出土　縄文土器（浅鉢）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅲ遺跡出土　石鏃	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅲ遺跡出土　管玉	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	西野Ⅲ遺跡出土　土玉	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	弥生前期土坑墓群（西野Ⅰ遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	第67号土坑墓（西野Ⅲ遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	第52号土坑墓（西野Ⅲ遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	第12号土坑墓（西野Ⅲ遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館

	第２号土坑墓弥生土器検出状況（西野Ⅲ遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	釈迦面山遺跡解説パネル	
	釈迦面山遺跡位置図パネル	
	釈迦面山遺跡出土　弥生土器（壺）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	釈迦面山遺跡出土　弥生土器（鉢）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	釈迦面山遺跡出土　弥生土器（高坏）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	釈迦面山遺跡出土　石庖丁	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	釈迦面山遺跡出土　鉄鏃先	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	遺跡遠景（釈迦面山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	谷田Ⅲ遺跡解説パネル	
	谷田Ⅲ遺跡位置図パネル	
	谷田Ⅲ遺跡出土　弥生土器（甕）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	谷田Ⅲ遺跡出土　弥生土器（壺）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	谷田Ⅲ遺跡出土　弥生土器（鉢）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	谷田Ⅲ遺跡出土　扁平片刃石斧	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	遺跡遠景（谷田遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	運動公園第１号住居跡（谷田遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	船ヶ谷遺跡解説パネル	
	船ヶ谷遺跡位置図パネル	
	船ヶ谷遺跡出土　縄文土器（深鉢）	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	船ヶ谷遺跡出土　石鏃状石器	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	船ヶ谷遺跡出土　石庖丁状石器	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	船ヶ谷遺跡出土　石錘	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	船ヶ谷遺跡出土　陰陽関連遺物	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	船ヶ谷遺跡出土　土偶	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	調査現場風景（船ヶ谷遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	木杭出土状況（船ヶ谷遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	縄網出土状況（船ヶ谷遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	真導廃寺解説パネル	
	真導廃寺位置図パネル	
	真導廃寺出土　単弁八葉蓮華文軒丸瓦	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	真導廃寺出土　均整唐草文軒平瓦	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	真導廃寺出土　奈良二彩	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	真導廃寺出土　注口付鉄鍋	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	遺構（真導廃寺）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	軒丸瓦出土状況（真導廃寺）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	奈良二彩出土状況（真導廃寺）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
松山工業高校在任時	解説パネル	
	『百錬』創刊号	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター
	『創見-松工論集』第１集抜刷	(公財)愛媛県埋蔵文化財センター
	猪の窪古墳解説パネル	
	猪の窪古墳位置図パネル	
	猪の窪古墳出土　鉄鏃先	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土　鉄鎌	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土　鑿	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土　鉄製鉗子	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土　鋸	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土　鉄斧	伊予市教育委員会

	猪の窪古墳出土　鉄鏃	伊予市教育委員会
	猪の窪古墳出土　鉄剣	伊予市教育委員会
	遺骸埋葬状況（猪の窪古墳）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	石棺（猪の窪古墳）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	猪の窪古墳　写真パネル	当館撮影
	海岸風景（大分県姫島）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	神事の様子（丸木舟航海）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	丸木舟製作作業①	長井數秋氏撮影・当館
	丸木舟製作作業②	長井數秋氏撮影・当館
	丸木舟製作作業③	長井數秋氏撮影・当館
	丸木舟航海	長井數秋氏撮影・当館
	深泥遺跡出土　姫島産黒曜石石核	個人蔵　当館保管
	野坂貝塚出土　剥片他	伊方町町見郷土館
	姫島産黒曜石原石【参考資料】	西予市城川歴史民俗資料館
	猿川西ノ森遺跡出土　隠岐産黒曜石石核	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	白滝産黒曜石【参考資料】	当館
伊予農業高校在任時 ～退職後	解説パネル	
	野坂貝塚解説パネル	
	野坂貝塚位置図パネル	
	野坂貝塚　写真パネル	当館撮影
	野坂貝塚出土　縄文土器（深鉢）	伊方町町見郷土館
	野坂貝塚出土　縄文土器（浅鉢）	伊方町町見郷土館
	野坂貝塚出土　石錘	伊方町町見郷土館
	野坂貝塚出土　十字形石斧	伊方町町見郷土館
	野坂貝塚出土　石斧	伊方町町見郷土館
	野坂貝塚出土　弥生土器（甕）	伊方町町見郷土館
	野坂貝塚出土　弥生土器（壺）	伊方町町見郷土館
	麻生小学校南遺跡９次解説パネル	
	麻生小学校南遺跡９次位置図パネル	
	行道山遺跡解説パネル	
	行道山遺跡位置図パネル	
	行道山遺跡出土　弥生土器（甕）	伊予市教育委員会
	行道山遺跡出土　弥生土器（壺）	伊予市教育委員会
	行道山遺跡出土　弥生土器（底部）	伊予市教育委員会
	行道山遺跡出土　石鏃	伊予市教育委員会
	４号住居跡（行道山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	伊予神社より行道山を望む（行道山遺跡）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	石造物写真	長井數秋氏撮影・当館
	石造物実測図及びトレース図	長井數秋氏作成・当館
	石造物拓本	長井數秋氏作成・当館
	長泉寺石造物（伊予市）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	長泉寺石造層塔（伊予市）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	長泉寺石造塔（伊予市）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	発掘調査風景（麻生小学校南遺跡９次）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	発掘調査区全景（麻生小学校南遺跡９次）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館
	17号集石遺構（麻生小学校南遺跡９次）写真パネ	長井數秋氏撮影・当館
	住居跡（麻生小学校南遺跡９次）写真パネル	長井數秋氏撮影・当館

	麻生小学校南遺跡９次出土　弥生土器	砥部町教育委員会
	麻生小学校南遺跡９次出土　石器	砥部町教育委員会
	麻生小学校南遺跡９次出土　須恵器	砥部町教育委員会
エピローグ	『生徒会研究報告』創刊号、第２号	当館
	『愛媛の文化』11号、19号	当館
	『ソーシアル・リサーチ』３～５号	当館
	発掘調査報告書類	当館
	『解説　愛媛の史跡』	個人
	『伊予国佐田岬半島の先史文化』	個人
	『愛媛の考古学』	個人
	『愛媛考古学』	当館
	『ふたな』	当館
	石造物関係の調査報告書	当館
	『周桑（道前）平野の先史文化』	当館

⑦テーマ展　「石鎚山と石鎚黒茶」



名　称	石鎚山と石鎚黒茶
期　間	令和４年12月20日（火）～令和５年１月29日（日）（開催日数：33日）
会　場	企画展示室
趣　旨	「石鎚黒茶」は愛媛県西条市の石鎚山麓の集落を中心に生産、継承された独特の酸味を持つ発酵茶です。石鎚山麓での集落内の生業としては途絶えたものの、その製造技術は西条市内で受け継がれ、現在、市内３団体が生産しており、「幻の発酵茶」とも言われています。 四国山地では発酵茶の製造技術が各地で継承されてきました。愛媛県西条市の石鎚黒茶のほか、高知県大豊町の碁石茶、徳島県内各地の阿波晩茶の３種類があり、これらの製造技術は、日本列島の食文化を考察する上で貴重であるとして、平成30年に国から「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に選択されました。 この貴重な民俗文化財を後世に保護、活用、継承していくためには、石鎚黒茶の製造技術の歴史や変遷、そして現状について現地で調査記録することが必要であることから、西条市教育委員会が主体となって調査事業が実施され、現地調査には当館学芸員も参加し、『「四国山地の発酵茶の製造技術」石鎚黒茶製造技術調査報告書』が刊行されています。 本展では、石鎚黒茶の製造技術を写真パネルで紹介するとともに、古代から現代に至るまでの石鎚山・石鎚信仰に関する当館所蔵資料を展示しました。 関連講座：１月15日（日）13:30～15:00「石鎚黒茶と高知碁石茶」　大本敬久（当館学芸員）

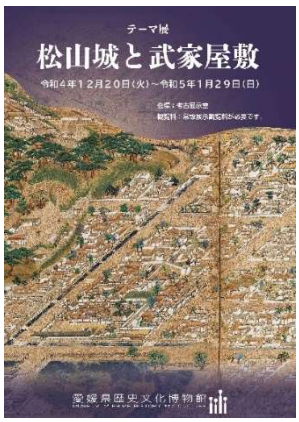
■展示資料一覧

小項目	展示資料	形状	所蔵者等
ごあいさつ	ごあいさつ	項目パネル	
幻の発酵茶「石鎚黒茶」	幻の発酵茶「石鎚黒茶」	項目パネル	
	茶の分類	解説パネル	
	石鎚黒茶が注目される理由	解説パネル	
	『石鎚黒茶製造技術調査報告書』	実物	
	石鎚黒茶の製品（さつき会）	実物	
	石鎚黒茶の製品（ピース）	実物	
	石鎚黒茶の製品（ウィセ）	実物	
石鎚黒茶の製造と継承	石鎚黒茶の製造と継承	項目パネル	
	西条市「石鎚黒茶」関係地図	解説パネル	
	石鎚黒茶の製造工程	解説パネル	
	製造工程１　茶葉の収穫	写真パネル	当館撮影

	製造工程２　枝の切り揃え	写真パネル	当館撮影
	製造工程３　洗浄	写真パネル	当館撮影
	製造工程４　蒸す	写真パネル	当館撮影
	製造工程５　枝の切り除き	写真パネル	当館撮影
	製造工程６　桶詰め	写真パネル	当館撮影
	製造工程７　一次発酵（好気発酵）	写真パネル	当館撮影
	製造工程８　揉む	写真パネル	当館撮影
	製造工程９　二次発酵（嫌気発酵）	写真パネル	当館撮影
	製造工程10　乾燥	写真パネル	当館撮影
石鎚信仰とお山市	石鎚信仰とお山市	項目パネル	
	石鎚神社とお山開き１	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き２	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き３	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き４	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き５	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き６	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き７	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社とお山開き８	写真パネル	当館撮影
	石鎚山の鎖と頂上	写真パネル	当館撮影
	前神寺のお山開き１	写真パネル	当館撮影
	前神寺のお山開き１	写真パネル	当館撮影
	前神寺のお山開き１	写真パネル	当館撮影
	石鎚講	写真パネル	当館撮影
	石鎚神社の先達会符	実物	当館蔵
	石鎚神社の先達笏	実物	当館蔵
	石鎚神社の先達衣装	実物	当館蔵
古代の石鎚山	古代の石鎚山	項目パネル	
	万葉集と石鎚山	解説パネル	
	空海「聾瞽指帰」と石鎚山	解説パネル	
	若き空海の修行地　阿波・土佐	解説パネル	
	若き空海の修行地　伊予	解説パネル	
	『万葉集』巻三	実物	当館蔵
	平安時代前期の出来事と石鎚山	解説パネル	
	嵯峨天皇と伊予国・石鎚山	解説パネル	
	平安時代前期の石鎚山	解説パネル	
	『三教指帰』序	実物	当館蔵
	『三教指帰』下（仮名乞児論）	実物	当館蔵
	『三教指帰簡註』（明治22年）	実物	当館蔵
	『三教指帰刪補鈔』	実物	当館蔵
	『日本国現報善悪霊異記』	写真パネル	国立国会図書館提供
	『日本文徳天皇実録』	実物	当館蔵
	『類聚国史』	写真パネル	国立国会図書館提供
	平安時代前期の伊予国の郡郷名	解説パネル	
	『和名類聚抄』	実物	当館蔵
	『長寛勘文』	写真パネル	国立国会図書館提供
	伊予出身の光定	解説パネル	
	「梁塵秘抄」に見る石鎚山	解説パネル	
石鎚山の登山と観光	石鎚山の登山と観光	解説パネル	

	『四国徧禮道指南』	実物	当館蔵
	細田周英「四国徧禮絵図　全」	大型出力	当館蔵
	「西條誌」（表紙）	実物	当館蔵
	「西條誌」巻十二	実物	当館蔵
	歌川広重「六十余州名所図会伊予西條」	実物	当館蔵
	『愛媛面影』		
	四国八十八箇所霊場案内（昭和9年）	実物	当館蔵
	小亀博「四国霊場案内図絵」（横峰寺）	実物	当館蔵
	小亀博「四国霊場案内図絵」（前神寺）	実物	当館蔵
	松山県・石鉄県改称の行政資料	写真パネル	愛媛県立図書館
	石鉄県辞令書	実物	当館蔵
	石鎚山頂での記念写真（昭和4年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	「天下第一の絶勝面河渓」（昭和10年）	実物	当館蔵
	「高知県鳥瞰図」（昭和３年）	実物	当館蔵
	「子安講本部香園寺図絵」（昭和8年）	実物	当館蔵
	「瀬戸内海遊覧絵図」（大正13年）	実物	当館蔵
	広島県の石鎚信者（昭和33年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	石鎚講の人々（上黒川）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	石鎚行者の垢離取り（昭和33年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	お山開きの季節宿（昭和33年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	下黒川の季節宿（昭和33年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	成就社での女性歩荷（昭和33年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影
	河口での参拝バス（昭和33年）	写真パネル	当館蔵・村上節太郎撮影

⑧テーマ展「松山城と武家屋敷」



名　称	松山城と武家屋敷
期　間	令和4年12月20日（火）～令和5年1月29日（日）（開催日数:33日間）
会　場	考古展示室
趣　旨	松山城については、天守、櫓をはじめ、藩主が居住した三の丸御殿などが精密に描かれた元禄期（1688～1704）の松山城下図屏風が遺されている。そこには正確な屋敷割で武家屋敷が並んでおり、階層ごとの住んでいた屋敷の外観を知ることができる。武家屋敷の内部については、藩士が松山藩の普請方に提出した間取り図が約350点伝わっている。間取り図は明治３年頃に作製されており、その多くには当時住んでいた藩士の名前が記されている。その情報を様々な資料と突き合わせることで、どのエリアの武家屋敷の間取り図なのかを特定することできる。 本展では、武家屋敷の外観を描いた松山城下図屏風、内部の間取りを描いた絵図、そしてさらに近年の発掘調査の成果も織り交ぜながら、江戸時代に生きた松山城下の武士の暮らしぶりを紹介する。

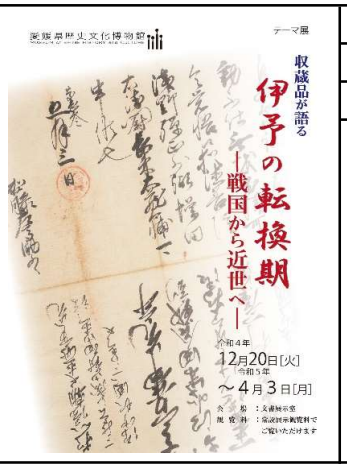
■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
松山城	ごあいさつ	個人・当館保管
	松山城（項目パネル）	
	江戸時代前期の松山城イラスト【原画、出力】（作画：香川元太郎氏）	当館
	与州松山本丸図【写真パネル】	甲賀市水口図書館
	松山城本壇北側の遺構【遺構図、写真パネル】	松山市教育委員会提供
	幕府隠密松山城見取絵図	伊予史談会
	蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図	当館
	松山城下町寛永図	個人・当館保管
	念斎堀　村上節太郎撮影【写真パネル２枚】	当館
	松山御城下絵図	伊予史談会
	松山城下町嘉永図	個人・当館保管
	松山城郭図	個人・当館保管
	松山城本丸・二の丸図	個人・当館保管
	松山城下図屏風	当館
天守と本丸	天守と本丸（項目解説）	
	亀郭城秘図	伊予史談会

	松山城本壇（松山城下図屏風）【写真パネル】	当館
	松山城本壇【写真パネル】	松山市
	天守より黒門迄間数覚	伊予史談会
	松山城天守閣普請要録	愛媛県立図書館
二の丸	二の丸（項目解説）	
	二之御丸全図	伊予史談会
	亀郭城秘記（松城要輯　五）	伊予史談会
三の丸	三の丸（項目解説）	
	三の丸（蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図）【出力】	当館
	三の丸（松山城下町寛永図）【出力】	個人・当館保管
	三の丸（水野秘蔵松山城図）【出力】	伊予史談会
	三の丸（松山城下図屏風）【出力】	当館
	三の丸（松山城下町嘉永図）【出力】	個人・当館保管
	三の丸貯水池（松山城下図屏風）【出力】	当館
	三の丸５次調査Ｔ３平面図【出力】	松山市教育委員会
	Ｔ３排水口２（北より撮影）【出力】	松山市教育委員会
	Ｔ３完堀状況（北東より撮影）【出力】	松山市教育委員会
	堀側から見た排水口【出力】	当館
	三の丸御殿（松山城下図屏風）【出力】	当館
	御三丸図	伊予史談会
	松山三之丸邸内図	愛媛県立図書館
	三之丸家中図	伊予史談会蔵
武家屋敷	武家屋敷（項目解説）	
	遺構平面模式図	松山市教育委員会
	遠山保屋敷図	当館
	日下部要人屋敷図	当館
	弘岡弘屋敷図	当館
	内藤資一郎屋敷図	当館
	天岸桝玄屋敷図	当館
	有馬理一郎屋敷図	当館
	三浦正屋敷図	当館
	翠水園	当館
	番町遺跡の園池遺構	松山市教育委員会
	家老の屋敷（松山城下図屏風）【写真パネル】	当館
	山路弘人屋敷図	当館
	野澤隼太屋敷図	当館
	正岡子規が住んだ屋敷の絵図（小解説）	
	正岡隼太屋敷図	当館
	玉井九平屋敷図	当館
	宇佐美玄蔵屋敷絵図	当館
	松山城下の周縁部（松山城下図屏風）【出力】	当館
史跡「松山城跡」内 県民館跡地	史跡「松山城跡」内　県民館跡地（項目解説）	
	葵文瓦	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	「戸田」の銘のある陶磁器	
	肥前陶磁器（小解説）	
	「明和八」年の墨書がある磁器	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	磁器大碗	愛媛県教育委員会蔵・当館保管

	磁器皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	白磁皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	小碗	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	鬢水入れ	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	扁壺形置物	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	土師器皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	涼炉	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	砥部焼と西岡焼（小解説）	
	仏花瓶	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	「豫州松山」などの銘のある西岡焼	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	赤間硯	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	羊羹切り	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	煙管	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	小匙	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	金属飾り	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	ミニチュア土製品	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
番町遺跡２次調査	番町遺跡２次調査（項目解説）	
	鬼瓦類の一部	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	軒丸瓦	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	磁器碗	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	磁器大皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	燗徳利	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	香炉	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	青磁中皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	陶器碗	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	燈明皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	土師器皿	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	磁器碗	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	植木鉢	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	土瓶	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	焜炉	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	焙烙	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	羽子板	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	木製櫛	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	木製蓋	愛媛県教育委員会蔵・当館保管
	匙	愛媛県教育委員会蔵・当館保管

⑨テーマ展「収蔵品が語る　伊予の転換期－戦国から近世へ－」



名　称	収蔵品が語る　伊予の転換期－戦国から近世へ－
期　間	令和４年12月20日（火）～令和５年４月３日（月）（開催日数:89日間）
会　場	文書展示室
趣　旨	戦国時代が終わり江戸時代を迎える中世から近世への時代の転換期、伊予では四国平定を経て豊臣秀吉による大名支配が始まり、関ケ原合戦後には徳川政権下で領国経営の安定化が進められ、最終的に伊予八藩が成立します。この時期、伊予では大名の交替が繰り返され、現存する資料も限られているため、複雑で分かりにくい反面、伊予が統一政権の下で変革を迎え、多様な道筋を歩みながら太平の世を迎えるという興味深い時代でもあります。 本展では、当館収蔵品の中から、乱世から太平へと移り変わる時代の伊予や大名の姿を伝える資料について、近年の新収蔵品も交えながら紹介しました。

■展示資料一覧

項目名	資料名	所蔵者等
戦国の終焉	紋柄威五枚胴具足・銀箔押帽子形兜	個人・当館保管
	毛利輝元書状（三隅宛）	当館
	毛利輝元書状写（土居宛）	個人・当館保管
	西条誌（写真展示）	当館
	小早川隆景書状写	個人・当館保管
	御庄基経知行坪付	当館
秀吉直臣の支配	豊臣秀吉朱印状（刀狩令）（複製）	原資料東京大学史料編纂所・複製当館
	豊臣秀吉朱印状（海賊停止令）（複製）	原資料早稲田大学図書館・複製当館
	豊臣秀吉朱印状（福島宛）（写真展示）	京都大学総合博物館
	真土村検地帳	個人・当館保管
	戸田勝隆書状（天正16年）	個人・当館保管
	豊臣秀吉朱印状（戸田宛）	個人・当館保管
	清良記	個人・当館保管
	福島正則知行宛行状	当館
	福島正則書状（2月15日）	個人・当館保管
	福島正則書状（5月17日）	個人・当館保管
	野村三嶋神社舞殿棟札	三嶋神社・当館保管

	金山出石寺写真帖	当館
	加藤嘉明画像（『伊予古美術大観』）（写真展示）	当館
	豊臣秀吉朱印状（加藤宛、慶長3年1月17日）	当館
	豊臣秀吉朱印状（加藤宛、慶長3年5月3日）	当館
徳川の太平	徳川秀忠知行宛行状	当館
	加藤嘉明書状（片桐宛）	当館
	加藤嘉明書状（金地院宛）	当館
	加藤嘉明書状（宛先未詳）	当館
	加藤嘉明書状（小出宛）	当館
	加藤嘉明書状（朝倉宛）	当館
	藤堂高虎条目写（『宇和旧記』）	当館
	甘崎城図	当館
	伊予甘崎城（香川元太郎氏筆）	当館
	甘崎城跡出土瓦	愛媛県教育委員会・当館保管
	真土村検地帳（慶長14年）	個人・当館保管
	富田信高画像（『伊予古美術大観』）	当館
	伊達秀宗知行宛行状（鈴木宛）	当館
	伊達秀宗知行宛行状（葛西宛）	当館
	山家清兵衛判物	個人・当館保管
	伊達秀宗和歌短冊	当館
	伊達秀宗書状（宇衛門宛）	当館
	伊達秀宗書状（加幡宛）	当館
	前松山城主蒲生忠知公肖像（「松山紀念絵はがき」）	当館
	蒲生忠知知行宛行状（寛永4年）	当館
	蒲生忠知知行宛行状（寛永11年）	当館
	蒲生忠知自筆書状	当館
	興聖院殿旧記	当館

⑩テーマ展「おひなさま」

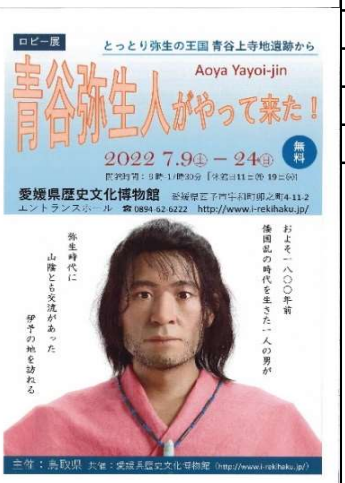
名　称	おひなさま
期　間	令和５年２月11日（土）～４月３日（月）（開催日数：46日）
会　場	文書展示室・民俗展示室２
趣　旨	桃の節句に合わせて、西条藩松平家伝来の雛飾りをはじめ、江戸時代後期の次郎左衛門雛から洋装の明治天皇・皇后の変わり雛まで、いろいろなタイプのおひなさまを紹介するとともに、関連資料として大名家の女性に関係する資料や市松人形やままごと道具、ドールハウス玩具等を展示しました。

■展示資料一覧

資　料　名	形態数量	所　蔵　者　等
ごあいさつ	パネル	
明治天皇・皇后変わり雛（明治40年）	一式	個人蔵・当館保管
お姫さまの遺品	項目パネル	
砧蒔絵小鼓	１胴	当館
有栖川韶仁親王消息	1	当館
早吟百首草	1	当館
金梨地隅切葵紋花生蒔絵硯箱	1	当館
鑑姫御名目録	1	当館
泰寿院ひさ子和歌短冊	1	当館
成等院哲子詩歌巻	1	当館
合貝	1式	当館
黒漆塗葵紋蒔絵貝桶型重箱	1	当館
雛飾り	項目パネル	
西条藩松平家の雛飾り（江戸時代後期）	1式	当館
次郎左衛門雛（江戸時代後期）	1対	個人蔵・当館保管
犬筥（江戸時代後期）	2躯	個人蔵・当館保管
享保雛（江戸時代後期）	1対	当館
古今雛（江戸時代後期）	1対	当館

古今雛・雛道具〔駕籠、長持、耳盥、箪笥〕（江戸時代後期）	1式	当館
内裏雛(明治初期)	1対	当館
内裏雛（明治15年）	1対	当館
内裏雛（大正14年）	1式	当館
御殿飾り（江戸時代後期～）	1式	当館
御殿飾り（大正３年）	1式	当館
雛百種	3冊	当館
土佐立雛	1対	当館
人形とままごと道具	項目パネル	
加茂人形	1躯	当館
御殿玩具　犬	1躯	当館
象牙製立ち雛	2対	当館
毛植人形（明治時代）	1式	当館
小物細工	1式	当館
硝子ホヤ入人形（明治時代）	2躯	当館
御所人形	17躯	当館
御所人形　金魚売り	1躯	当館
源氏枠飾り	1式	当館
美術陶製萬年雛	1式	個人蔵
春山雛（昭和初期）	1式	個人蔵
三つ折れ人形（着せ替え衣装）	1式	当館
市松人形（明治～大正時代）	2躯	当館
豆市松人形（明治～大正時代）	3躯	当館
鬘替え人形	1式	当館
和製ビスク	1躯	当館
花ちゃん人形	1躯	当館
布製フランス人形	1躯	当館
水屋道具（明治～大正時代）	1式	当館
スウィート・ホーム（昭和30年代）	1式	個人蔵
初代リカちゃん	1躯	当館
初代リカちゃんハウス	1式	当館
リカちゃん	1躯	当館
タミーちゃん	1躯	当館
シルバニアファミリー（昭和60年）	1式	当館
段飾り（大正時代）	1式	当館
御殿飾り　曲水の宴	1式	当館
段飾り（江戸時代後期～昭和初期）	1式	当館

⑪ロビー展「青谷弥生人がやって来た！」

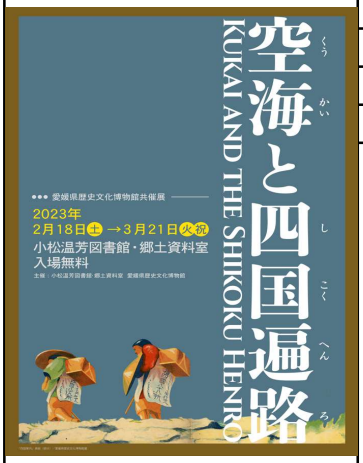
	名　称	青谷弥生人がやって来た！
	期　間	令和４年７月９日（土）～７月24日（日）（開催日数：14日）
	主　催	鳥取県
	共　催	愛媛県歴史文化博物館
	会　場	エントランスホール
	趣　旨	鳥取県では鳥取市の青谷上寺地遺跡（あおやかみじちいせき）で2000年に発掘された人骨を基に、弥生時代後期（約1800年前）の男性の顔を復元されました。2021年10月に復顔が公開されるやいなや、ＳＮＳなどで「誰かに似ている」と話題となり、そっくりさんや名前の募集がおこなわれました。 そして2022年度、鳥取県の弥生時代・文化の魅力を全国に発信することを目的とした「とっとり弥生の王国プロモーション推進事業」の一環として、「青谷弥生人」の復顔像の移動展示（ミュージアムキャラバン）を開催することになり、当館では共催展として本展を行いました。関連事業として、7/24（日）13：30～15：00に「日本海を望む弥生の村と人々」濱田竜彦氏（鳥取県地域づくり推進部とっとり弥生の王国推進課）を実施しました。

■展示資料一覧

項目	資料名	種別	所蔵
	青谷弥生人複顔像	模型	鳥取県
	壺蓋	レプリカ	鳥取県
	壺	レプリカ	鳥取県
	桶形容器蓋	レプリカ	鳥取県
	桶形容器	レプリカ	鳥取県
	柄付き鑿	レプリカ	鳥取県
	柄	レプリカ	鳥取県
	袋状鉄斧	レプリカ	鳥取県
	楔	レプリカ	鳥取県
	鉇	レプリカ	鳥取県
	線刻絵画木製品（鹿線刻椀）	レプリカ	鳥取県
	線刻絵画土器残欠（サメ）	レプリカ	鳥取県
	離頭銛頭	レプリカ	鳥取県
	釣針	レプリカ	鳥取県
	やす先	レプリカ	鳥取県
	線刻絵画木製品（動物）	レプリカ	鳥取県
	卜骨	レプリカ	鳥取県

	銅剣形骨角器	レプリカ	鳥取県
	頭蓋骨（１号）	レプリカ	鳥取県
	脳１	レプリカ	鳥取県
	銅鏃付矢	レプリカ	鳥取県
	銅鏃（寛骨）	レプリカ	鳥取県
	鉄鏃	レプリカ	鳥取県
	鉄鏃	レプリカ	鳥取県
	骨鏃	レプリカ	鳥取県
	骨鏃	レプリカ	鳥取県
	疾病骨（カリエス）	レプリカ	鳥取県
	映像コーナー	動画	鳥取県

⑫共催展「空海と四国遍路」



名　称	空海と四国遍路
期　間	令和５年２月18日（土）～３月21日（火・祝）（開催日数：27日）
主催	愛媛県歴史文化博物館、小松温芳図書館･郷土資料室
会　場	小松温芳図書館郷土資料室
入館者	888名
趣　旨	当館では、新常設展として「和紙彫塑による弘法大師空海の世界　密●空と海―内海清美展」を展示するとともに、空海や四国遍路に関する特別展や講座など様々な活動を展開してきました。また、四国４県で進められている四国遍路世界遺産登録への取組みにも協力しており、四国遍路の魅力を発信し、一層の機運醸成を図るため、今回、小松温芳図書館・郷土資料室との共催で、「空海と四国遍路展」を開催しました。 本展は、空海の生涯や四国遍路の歴史と文化を所蔵資料で振り返るとともに、空海の生涯を人形群で表現し高い芸術性で国際的評価を得ている和紙彫塑家・内海清美氏の作品「密●空と海」の映像展示など、多様な視点から空海と四国遍路の豊かな魅力を紹介しました。

■展示資料一覧

項目	資料名	種別	所蔵
	入口サイン	サイン	
	ごあいさつ	解説パネル	
空海の生涯	空海の生涯	項目解説	
	弘法大師御誕生所大本山善通寺図絵	出力	当館蔵
	「高野大師行状図画」巻一　誕生奇特	巻子	当館蔵
	「高野大師行状図画」巻二　大師御入唐	巻子	当館蔵
	『三教指帰』	典籍	当館蔵
	『三教指帰簡註』	典籍	
	『遍照発揮性霊集』	典籍	当館蔵
	弘法大師行状記	典籍	当館蔵
	弘法大師と衛門三郎の摺物　杖杉庵	摺物	当館蔵
	高野山惣絵図	絵図	当館蔵
四国遍路絵図	四国遍路絵図	項目解説	
	四国徧禮絵図　風部村虎屋喜代助版	出力	当館蔵
	四国徧礼絵図（細田周英）	絵図	当館蔵
	象頭山参詣道四国寺社名勝八十八番	絵図	個人蔵・当館保管
	四国徧礼絵図　卯之町新地虎屋武三郎版	絵図	当館蔵

	東多田村絵図	出力	当館蔵
札所の景観	札所の景観		
	岩屋寺　一遍聖絵　複製	巻子	原資料：神奈川県清浄光寺蔵
	四国霊場第四十五番伊予国上浮穴郡海岸山岩屋寺勝景大略図	絵図	当館蔵
	子安講本部　香園寺図絵	出力	当館蔵
遍路が遺した記録	遍路が遺した記録	項目解説	
	仏絵師西丈　中国四国名所旧跡図	写真パネル	当館蔵
	太龍寺岩谷図　中国四国名所旧跡図	写真パネル	当館蔵
	甲浦番所　中国四国名所旧跡図	写真パネル	当館蔵
	飛石刎石ごろごろ石	写真パネル	当館蔵
	往来手形	古文書	個人蔵・当館保管
	宇和島藩領通行手形	古文書	個人蔵・当館保管
	四国霊場順拝日記	古文書	個人蔵・当館保管
	四国西国順拝記	典籍	当館蔵
	阿讃伊土日記	典籍	当館蔵
	四国道中手引案内納経帳	典籍	当館蔵
	蒼社川を渡る遍路　村上節太郎撮影	出力	当館蔵
遍路ツアーの展開	遍路ツアーの展開	項目解説	
	四国遍路道中図	出力	当館蔵
	四国遍路道中図　各種	絵図	当館蔵
	四国案内	パンフレット	当館蔵
	四国八十八ケ所巡拝日誌（昭和3年）	古文書	個人蔵・当館保管
	荒井とみ三『遍路図絵』	書籍	当館蔵
	遍路バスのパンフレット	パンフレット	当館蔵
内海清美展映像コーナー	密●空と海　内海清美展	ポスター	
	内海清美氏	紹介パネル	
	新常設展について	紹介パネル	
	映像コーナー	動画	

２．資料の収集・整理・保存

(1) 資料の収集

博物館の展示・調査研究・教育普及等の目的のため、愛媛の歴史や民俗・考古・文書に関する資料の収集を行った。

■購入資料（２件）

資料名	数量	備考
高野長英画像	１幅	
侍従定静紀行御日記	１冊	

■寄贈資料（11件）

資料名	数量	備考
松澤家資料	一式	
石造物実測図	148点	
皆田五ツ鹿踊りの太鼓	１点	
松山歩兵22連隊写真ほか	８点	
三輪田元綱関係資料	５点	
泉貨紙	17点	
鉄扇、吉井勇色紙、杉浦重剛関係資料	一式	
軍刀	１点	
浄瑠璃資料	33点	
伊予鉄道電気株式会社臨時乗車証	１点	
大竹村庄屋有友家資料	一式	

■寄託資料（２件）

資料名	数量	備　考
石鉄県辞令書	１点	
須恵器（壺蓋）、土師質土器（皿・坏）、柿経・笹塔婆ほか	一式	

(2) 資料の整理

当館に収蔵した資料を継続して整理するとともに、「資料目録」を作成、刊行した。

■整理資料

	資料名	資料内容
歴史･文書研究グループ	有友家文書	大洲市旧大竹村の庄屋文書
	法花津屋三引高月家史料	吉田町旧吉田藩の商家文書、調度、書画など
	永井刀専関係資料	戦前戦後の木版絵葉書、スケッチ、スタンプなど
	村上節太郎氏研究資料	戦前・戦後の県内の写真資料、絵葉書、パンフレット
	相原コレクション	絵葉書・雑誌・書籍・蓄音機・レコード・人形など
	菊池家絵はがき	絵葉書
	教育スライド	昭和20～30年代の教育スライド
	三瀬家文書	大洲市旧大谷村の庄屋文書
	高橋為義氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション

	橘春美氏収集資料	江戸時代の藩札コレクション
	武智利博氏写真資料	県内外の漁業関係写真資料
	窪田重治氏写真資料	県内外の写真資料
	水沼家文書	櫛生村の庄屋文書
民俗･考古研究グループ	四国遍路関係資料	四国遍路関係資料
	旧愛媛県立歴史民俗資料館展示考古資料	旧愛媛県立歴史民俗資料館で展示されていた考古資料
	西田栄氏調査研究資料	西田栄氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	松岡文一氏調査研究資料	松岡文一氏が作成した県内考古学の調査研究資料
	木村剛朗氏収集考古資料	県南部で採集された旧石器・縄文時代の考古資料
	長井數秋氏写真資料	長井數秋氏が撮影した愛媛県関係遺跡写真資料

■資料目録の刊行

『資料目録第31集　愛媛の染型紙資料目録-和泉屋染型紙資料-』　Ａ４判　168頁　800部

当館での展示等で借用・公開してきた伊方町・個人所蔵の染型紙コレクション（全688点）の寄贈を受け、資料整理作業を行い、写真図版・解題・目録として資料目録を刊行した。

(3) 資料の保存管理

① 燻蒸

収蔵庫に搬入する前の新規収集資料の虫菌を駆除するため、密閉式の常圧燻蒸装置により燻蒸処理を行った。また、令和４年６月には歴史収蔵庫２での収蔵庫燻蒸を行った。ガスはエキヒュームS（酸化エチレン）を使用した。

なお、燻蒸を行う際、市町教育委員会など、他の公共機関等から依頼を受けて、館外資料の燻蒸を行い、県内の歴史等資料の保全を図った。

（ア）当館資料の燻蒸作業

虫菌害から展示、収蔵資料を守るため、以下の日程で燻蒸等作業を行った。

実施月日	場所	使用ガス
4.6.20～6.23	歴史収蔵庫２	エキヒュームS
4.8.9～12	燻蒸庫	エキヒュームS
5.2.2～4	燻蒸庫	エキヒュームS

（イ）他機関からの依頼による燻蒸

実施月日	依頼機関	資料内容
4.6.20～6.23	今治市	能島村上家資料
	宇和島市教育委員会	高札、榊原文庫資料

② 虫害モニタリング調査

当館展示室内の展示資料や造作物への虫害発生を早期に発見するため、文化財害虫用のトラップを定期的に設置・回収し、害虫の生息数を連続して監視するとともに、大量発生を未然に防くための対策を行った。

（ア）フェロモントラップの設置（２種類）

文化財害虫がフェロモン（化学物質）に向かう反応を利用したトラップで、目標とする特定の害虫のみを集めることができ、成虫発生の検知能力が高いため、資料への加害度の高い害虫に対して使用した。設置したトラップは次のとおりである。

タバコシバンムシ用（紙資料、藁・竹製資料等の加害害虫）４・５・９月の各１ヶ月間設置

イガ・コイガ用（染織資料等の加害害虫）　４・５・９月の各１ヶ月間設置

（イ）粘着トラップの設置

特定の害虫に限ることなく、徘徊したり飛翔している成虫を粘着物質により捕獲するトラップ。フェロモントラップで捕獲目標としている以外の害虫の発生状況を把握することに努めた。（年３回）

（ウ）設置場所

展示室12室（歴史展示室１・２・３・４、民俗展示室１・２・３、考古展示室、文書展示室、こども歴史館、企画展示室、新常設展示室）及び各収蔵庫・廊下に設置した。

③　資料の補修

正保伊予国絵図と金銅経筒付経巻（愛媛県指定文化財）について補修を行った。このうち、正保伊予国絵図については、（公財）住友財団の一部助成を受けた。

・正保伊予国絵図　１舗

期間：令和４年度～令和５年度

技法、寸法：墨書彩色　縦740.0㎝×横742.0㎝

修復業者：宰匠

【令和４年度の修復内容】

１．写真撮影を行い、損傷及び寸法等、本紙の状態調査を行った。

２．絵具層の膠着力が低下している箇所に膠水溶液を用いて剥落止めを行った。

３．本紙の継ぎを外し必要最小限の分割を行い、整形した後にフラットニングを行った。

４．濾過水を画面表面に噴霧し、汚れを吸着紙に移動させる方法にて汚れの除去を行った。

５．再度墨及び絵具層の剥落止めを行った。

６．本紙表面を布海苔抽出液にて３層の養生を施し本紙料紙を固定した。

７．本紙裏面より最小限の湿りを与えて肌裏紙を除去した。

８．本紙裏面より本紙料紙と同質の補修紙にて欠失箇所の補修を行った。

・金銅経筒付経巻　１口

期間：令和３年度～令和５年度

技法、寸法：青銅鋳造金張　総高30.0㎝、筒身高25.6㎝

修復業者：（公財）元興寺文化財研究所

【令和４年度の修復内容】

１．経筒の材質のデータを得るため、蛍光X線分析を行った。

２．非破壊で経筒の３Ｄ計測を行い図化した。

３．薬品を用いて、経筒の防錆強化処理を行った。

(4) 資料画像の公開

「増補江戸大絵図　絵入」１点の画像、７点の資料翻刻を追加。博物館が収蔵する古地図118点、絵巻13点の合計131点の資料の高精細画像をインターネット上で閲覧できる。

ユーザーアクセス数（令和４年４月～令和５年３月）　　2,404　回

	4月	５月	６月	７月	８月	９月	10月	11月	12月	１月	２月	３月
アクセス数（回）	137	191	251	212	112	129	237	241	232	286	174	202

３．調査研究

学芸員が各１以上のテーマを設定のうえ年間継続して調査研究を実施し、その研究成果を広く県民に周知するため『研究紀要』を作成した。

(1) 個別調査研究

(歴史・文書研究グループ)

●井上　淳　四国遍路の道中日記に関する調査研究

(概要)　大正6年（1917）、自転車を用いて夫妻で遍路を行った知多四国霊場31番札所利生院の住職内藤真覚が記した「四国順拝日記」の史料翻刻を行うとともに、その内容について、特別展図録や愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センターの紀要に紹介した。

●山内　治朋　戦国末期から近世初頭の伊予の領主や地域に関する調査研究

(概要)　戦国末期から近世初頭にかけて伊予を支配した領主や地域社会の実態や変遷について、現地調査や新出史料も交えながら調査及び考察を行い、テーマ展「収蔵品が語る　伊予の転換期－戦国から近世へ」や、研究紀要28号で紹介・発表した。

●大本　敬久　愛媛県の災害史に関する調査研究

(概要)　昭和21年12月21日に発生した昭和南海地震による死者・行方不明者や建物被害等に関する各種統計資料、報告書を調査し、その数値の差異や、被害の地域差について検討し、研究紀要28号で発表した。

●宇都宮美紀　昭和期の商店資料に関する調査研究

(概要)　当館が収蔵する昭和期の菓子製造及び販売に関する資料について、ふしぎ駄菓子屋銭天堂展での再現展示に活用紹介するため、再整理するとともに資料の調査研究を行った。

●平井　　誠　明治期における城郭・陣屋の変遷に関する調査研究

(概要)　国立公文書館や県立図書館が所蔵する行政資料を中心に、明治期における城郭・陣屋の変遷について調査研究を行い、その成果を第25回宇和島文学歴史講座「近代における城下町宇和島のうつりかわり」で講演（2023年1月）するともに、愛媛新聞でその要旨を紹介（2023年3月）した。

●安永　純子　岩谷口村日野家文書に関する調査研究

(概要)　岩谷口村（現砥部町）日野家文書から新谷藩郡奉行が領内視察を行った記録「御順在萬控」(文久2年)について、当館古文書講座で紹介した。そして、令和3年度古文書講座で紹介した新谷藩家老の視察記録「徳田様御越萬覚帳」と合わせて研究紀要28号に資料紹介した。

(民俗・考古研究グループ)

●今村　賢司　近代四国遍路に関する調査研究

(概要)　案内記類を素材に近代の四国遍路に対する見方について、研究紀要第28号に紹介した。

●冨田　尚夫　県内出土青銅器に関する調査研究

(概要)　県内出土青銅器の中で特に西予市宇和町大窪台出土銅矛に関する棟札等の調査を行い、その成果を共同研究として研究紀要第28号で発表した。

●亀井　英希　愛媛県博物館協会に関する調査研究

(概要)　愛媛県博物館協会について、会報誌等から発足や事業の詳細、加盟館数の動向等をまとめ、その成果を研究紀要28号で発表した。

●安藤久美子　明治期愛媛県内における内国勧業博覧会等に係る調査研究

(概要)　内国勧業博覧会における愛媛県在住者から出品の状況をまとめ、県内産業の実態の一端について調査研究を行った。

●松井　寿　染型紙に関する調査研究

(概要)　平成30年度に当館へ寄贈された染型紙コレクションについて、整理作業を行い、写真とともに資料目録第31集で紹介した。

(2) 資料調査（３件）

● 四国霊場の札所の文化財に関する調査

（概要）　県文化財保護課等と協力して、四国霊場の太山寺、三角寺、宝寿寺などの文化財調査を行った。

（担当）　今村賢司（民俗・考古研究グループ）

● 愛媛県内における学校所蔵資料に関する調査

（概要）　特別展「学校の宝物」の準備として、県内の小学校・中学校・高等学校にアンケート調査を実施し、その中で特徴的な資料について、現地調査を行った。

（担当）　井上淳（学芸課長）
山内治朋・大本敬久・平井誠（歴史・文書研究グループ）
冨田尚夫・亀井英希・松井寿（民俗・考古研究グループ）

● Ｘ線・赤外線を活用した考古資料の調査

（概要）　当館に整備されたＸ線透過撮影装置や赤外線画像撮影装置を活用して、県内の各種考古資料を改めて調査した。

（担当）　冨田尚夫（民俗・考古研究グループ）
亀井英希（民俗・考古研究グループ）

(3) 研究紀要の刊行

『研究紀要』第28号

● 体裁　　Ａ４版　92頁
● 発行部数　800部
● 内容

執筆者	内　　容
冨田　尚夫 吉田　広 高山　剛	西予市宇和町大窪台出土銅矛に関する研究
山内　治朋	一条氏布陣地「高島」をめぐる諸問題　―現地調査・地理環境・合戦直前情勢から―
今村　賢司	案内記類から見た近代の四国遍路観
大本　敬久	昭和南海地震における地域別被害数値
安永　純子	資料紹介　新谷藩家老及び郡奉行の領内視察の記録―「徳田様御越萬覚帳」・「御順在萬控」について―
亀井　英希	「愛媛県博物館協会」の活動について

(4) 刊行物等への執筆・発表等（60件）

● 井上　淳
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り116　船手具足」（2022年4月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り127　石手川橘口大橋絵図」（2022年10月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り135　高野長英像」（2023年2月）
- 「宇和島藩の遍路統制と番所」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼（上）』創風社出版、2022年7月）
- 「遍路の伝道師、菱垣元道」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼（上）』創風社出版、2022年7月）
- 項目解説、資料解説,「大正6年、自転車遍路日記」（特別展図録『浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場』、愛媛県歴史文化博物館、2022年9月）
- 学芸員調査ノート「高野長英画像」（『歴博だより』112号、2023年1月）
- 「岩屋寺絵図に関する基本的考察 」（『伊予史談』408号、2023年1月）
- 項目解説、資料解説（特別展図録『学校の宝物』、2023年2月）
- 大正6年、自転車遍路がみた札所の様相―知多四国霊場三十一番利生院住職内藤真覚「四国順拝日記」（『四国遍路と世界の巡礼』、愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター、2023年3月）

● 山内　治朋
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り115　戦国期　滝山城関係の旗」（2022年4月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り122　絵師草紙」（2022年7月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り126　西国巡礼への餞別記録」（2022年9月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り132　加藤嘉明へ秀吉朱印状（2022年12月）
- 学芸員調査ノート「豊臣秀吉朱印状（加藤嘉明宛）」（『歴博だより』112号、2023年1月）
- 資料解説（特別展図録『浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場』、2022年9月）
- 資料解説（特別展図録『学校の宝物』、2023年2月）
- 「西園寺公広」「土居清良」（『戦国四国武将列伝』、戎光祥出版、2022年8月）
- 「河野氏盛衰の歴史」（『湯築城資料館20周年事業　ボランティアガイド養成講座　資料集』、湯築城資料館、2023年1月）

● 大本　敬久
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り120　日本文徳天皇実録―古代石鎚修行僧の転生譚―」（2022年6月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り131　日本書紀―南海地震、最古の文字記録―」（2022年12月）
- 「紀貫之による古代文学の革新―正岡子規による評価の再考―」（『子規博だより』41-1、松山市立子規記念博物館、2022年6月）
- 「和霊大祭」（『つなぐーふるさと宇和島／南予』19号、宇和島信用金庫、2022年6月）
- 「六国史に記された空海の生涯」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼（上）』創風社出版、2022年7月）
- 「空海の漢詩文集『性霊集』」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼（上）』創風社出版、2022年7月）
- 「四国遍路に見る歓待の地域文化―写し霊場（島四国）と善根宿―」（『浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場』、愛媛県歴史文化博物館、2022年9月）
- 「野村秋祭り」（『つなぐーふるさと宇和島／南予』20号、宇和島信用金庫、2022年9月）
- 「南予地方の牛の突きあい習俗」（『つなぐーふるさと宇和島／南予』21号、宇和島信用金庫、2022年12月）
- 「民俗文化財としての石鎚黒茶」（『小松史談』149号、小松史談会、2023年1月）
- 「学校所蔵の民具（昔の道具）の保存と活用」（『学校の宝物』愛媛県歴史文化博物館、2023年2月）
- 「平安時代前期の光定と空海」（『一遍会報』451号、一遍会、2023年3月）
- 「金葉和歌集（能因法師の和歌）」（『歴博だより』113号、2023年3月）
- 「山の神の祭り」（『つなぐーふるさと宇和島／南予』22号、宇和島信用金庫、2023年3月）
- 「四国遍路に関する民俗文化財の継承と課題―世界遺産・無形文化遺産登録の動向から―」（『四国遍路と世界の巡礼』、愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター、2023年3月）

● 宇都宮美紀
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り136　土佐立雛」（2023年３月）

● 平井　　誠
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り117 四国特急新設記念入場券」（2022年5月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り123 風船爆弾」（2022年8月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り130 お年玉付き年賀はがき」（2022年11月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り138 戦時下の女学生の日記・日誌」（2023年3月）
- 学芸員調査ノート「新幹線岡山開業・四国特急新設記念入場券」（『歴博だより』110号、2022年6月）
- 「日露戦争の戦利品と寺社の関係について～貸与から配賦へ～」（特別展図録『浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場』、2022年9月）
- 愛媛新聞「近代における城下町宇和島のうつりかわり」（第25回宇和島文学歴史講座、2023年3月）

● 安永　純子
- 学芸員調査ノート「御順在萬控（岩谷口村日野家文書）」（『歴博だより』113号、2023年3月）

● 今村　賢司
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り119　戦前　女性遍路の写真」（2022年6月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り125　四国霊場の鳥瞰図」（2022年9月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り128　写し霊場篠栗新四国」（2022年10月）
- 愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り134　明治時代の三間焼」（2023年2月）

・「法房標石と太山寺の札挟み」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼（上）』創風社出版、2022年7月）
・「太山寺参道の茶屋」（愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター編『四国遍路と世界の巡礼（上）』創風社出版、2022年7月）
・学芸員調査ノート「御府内八十八ヶ所道知るべ」（『歴博だより』111号、2022年8月）
・項目解説・資料解説（特別展図録『浄土寺・浄瑠璃寺と写し遍路』、2022年9月）
・「松山新四国八十八箇所霊場の開創と再興について」（『浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場』、愛媛県歴史文化博物館、2022年9月）
・「弘法大師と衛門三郎の刷り物と八坂寺」（『四国八十八箇所霊場詳細調査報告書　第47番札所　八坂寺』愛媛県教育委員会、2023年3月）

● 冨田　尚夫
・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り124　今治市高橋仏師１号墳出土鶏形埴輪」（2022 年８月）
・「地域報告愛媛県」『中期古墳研究の現状と課題Ⅵ ～新編年で読み解く地域の画期と社会変動～』中国四国前方後円墳研究会（2022年12月）
・「「学校の宝物」展アンケート調査について」（『学校の宝物』愛媛県歴史文化博物館、2023年2月）

● 亀井　英希
・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り121　真導廃寺の奈良二彩」（2022年７月）
・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り133　土製・陶器製のミニチュア」（2023年１月）
・「仏教儀式に使われた焼き物」（『歴博だより』110号、2022年６月）

● 安藤久美子
・学芸員調査ノート「煮干しの干し場風景写真（窪田重治写真コレクション）」（『歴博だより』110号、2022年6月）

● 松井　寿
・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り118 鯉の染め型紙」（2022年5月）
・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り129　ハーモニカ篳篥」（2022年11月）
・愛媛新聞「えひめの歴史文化モノ語り137　松山高等女学校制服」（2023年3月）
・資料解説（特別展図録『浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場』、2022年9月）
・資料解説（特別展図録『学校の宝物』、2023年2月）
・「解題」（資料目録第31集『愛媛の染型紙資料目録-和泉屋染型紙資料-』、2023年3月）

(5) 他機関との共同調査研究・委員等委嘱

● 史跡松山城跡整備検討専門委員への委嘱
（委嘱主体）　松山市
（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 今治市村上海賊ミュージアム協議会委員への委嘱
（委嘱主体）　今治市教育委員会
（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 上島町資料館基本構想策定委員会委員への委嘱
（委嘱主体）　上島町教育委員会
（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員会委員
（委嘱主体）　大洲から「体験の風をおこそう」運動推進事業実行委員
（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）

● 愛媛大学共同研究員への委嘱
（委嘱主体）　愛媛大学法文学部
（当館の委嘱者）　井上　淳（学芸課長）
山内　治朋（歴史・文書研究グループ）
大本　敬久（歴史・文書研究グループ）
今村　賢司（民俗・考古研究グループ）

● 国立歴史民俗博物館共同研究員への委嘱
（委嘱主体）　国立歴史民俗博物館
（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 西予市文化財保護審議会委員への委嘱

（委嘱主体）　西予市教育委員会
（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 四国遍路資料調査研究会委員への委嘱
（委嘱主体）　四国遍路世界遺産登録推進協議会「普遍的価値の証明」部会
（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）

● 愛媛県の祭り行事調査検討委員会委員への委嘱
（委嘱主体）　愛媛県教育委員会文化財保護課
（当館の委嘱者）　大本　敬久（歴史・文書研究グループ）
　　松井　寿（民俗・考古研究グループ）

● 松山市文化財保護審議会専門部会（民俗部会）委員への委嘱
（委嘱主体）　松山市教育委員会
（当館の委嘱者）　今村　賢司（民俗・考古研究グループ）

４．教育普及活動

(1)　歴史文化講座の開催

愛媛の歴史や文化に関する知識を広めるため、歴史講座、古文書講座、民俗講座、考古講座、体験講座、海の学び講座を開催した。なお、新型コロナウイルス感染防止対策により３件の講座については延期又は中止した。

■歴史講座（6回）　　場所／当館多目的ホール

日時		講師	参加人数
5/7（土） 13:30～15:00	明治期以降の今治城	政次　加奈子 氏 （一般財団法人今治文化振興会今治城学芸員）	36　人
5/21（土） 13:30～15:00	柏木と女三宮の運命と薫の誕生① −柏木の源氏への畏怖による衰弱−	伊井春樹（当館名誉館長）	52　人
7/23（土） 13:30～15:00	柏木と女三宮の運命と薫の誕生② −女三宮の若君（薫）誕生− ※新型コロナウイルスの影響により延期	伊井春樹（当館名誉館長）	延期
8/20（土） 13:30～15:00	鎌倉殿と伊予の武士たち	久葉　裕可氏 （新居浜市市史編さん室専門員）	37　人
9/24（土） 13:30～15:00	柏木と女三宮の運命と薫の誕生② －女三宮の若君（薫）誕生− 7/23（土）延期分を実施	伊井春樹（当館名誉館長）	32　人
11/26（土） 13:30～15:00	柏木と女三宮の運命と薫の誕生③ －柏木の死、女三宮の出家－	伊井春樹（当館名誉館長）	36　人
3/25（日） 13:30～15:00	柏木と女三宮の運命と薫の誕生③ －若君（薫）五十日の祝い－	伊井春樹（当館名誉館長）	37　人

■古文書講座（4回）　　場所／当館研修室

日時	講義内容	講師	参加人数
8/28（日） 13:30～15:00	新谷藩郡奉行視察記録を読む①	安永純子（当館主任学芸員）	33　人
9/25（日） 13:30～15:00	新谷藩郡奉行視察記録を読む②	安永純子（当館主任学芸員）	30　人
12/24（土） 13:30～15:00	近世愛南の地誌『御荘旧記』を読む① ※大雪の影響により延期	織田　浩史氏 （予土歴史文化研究会愛南支部支部長）	延期
1/21（土） 13:30～15:00	近世愛南の地誌『御荘旧記』を読む① 12/24（土）延期分を実施	織田　浩史氏 （予土歴史文化研究会愛南支部支部長）	22　人
2/18（土） 13:30～15:00	近世愛南の地誌『御荘旧記』を読む②	織田　浩史氏 （予土歴史文化研究会愛南支部支部長）	11　人

■民俗講座（3回）　　場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
6/18（土） 13:30～15:00	愛媛の災害と言い伝え −自然伝承碑に学ぶ―	竹井　賢二氏 （愛媛県立松山南高校教諭）	38　人
9/3（土） 13:30～15:00	えひめの気になる神さまたち	佐伯　直紀氏 （公益財団法人愛媛県文化振興財団総務事業部）	46　人
1/15（土） 13:30～15:00	石鎚黒茶と高知碁石茶 －四国山地の発酵茶文化－	大本敬久（当館専門学芸員）	56　人

■考古講座（2回）　　場所／当館多目的ホール

日時	講義内容	講師	参加人数
5/14（日） 13:30～15:00	愛南町の縄文遺跡・平城貝塚 −発見131年目の事実−	松本　安紀彦 氏(愛南町教育委員会)	41　人

7/24（日） 13:30～15:00	とっとり弥生の王国プロモーション推進事業 日本海を望む弥生の村と人々	濵田　竜彦氏（鳥取県地域づくり推進部 とっとり弥生の王国推進課）	47　人

■体験講座(7回)　　場所／当館研修室他

日時	講義内容	講師	参加人数
5/28（土） 13:30～15:30	押し花アート ～自然のあたたかさを感じて～	小鹿　弘子 氏 （押し花アーティスト）	7　人
6/5（土） 13:30～15:30	はじめてのアロマ ～日本の香り 和精油の魅力～	森　なほ氏 （健康のこと研究所midi和精油講座認定講師）	16　人
7/2（土） 12:00～17:30	四国西予ジオミュージアムと 穴神洞遺跡を訪ねる	四国西予ジオミュージアム学芸員ほか	20　人
7/9（土） 13:30～15:30	①一閑張り～ かごバッグ作り～	木城　香代氏 （手仕事工房　雅楽多や主宰）	20　人
7/16（土） 13:30～15:00	②一閑張り～ かごバッグ作り～	木城　香代氏 （手仕事工房　雅楽多や主宰）	20　人
9/10（土） 13:00～16:00	松山の近代洋風建築を訪ねる -萬翠荘と愛媛県庁本館- ※新型コロナウイルスの影響により中止	三浦　彩氏 （愛媛県教育委員会文化財保護課学芸員）	中止
12/4（日） 10:00～12:00 13:30～15:30	多肉植物の籠寄せ ークリスマスアレンジー	渡辺　ゆり氏 （succulent shop　toiro多肉スタイリスト®）	16　人
12/25（日） 13:30～16:00	しめ縄作り	上甲清(元宇和わらぐろの会会長) 岡本保(元宇和わらぐろの会副会長)	19　人
3/4（土） 13:30～16:00	①一閑張り～ かごバッグ作り～	木城　香代氏 （手仕事工房　雅楽多や主宰）	19　人
3/18（土） 13:30～16:00	②一閑張り～ かごバッグ作り～	木城　香代氏 （手仕事工房　雅楽多や主宰）	19　人

■特別展関連講座（8回）えひめ南予きずな博連携講座（3回）　　場所／当館多目的ホール他

日時	講義内容	講師	参加人数
10/1（土） 13:30～15:00	特別展浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場関連講座① 浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場展のみどころ	今村 賢司（当館学芸員）	44　人
10/23（日） 13:30～15:00	特別展浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場関連講座② 大正６年自転車遍路、南予を行く	井上　淳（当館学芸課長）	24　人
10/30（日） 13:30～15:00	特別展浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場関連講座③ 石仏型の写し霊場 －三角寺新四国霊場と川之江新四国霊場－	井原恒久氏（元愛媛県立図書館館長）	34　人
11/20（日） 13:30～15:00	特別展浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場関連講座④ 浄瑠璃寺・法蓮寺と堯音師	前園実知雄（俊恵）氏（奈良芸術短期大学特任教授・法蓮寺住職）	44　人
3/5（日） 13:30～15:00	特別展「学校の宝物」関連講座① 「学校の宝物」展のみどころ	冨田 尚夫（当館学芸員）	17　人
3/11（土） 13:30～15:00	特別展「学校の宝物」関連講座② 幕末維新期の八幡浜の教育者、清家堅庭	井上 淳（当館学芸課長）	18　人
3/19（日） 13:30～15:00	特別展「学校の宝物」関連講座③ 私立愛媛盲唖学校と森恒太郎 －愛媛における障がい者教育のはじまり－	柚山 俊夫氏（伊予史談会副会長）	28　人
3/25（日） 13:30～15:00	特別展「学校の宝物」関連講座④ 史跡めぐり「南予の木造学校建築の魅力」	大本 敬久（当館学芸員）	28　人
10/8（土） 13:30～15:00	えひめ南予きずな博連携講座① 手漉和紙の歴史・現在・未来 －西予野村町の泉貨紙を知る－	菊地賢裕氏（菊地製紙） シーバース玲名氏（元西予市地域づくり協力隊）	26　人

10/9（日） 13:30～15:00	えひめ南予きずな博連携講座② 大洲市内の近年の弥生時代の調査成果	岡崎壮一氏（大洲市教育委員会）	22　人
12/18（日） 13:30～15:00	えひめ南予きずな博連携講座③ 南予地方の四国霊場と遍路道標石	今村 賢司（当館学芸員）	15　人

(2)　講演会等の開催

日時	講義内容	講師	参加人数
	コロナウィルス感染症拡大防止のため未実施		

(3)　講師の派遣等

普及啓発事業の一環として、館外からの依頼を受けて、学芸員を講師等として派遣した。

	年月日	職員名		内容	依頼機関
1	4～6年度	学芸課長	井上淳	十津川村史編さん委員	十津川村
2	4.4.25	専門学芸員	大本敬久	宇和島市事前復興計画の策定に向けた東京大学×宇和島東高等学校防災地理部による意見交換会	東京大学院工学系研究科
3	4.5.1～6.3.31	学芸課長	井上　淳	今治市村上海賊ミュージアム協議会委員	今治市
4	4.5.3	専門学芸員	松井　寿	鹿島神社春季例大祭の現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
5	4.5.10	専門学芸員	大本敬久	愛媛県の祭り・行事詳細調査説明会講師	愛媛県教育委員会文化財保護課
6	4.5.14	学芸課長	井上　淳	特別展「真言宗御室派の寺宝と四国・徳島」記念講演会講師	徳島市立徳島城博物館
7	4.5.26	専門学芸員	大本敬久	地域まるごと博物館事業に伴う現地指導	松野町教育委員会
8	4.6.1～5.3.31	専門学芸員	大本敬久	令和４年度人間文化研究機構基幹研究プロジェクト連携研究員及び国立歴史民俗博物館共同研究員の委嘱	国立歴史民俗博物館
9	4.6.14	学芸課長	井上淳	愛媛から「体験の風をおこそう」運動実行委員会委員	国立大洲青少年交流の家
10	4.6.15	専門学芸員	松井　寿	松山市道後地区の祭り・行事調査に関する協力依頼	愛媛県教育委員会文化財保護課
11	4.6.16	学芸課長	井上　淳	上島町資料館基本計画策定委員会委員の委嘱	上島町教育委員会
12	4.6.27	専門学芸員	大本敬久	NHK松山放送局ラジオ「ラジオまどんな　西日本豪雨から４年」出演	NHK松山放送局
13	4.6.30～7.1	専門学芸員	大本敬久	石鎚山のお山開きの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
14	4.7.3	専門学芸員	大本敬久	パフィオ文化講演会「過去の災害に学ぶ―南予地方の地震・津波・水害史－」講師	宇和島市生涯学習センター
15	4.7.5	学芸課長	井上　淳	公文書館あり方庁内検討会オブザーバー	愛媛県私学文書課
16	4.7.7	専門学芸員	大本敬久	ふるさと見聞講座「過去の災害に学ぶ」講師	大洲市立博物館
17	4.7.7	専門学芸員	大本敬久	四国遍路関係資料調査研究会への出席	四国遍路世界遺産登録推進協議会「普遍的価値の証明」部会
18	4.7.10	専門学芸員	松井　寿	高山の石鎚講の祭り・行事調査に関する協力依頼	愛媛県教育委員会文化財保護課

19	4.7.12	専門学芸員	松井　寿	平和学習	西予市立大野ヶ原小学校
		専門学芸員	平井　誠		
20	4.7.15	専門学芸員	平井　誠	愛媛県生涯学習センターコミュニティ・カレッジ講師	愛媛県生涯学習センター
21	4.8.1	学芸課長	井上　淳	令和4年度第1回遍路科研研究会「大正6年、自転車遍路日記」	愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター
22	4.7.26	専門学芸員	大本敬久	伊方町地域博物館運営委員会への出席	伊方町教育委員会
23	4.8.8	専門学芸員	大本敬久	惣川のお接待の現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
		専門学芸員	松井　寿		
24	4.8.14	専門学芸員	松井　寿	小鴨部のマンドの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
25	4.8.22	専門学芸員	大本敬久	NHK松山放送局ラジオ　ひめポン ８月31日　18：10～19：00命札	NHK松山放送局
26	4.8.23	専門学芸員	大本敬久	新聞が果たす役割について-民俗行事と愛媛新聞コメント	愛媛新聞社
27	4.8.26	専門学芸員	大本敬久	西予市文化財保存活用地域計画協議会への出席	西予市教育委員会
28	4.9.9	学芸課長	井上　淳	幕末維新期の松山藩	萬翠荘
29	4.9.18	専門学芸員	大本敬久	「『目黒の農山村景観』の未来を考える」講座講師	松野町教育委員会
30	4.9.22	専門学芸員	冨田尚夫	古代の米作り・稲刈りについて	多田だんだんプロジェクト
31	4.9.27	専門学芸員	大本敬久	「えひめ文化財防災対策研修会in野村」講師	愛媛県教育委員会文化財保護課
32	4.10.4	専門学芸員	大本敬久	吉田小学校３年生総合的な学習の時間「吉田秋祭り」講師	宇和島市立吉田小学校
33	4.10.7	専門学芸員	松井　寿	道後秋祭りの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
34	4.10.9～10	専門学芸員	松井　寿	北条の秋祭りの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
35	4.10.12	学芸課長	井上　淳	「浮世絵に関する授業」講師	宇和島市立吉田中学校
		専門学芸員	宇都宮美紀		
		専門学芸員	松井　寿		
36	4.10.15～16	専門学芸員	松井　寿	西条まつりの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
37	4.10.15～18	専門学芸員	大本敬久	西条まつり・新居浜太鼓祭りの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
38	4.10.20	専門学芸員	大本敬久	西予市文化財保護審議会出席	西予市教育委員会
39	4.10.21～22	専門学芸員	松井　寿	保内の秋祭りの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
40	4.10.28	専門学芸員	大本敬久	伊方町地域博物館運営委員会への出席	伊方町教育委員会
41	4.10.29	専門学芸員	大本敬久	愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター公開講演会・シンポジウム講師	愛媛大学四国遍路・世界の巡礼研究センター
42	4.10.31	学芸課長	井上　淳	上島町資料館基本計画策定委員会への出席	上島町教育委員会
43	4.11.3	専門学芸員	大本敬久	吉田秋祭りの現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
44	4.11.5～6	専門学芸員	松井　寿	北条の亥の子の現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
45	4.11.8	専門学芸員	今村賢司	「ふるさと風早講座」講師	松山市北条ふるさと館
46	4.11.18	学芸課長	井上　淳	史跡松山城跡整備検討会	松山市
47	4.12.9	専門学芸員	大本敬久	愛媛県生涯学習センターコミュニティ・カレッジ講師	愛媛県生涯学習センター

48	5.1.13～14	専門学芸員	大本敬久	四国遍路資料調査研究会の資料調査	四国遍路世界遺産登録推進協議会「普遍的価値の証明」部会
49	5.1.17～18	専門学芸員	山内治朋	九州所在伊予関係西国武士関係史料の調査および撮影	東京大学史料編纂所
50	5.1.19	専門学芸員	松井　寿	「宇和史談会新春放談会」講師	宇和史談会
51	5.1.24	専門学芸員	松井　寿	「道具とくらしのうつりかわり」講師	宇和島市立三間小学校
52	5.1.29	専門学芸員	平井　誠	「近代における宇和島のうつりかわり」講師	宇和島市生涯学習センター・愛媛新聞社
53	5.2.5	専門学芸員	山内治朋	湯築城資料館ボランティアガイド養成講座	湯築城資料館
54	5.2.11	専門学芸員	大本敬久	「文化財とは何か？－過去に学び、未来につなぐ－」講師	大洲古学堂保存会
55	5.2.15	専門学芸員 専門学芸員	平井　誠 松井　寿	平和学習	鬼北町立好藤小学校
56	5.2.22	専門学芸員	松井　寿	「出前授業（昔の道具）」講師	四国中央市立金生第二小学校
57	5.2.23	専門学芸員	大本敬久	シンポジウム「人口減少社会と文化遺産の未来」講師	愛媛大学
58	5.2.26	専門学芸員	大本敬久	「ふるさと学のススメ」講師・ファシリテーター	内子町教育委員会
59	5.3.7	専門学芸員	大本敬久	文化財防災センターシンポジウムへの出席	国立文化財機構文化財防災センター
60	5.3.8	専門学芸員	大本敬久	愛媛県祭り・行事調査検討委員会への出席	愛媛県教育委員会文化財保護課
61	5.3.10	学芸課長	井上　淳	村上海賊ミュージアム協議会	今治市
62	5.3.11	専門学芸員	大本敬久	西予市文化財保存活用地域計画協議会への出席	西予市教育委員会
63	5.3.12	学芸課長	井上　淳	上島町資料館基本計画策定委員会委員の委嘱	上島町教育委員会
64	5.3.16	専門学芸員	大本敬久	人間文化研究機構広領域連携型基幹研究プロジェクトシンポジウムへの出席	国立歴史民俗博物館
65	5.3.18	専門学芸員	大本敬久	がいなんよ大学「地域の文化遺産を知る」講師及びコーディネーター	NEOのむら
66	5.3.18	専門学芸員	冨田尚夫	相の谷古墳群調査資料について	相の谷古墳群研究会
67	5.3.19	専門学芸員	松井　寿	湯祈祷の現地調査	愛媛県教育委員会文化財保護課
68	5.3.29	学芸課長	井上　淳	上島町資料館基本計画策定委員会への出席	上島町教育委員会
69	5.3.30	学芸課長	井上　淳	南海放送ラジオ「坂の上のラジオ(八幡浜の教育者清家堅庭)」出演	南海放送（株）
70	5.3.31	学芸課長	井上　淳	愛媛から「体験の風をおこそう」運動実行委員会委員	国立大洲青少年交流の家

(4)　博物館資料の貸出・特別利用（申請日順）

No.	利用年月日	利用者	利用形態	目的	利用資料
1	R4.5.13	（株）教育評論社	原版使用・掲載	『戦前武士団研究史』のカバー絵として掲載	後三年合戦絵巻

2	R4.5.20	（株）ディラナダチ	原版使用	歴史人（（株）ABCアーク発行）2022.7月号特集「鎌倉殿の13人のすべて」の挿絵として掲載	武士の食事模型
3	R4.6.1	宗教法人神慈秀明会	原版使用	会員向け会報誌「楽苑83号」の熊倉功夫氏「和食という日本文化」講演録に掲載	酒飯論絵巻
4	R4.5下旬	個人	原版使用	伊予史談会(10月例会)における報告素材	松山城下図屏風、松山城下町嘉永図
5	R4.6.15	（株）碧水社	原版使用	「日本の城DVDコレクション62号」松山城の縄張に掲載	松山城模型
6	R4.6.30	愛媛県総合科学博物館	掲載	研究紀要に掲載	「三津浜煉瓦（株）」（村上節太郎撮影）
7	R4.6.18～R4.11.30	村上海賊魅力発信推進協議会	原版使用	令和4年度日本遺産調査研究成果報告今治・尾道巡回展「村上家ヒストリー」にて展示パネルで使用	絵本拾遺信長記
8	R4.8.1～R4.11.13	香川県立ミュージアム	貸出・原版使用	特別展「風景が物語る瀬戸内の力―自然・歴史・人の共鳴―」への出展及び図録掲載・広報	中国四国名所旧跡図、六十余州名所図会「長門下の関」「備前田の口海浜瑜伽山鳥居」「伊豫西條」、西條誌
9	R4.7.10	有限会社風媒社	原版使用	森正人『古地図で楽しむ瀬戸内・香川』（仮）での掲載	瀬戸内海航路図
10	R4.6.29	伊方町教育委員会	原版使用	令和５年度開館予定の伊方町地域博物館（仮）での常設展示（壁面への出力展示）	元禄伊予国絵図など４点
11	R4.7.3～R4.10.1	新居浜市美術館	館外貸出	新居浜市総合文化施設太鼓台ミュージアムで展示	旧久保田太鼓台の布団締め
12	R4.10.4	愛南町教育委員会	原版使用・掲載	平城貝塚シンポジウム周知用印刷物（ポスター・フライヤー）への掲載	『愛媛県史』掲載写真（資料編考古128頁）・平城貝塚トレンチと人物・平城貝塚純貝層
13	R4.7.13	個人	閲覧・撮影・実測	長田遺跡・西野Ⅲ遺跡の墓制研究調査のための出土遺物再検証	砥部町長田遺跡出土石器14点
14	R4.7.9	個人	実測・拓本	論文執筆	愛南町梶郷駄場遺跡出土土器４点
15	R4.7.11	（株）東京堂出版	原版使用	大友館研究会編『戦国期大友家における年中行事と館』に掲載	酒飯論絵巻
16	R4.7.12	今治市村上海賊ミュージアム	熟覧・実測	高虎サミットin今治特別展「藤堂と来嶋」への出展及び図録掲載のための事前調査	今治市甘崎城跡採集瓦17点
17	R4.7.16	たつくしがーるず	原版使用	有料ガイドの資料に使用	中国四国名所旧跡図

18	R4.8.19	個人	閲覧・撮影	近世都市におけるインフラ維持管理の研究	小松藩士森田家文書8点、小松藩士黒石家文書2点
19	R4.9.5～ R4.11.26	吉野ヶ里公園マネジメント共同企業体吉野ヶ里公園管理センター	館外貸出	特別展「よみがえる邪馬台国」への展示	阿方遺跡出土短甲他計16点
20	R4.8.28	個人	実測・拓本	論文執筆	西予市中津川洞遺跡出土縄文土器
21	R4.7.19	ＮＨＫ松山放送局コンテンツセンター（番組制作）	原版使用	久万高原町の遍路道を紹介する番組において放映	遍路相手の雑貨屋、遍路宿と遍路（村上節太郎撮影）
22	R4.8.1～ R4.8.31	藍住町教育委員会	原版使用	史跡勝瑞城館跡展示室においてパネル展示	酒飯論絵巻
23	R4.9.17	高虎サミットin今治実行委員会	掲載	高虎サミットin今治開催記念特別展における図録への掲載	今治市甘崎城跡採集瓦9点・伊予甘崎城図
24	R4.9.9～ R4.12.9	高虎サミットin今治実行委員会	館外貸出	高虎サミットin今治開催記念特別展「藤堂と来嶋」への展示	今治市甘崎城跡採集瓦9点・伊予甘崎城図
25	R4.8.19	個人	原版使用	『戦乱の空間』第21号に掲載予定論文に引用	今治藩領大絵図・伊予国絵図寛永図
26	R4.8.27	西条市立東予郷土館	原版使用	講演「遍路のお話―人生のターニングポイントは遍路にあり―」の配布資料へ掲載	中国四国名所旧跡図予州中村（臼井水）
27	R6.4.1～ R10.3.31	東京書籍（株）	原版使用	小学校教科書「新編新しい社会４」への掲載	西予市狩浜の牛鬼写真他　2点
28	R4.11.19	伊丹市立伊丹ミュージアム	原版使用	市立伊丹ミュージアム主催の展覧会「信長と戦った武将、荒木村重」にかかる図録へ掲載	酒飯論絵巻
29	R4.10.31	ＮＨＫ国際放送局	原版使用	NHKワールド「Living Light」第１回で使用	酒飯論絵巻
30	R5.3	大崎振興会	原版使用	明浜町田之浜地区文化祭での写真パネルへの掲載	宇和郡高山浦絵図
31	R4.12.1～ R5.2.17	NPO法人紙のまち図書館四国中央市歴史考古博物館	館外貸出	四国中央市歴史考古博物館令和4年度企画展「まじないの道具・いのりの空間」での展示・広報等	松山市船ヶ谷遺跡出土土偶・岩偶・粘土塊　４点
32	R4.11.30	鬼北町教育委員会	閲覧・撮影	史跡等妙寺旧境内ガイダンス施設映像制作等にかかる事前調査	歯長寺縁起、宇和旧記
33	R4.12.2	個人	原版使用	『近世・近代伊予の人々と文化』(伊予史談会編集)への掲載	宇和島・松山防空監視隊の写真
34	R4.12.7	個人	閲覧・撮影・実測・拓本・掲載	調査研究	松山市持田町遺跡出土弥生土器壺、松山市来住Ｖ遺跡出土弥生土器壺
35	R4.12.7	個人	閲覧・撮影	卒業論文作成	松山市大相院遺跡出土破鏡２点

36	R4.12.15	（株）読売テレビエンタープライズ	原版使用	「秘密のケンミンＳＨＯＷ」＃313（2016年6月16日放送）の台湾ケーブルテレビ局VIDEOLANDほか海外における再放送	絵本拾遺信長記
37	R5.1.1	（株）ＮＨＫエンタープライズ	閲覧・撮影	ＮＨＫ「歴史秘話ヒストリア」（2018年6月6日放送）を国内ＣＡＴＶ局へ提供し再放送	伊能測量隊旅中日記
38	R5.3.31	個人	掲載	科学研究費成果報告書（土器製作関連資料）に掲載	松山市久米窪田Ⅱ遺跡出土木製当て具
39	R4.12.24	ＮＨＫ大阪放送局	原版使用	ＮＨＫ番組「歴史探偵・伊能忠敬（仮題）」制作・放映	伊能測量隊旅中日記
40	R4.12.13	愛媛県土木部道路都市局都市整備課	原版使用	道後公園（史跡湯築城跡）の歴史的価値や魅力を伝えるために制作する史跡解説の「道後公園（史跡湯築城跡）デジタルコンテンツ」内で利用	酒飯論絵巻
41	R5.1.6	（株）あいテレビ	撮影	番組「よるマチ！」企画内で放映	宇和旧記
42	R5.1.13	(公財)松山市文化・スポーツ振興財団	掲載	令和４年度松山市考古館特別展『古墳時代のヤマト～奈良県唐古・鍵遺跡から纒向遺跡へ～』への印刷物（展示解説書）掲載	古照遺跡堰の復元模型
43	R5.1.20	（株）教育評論社	原版使用	出版物『戦後武士団研究史』のカバー絵として掲載	後三年合戦絵巻
44	R5.1.27	愛媛県土木部道路都市局都市整備課	閲覧・撮影・掲載	道後公園（史跡湯築城跡）の歴史的価値や魅力を伝えるために制作する史跡解説の「道後公園（史跡湯築城跡）デジタルコンテンツ」内で利用	国分寺文書河野通直安堵状（複製）
45	R5.1.20	個人	閲覧・撮影・実測	石鏃編年研究	猿川西ノ森遺跡出土石鏃
46	R5.1.31	伊方町教育委員会	原版使用	佐田岬半島ミュージアムの常設展パネルへの掲載	村上節太郎撮影写真10点
47	R5.2.5	今治市村上海賊ミュージアム	原版使用	水中遺跡シンポジウム「水底のヒストリア」（文化庁主催）における発表スライド使用、YouTube配信	年貢輸送船模型
48	R5.1.31	個人	原版使用	剣術史料（新陰流）の調査	「岡本家文書」剣術秘伝書５巻
49	R5.2.15～2.28	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	今治道路関連の整理における調査指導及び類例調査	西条市安養寺遺跡採集常滑焼壺他２点

50	R5.2.20	愛媛県企画振興部	原版使用	県政発足150年行事において朗読劇の背景として使用	『昭和の街かど』2～7、240、241、243
51	R5.4.1～R6.3.31	愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課	館外貸出	愛媛県生涯学習センター内愛媛人物博物館常設展示	塩田用具（12件14点）、絣関係用具（３件３点）、ふいご、人力車
52	R5.2.24	個人	閲覧・撮影・実測	研究論文	砥部町麻生小学校南遺跡出土打製石剣１点
53	R5.3.1	大洲市教育委員会	原版使用	文化財に関する行政文書に掲載	伊予国絵図寛永図他４点
54	R5.2.24	個人	閲覧・撮影・掲載	伊予史談会６月例会報告におけるレジュメ	半井梧菴関係資料、「昨日者為御尋向御入来に付礼状」（小松藩士黒石家文書4326－29）、小松藩士森田家文書
55	R5.3.14～3.20	個人	館外貸出	相の谷古墳群研究会	相の谷古墳群調査時図面・写真一式
56	R5.年末	個人	掲載	学会誌へ掲載する論文「『解体新書』究理堂系書入れ本について（続）」で表紙文様を説明	解体新書
57	R5.4.1	松山市	原版使用	『史跡松山城跡樹木管理計画』パブリックコメント・公表における松山市ホームページ掲載	松山城下図屏風、陸軍兵営(三ノ丸跡)
58	R5.3.24	（株）クリエイティブ・スイート	原版使用	『図説 日本の城と城下町⑥松山城』に掲載	「蒲生家伊予松山在城之節郭中屋敷割之図」他８点
59	R5.4.20	早稲田大学	原版使用	早稲田大学大学院入試の過去問題としてホームページに掲載	文鏡秘府論
60	R5.3.22	個人	撮影	陶芸の参考	三間焼の鉢(染付草花文鉢)
61	R5.4.1	（株）クリエイティブ・スイート	原版使用	『図説 日本の城と城下町⑥松山城』に掲載	「伊予松山城三之丸跡」他４点
62	R5.4.11～R6.3.29	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	館外貸出	令和５年度四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展での展示	史跡「松山城跡」内県民館跡地出土ミニチュア土製品他計３７点
63	R5.4.3	（公財）愛媛県埋蔵文化財センター	原版使用・掲載	愛媛県生涯学習センター・愛媛県埋蔵文化財センター共同企画展「伊予の前期古墳」のポスター掲載及び図録等	今治市相の谷１号墳測量図画像、同古墳出土だ龍鏡写真

(5) れきハコ

普及啓発事業の一環として、実物資料や写真パネルなどをパックした貸出教材キット「れきハコ」を教育機関等へ貸出を行った。

No.	利用年月日	利用者	目的	利用資料
1	R4.5.17～5.29	デイサービスセンター寿楽苑	介護予防の対策となる回想法キットとして利用するため	昔のくらしパック
2	R4.6.14～6.28	宇和島市立喜佐方小学校	歴史の授業において実物を用いて行うため	弥生のくらしパック

3	R4.9.10～9.17	大洲市社会福祉協議会	傾聴ボランティア養成講座内の回想法に使用のため	昔のくらしパックⅠ、Ⅱ
4	R4.9.10～9.24	愛媛県立今治東中等教育学校	前期課程１年生の授業で使用するため。	弥生のくらしパック
5	R4.9.20～9.27	大洲市社会福祉協議会	傾聴ボランティア養成講座内の回想法に使用のため	昔のくらしパックⅠ、Ⅱ
6	R4.10.13～10.27	宇和島市立喜佐方小学校	歴史の授業において実物を用いて行うため	弥生のくらしパック・武士のよろいパック
7	R4.11.24～12.4	西予市立田之筋小学校	「ちいちゃんのかげおくり」で昔のくらしを学習するため	昔のくらしパックⅠ
8	R5.1.25～2.7	宇和島市立三間小学校	総合的な学習の時間での参考資料として使用するため	昔のくらしパックⅢ
9	R5.3.14～3.18	西予市立中川小学校	３年生と６年生の社会科の授業で体験するため	弥生のくらしパック、昔のくらしパックⅠ、奈良時代の衣装パック、武士のよろいパック

(6)　学校教育との連携

「小・中学校のための歴博利用ガイド」や「学習ノート」をホームページ等で周知するほか、出前授業や体験型貸出キット「れきハコ」の活用などにより、博学連携の推進に努めた。

①令和4年度来館学校一覧

来館月日	来館時間	学校名・学年	市町名	人数	摘要
4月28日	10:00～13:00	松山市立中島中学校	松山市	12	
		4月	1校	12	
5月2日	9:30～11:30	宇和島市立玉津小学校　（全校）	宇和島市	60	
5月11日	9:00～10:30	松山市立垣生小学校	松山市	143	
5月13日	10:00～12:30	済美高等学校　第２学年	松山市	120	
5月17日	12:10～14:30	宇和島市立三浦小学校　（全校）	宇和島市	26	
5月19日	9:30～11:00	西予市立田之筋小学校	西予市	73	
		5月	5校	422	
6月4日	9:00～10:00	大洲市立平野小学校５年生（学級活動）	大洲市	28	
6月4日	9:30～11:30	西予市立田之筋小学校	西予市	19	
6月8日	11:40～13:40	伊予農業高等学校１年生	伊予市	37	
6月16日	12:30～15:00	愛媛県立宇和島南中等教育学校　（高校１年生）	宇和島市	114	
		6月	4校	198	
7月8日	9:45～12:30	愛南町立家串小学校6年生・愛南町立柏小学校6年生	愛南町	14	
7月8日	10:00～13:00	愛媛県立東予高等学校 3年生	西条市	27	
7月13日	10:00～12:00	愛媛県立宇和特別支援学校	西予市	16	
		7月	3校	57	
8月3日	13:30～15:00	宇和島市立城東中学校	宇和島市	16	
8月7日	9:30～11:30	大洲市立三善小学校	大洲市	40	
8月10日	11:50～15:10	伊方町　新川会館　伊方町立伊方小学校	伊方町	17	
		8月	3校	73	
9月13日	10:30～12:00	宇和島市立三間小学校　（4年生）	宇和島市	31	
		9月	1校	31	
10月3日	10:30～13:00	今治市立乃万小学校	今治市	117	
10月6日	12:30～14:30	西予市立宇和町小学校　3年生	西予市	98	
10月20日	10:30～12:30	愛媛県立小松高等学校	西条市	23	
10月20日	13:30～15:00	愛媛県立みなら特別支援学校小学部	東温市	35	
10月20日	15:00～	愛媛県立野村高等学校　畜産科	西予市	38	
10月28日	9:30～11:00	八幡浜市立双岩小学校　５・６年生	八幡浜市	8	
10月28日	10:00～11:30	内子町立五十崎小学校　5・6年生	内子町	37	

10月28日	10:50～13:30	内子町立内子小学校　3年生	内子町	62	
10月28日	11:00～12:30	内子町立天神小学校	内子町	26	
		10月	9校	444	
11月11日	12:00～15:00	大洲市立喜多小学校 3年生	大洲市	75	
11月17日	12:00～14:15	大洲市立平小学校　3年生	大洲市	37	
		11月	2校	112	
12月8日	9:30～12:30	愛媛県立北宇和高等学校三間分校　2年生	宇和島市	3	
12月9日	9:00～12:30	西予市立宇和町小学校　6年生	西予市	78	
12月20日	9:45～12:30	愛南町立長月小学校　6年生	愛南町	3	
		12月	3校	84	
1月27日	12:00～14:00	西予市立三瓶小学校	西予市	35	
		1月	1校	35	
2月1日	10:10～12:45	愛南町立一本松小学校　愛南町立高知県宿毛市立篠山小学校	愛南町	25	
2月3日	9:30～	愛南町立緑小学校	愛南町	4	
2月9日	11:45～13:50	愛南町立福浦小学校　愛南町立船越小学校	愛南町	11	
2月24日	9:30～	西条市立神拝小学校　6年生	西条市	124	
		2月	4校	164	
3月1日	13:00～15:00	西予市立田之筋小学校　3年生	西予市	10	
3月2日	9:35～11:30	愛南町立平城小学校　6年生	愛南町	38	
3月8日	10:00～11:00	東温市立上林小学校	東温市	31	
3月8日	10:00～13:00	伊予市立伊予中学校	伊予市	68	
3月8日	10:00～14:00	宇和特別支援学校肢体不自由部門	西予市	21	
3月8日	11:00～14:00	今治明徳中学校	今治市	78	
3月9日	12:00～14:00	西予市立宇和町小学校　特別支援クラス	西予市	15	
3月9日	14:10～15:10	愛媛県立北宇和高等学校	鬼北町	38	
3月17日	9:00～11:00	西予市立野村小学校　3年生	西予市	48	
		3月	9校	347	
		合計	45校	1,979	

②平和学習

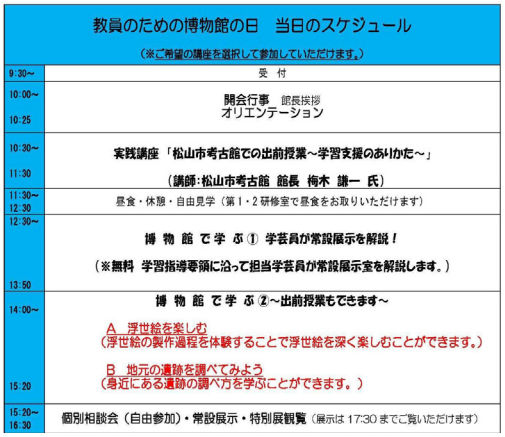
社会科（歴史）や総合学習の一環としてだけではなく、戦争を背景とした教材（国語科）を具体的に理解したり、ＳＤＧｓの視点（家庭科）から戦争と平和を学ぶため、来館時の授業や出前授業を希望する学校に対して実施した。

来館月日	時間	学校名	市町村名	人数	授業数
7月12日	13:00～14:35	西予市立大野ヶ原小学校	西予市	3人	1回
10月6日	13:00～14:00	西予市立宇和町小学校	西予市	98人	1回
10月20日	10:30～11:15	愛媛県立小松高校	西条市	21人	1回
2月15日	9:15～11:00	鬼北町立好藤小学校	鬼北町	8人	1回

③「教員のための博物館の日2022」の実施

学校の先生方に博物館に足を運んでもらって、博物館のことをもっと知ってもらい、授業や校外学習に活用していただくため、「教員のための博物館の日」事業を、平成28年以降継続して開催している。

・日時：令和４年８月25日（金）9:30～16:30
・参加者：教員、社会教育施設職員等　7名
・共催：国立科学博物館・公益財団法人日本博物館協会
・後援：文部科学省



(7)　「こども歴史館」の運営

「こども歴史館」では、こどもたちが五感を使いながら体験学習ができるワークショップを実施している。原則、土曜、日曜、祝日に開催した。※令和4年度については、新型コロナウイルス感染症防止対策として、エントランスホールにて運営し、こども歴史館は9月11日（日）まで臨時閉館とした。

プログラム名	実施日	参加人数	摘　要
文香をつくろう	2/11～4/7の土・日・祝	118	特別展 「古代文学と伊予国」
木目込み細工で吊るし飾りをつくろう	2/11～4/7の土・日・祝	143	
パタパタメッセージガード	2/11～4/7の土・日・祝	48	
ゆらゆらこいのぼりをつくろう	4/9～10	5	
オリジナルサコッシュをつくろう	4/16～6/5の土・日・祝	1,666	特別展「こびとづかん展」
キラキラ★耳飾りをつくろう！	4/16～6/5の土・日・祝	1,123	特別展「こびとづかん展」
コビトのウォータドームをつくろう！	4/16～6/5の土・日・祝	2,141	特別展「こびとづかん展」
お花とキラキラ耳飾りをつくろう！	6/11～6/26の土・日・祝	47	
貝殻ジェルキャンドルをつくろう	6/11～6/26の土・日・祝	52	
水転写に挑戦！ちびまる子ちゃんのミニトレイをつくろう♪	7/2～9/4の土・日・祝 8/15 7/20～8/31の水	499	特別展「ちびまる子ちゃん展」
夏だよ！レジンでかき氷キーホルダーをつくろう	7/2～9/4の土・日・祝 8/15 7/20～8/31の水	1,265	特別展「ちびまる子ちゃん展」
ちびまる子ちゃんのおえかきかざぐるまをつくろう	7/2～9/4の土・日・祝 8/15 7/20～8/31の水	345	特別展「ちびまる子ちゃん展」
一閑張りのざる作り	9/17～11/27の土・日・祝	60	特別展 「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」
貝殻ジェルキャンドルをつくろう	7/20～8/31の水	308	季節ワークショップ
和綴じメモ帳をを作ろう	9/10～9/11	15	
ハロウィンジェルキャンドルをつくろう	9/10～9/11	38	
鈴のシャンシャン♪ブレスレットをつくろう	9/17～11/27の土・日・祝	236	
秋のメモクリップをつくろう	9/17～11/27の土・日・祝	175	
羊毛フェルトで雪だるまをつくろう	12/3～12/25の土・日・祝	145	
クッキー風オーナメントをつくろう	12/3～12/25の土・日・祝	105	
和柄の巾着をつくろう	1/7～2/5の土・日・祝	61	
お絵かきオカリナ♪	1/7～2/5の土・日・祝	120	
アロマキャンドルをつくろう	2/11～4/9の土・日・祝	277	
My黒板をつくろう	2/11～4/9の土・日・祝	247	
ガラスドームアクセサリーをつくろう	2/11～4/9の土・日・祝	499	
こども歴史館シールラリー	年間	6,158	

(8)　誘客イベントの実施

季節ごとにイベントを実施し、誘客の促進に努めた。

イベント名	実施日	参加人数	摘要
＜夏休みイベント＞			
れきはくミニこども夏まつり	8/13～8/15	2,045	
＜秋・冬イベント＞			
はに坊のハッピーハロウィン	10/29～30	114	
はに坊のからのクリスマスプレゼント	12/24～25	120	12/24　中止
第13回「えひめのまつり」子ども絵画展	12/4～1/30	2,112	
＜新春イベント＞			
れきはく★キーワードラリー	1/2.3	854	
うさぎの貯金箱に絵付けをしよう♪		97	
コマをつくろう！		80	
凧をつくろう！		47	
ぜんざいのふるまい		371	

謎解き＆歴博くじ	1/2.3	254	
唐獅子獅子舞	1/2	144	
書道ワークショップ	1/2	5	
＜おひなさまイベント＞			
おひなさまにへんしん	2/11～4/2	95	
ひなまつり茶会	2/25～26	110	
スイーツスクイーズをつくろう	2/25～26	154	

(9)　開館記念日のイベント

平成６年11月に当館が開館したことを記念して、毎年11月に開館記念イベントを実施している。令和４年度は11月13日（日）に実施した。

■当館の開館を記念して常設展・特別展の無料開放を行った。（無料入館者　3,017人）

■第14回れきはく市・はに坊のどんぐりマルシェ　時間　10：00～12：00/13：00～16：00
場所　エントランスホール

■お菓子の配布　時間　9：30～　場所　エントランスホール　人数　500人

(10)　「えひめ生涯学習夢まつり」

■「えひめ生涯学習夢まつり」へ参加
場所：愛媛県県民文化会館
日時：11月26日（土）キラキラ☆マスクチャーム　参加者　25名
日時：11月27日（日）キラキラ☆マスクチャーム　参加者　20名

(11)　「歴博だより」の刊行

普及啓発資料として、特別展やテーマ展の展示資料や博物館行事などを紹介した「歴博だより」第110～113号を各2,000部発行した。

(12)　「博物館友の会」の育成・支援

博物館の利用を通して、愛媛の歴史や民俗に親しみ、教養を高め、会員相互の親睦を図ることを目的とする「歴博友の会」の育成・支援を行った。

■令和4年度会員数（令和5年3月末現在）

個人会員	小中学生	7名
	高校生以上	75名
家族会員		47組（197名）
賛助会員		団体6、個人2

■令和4年度理事会及び総会の開催

日　時：　※コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催

■役員（令和5年3月末現在）

会　長：　船橋　明彦　　理　事：　山本　浩二　　監　事：　松川　伸二
副会長：　中村　勇人　　多木　紀隆　　眞島　和男
宇都宮　とみ子 顧　問：　清水　孝一
井上　淳

■事業

（ア）現地学習会等の開催

・第1回現地学習会「新居浜地域の産業をめぐる」

日時： 令和4年8月17日（火）　　参加者：会員22名、職員2名

場所： 総合科学博物館、多喜浜塩田資料館

・研修旅行「高知県・足摺岬周辺を訪ねる」

日時： 令和4年10月29日（土）　　参加者：会員23名、職員3名

場所： ジョン万次郎資料館、足摺岬、金剛福寺

・ヘルシー歴史ウォーク「鴇ヶ森ウォーキング」

日時： 令和5年2月15日（水）　　参加者：会員20名、職員3名

場所： 鴇ヶ森城跡

（イ）会員向け展示解説会の開催

・令和5年2月18日（土）
映画上映　「四国山地の発酵茶の製造技術－阿波晩茶・石鎚黒茶・碁石茶」　参加者9名

（ウ）クラブ活動の開設・実施

●裂織クラブ（クラブ員8名）

裂織に関心のある会員が毎月2回集まり、機織り機を使用しながら裂織作品を制作している。

令和4年度は、22回活動を実施した。

●古文書クラブ（クラブ員20名）

古文書の解読に関心のある会員が毎月1回集まり、テキストを輪読形式で読み進めた。

令和4年度は、12回活動を実施した。内、1回は現地視察会として、内子町を訪れた。

●民俗クラブ（クラブ員16名）

愛媛の民俗に関心のある会員が集まり、勉強会や調査を実施している。

令和5年2月に映画上映会として、「四国山地の発酵茶の製造技術－阿波晩茶・石鎚黒茶・碁石茶」を上映した。

●土器ドキクラブ（クラブ員15名）

考古学に関心のある会員が集まり、遺跡撮影写真の整理や見学会などの活動を実施している。

令和4年10月2日に開催された愛南町教育委員会主催「平城貝塚シンポジウム」に参加した。

（エ）会報の発行　　第53号（令和4年11月1日発行）、第54号（令和5年3月31日発行）

（オ）博物館出版物の増刷及び販売

（カ）会員への博物館行事案内等

５．生涯学習関連その他

(1)　「コミュニティ・カレッジ」の開催支援

南予地域の人々を対象に、心の豊かさや教養を高め、実社会において必要な知識や技術の習得を目指す「南予コミュニティ・カレッジ」（愛媛県生涯学習センター主催）の開催を支援（会場提供）している。

●現代教養講座(放送県民大学)　　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/10(土)	今来手伎がもたらした暮らしの変化	三吉秀充(愛媛大学先端研究・学術推進機構埋蔵文化材調査室　特任准教授)	9 人
10/15(土)	ソクラテスに学ぶ生と死	松本長彦(愛媛大学名誉教授)	13 人
12/10(土)	日本語を学ぶ外国人学生が見ている日本・日本人	伊月知子(愛媛大学国際連携推進機構　准教授)	8 人

●健康・福祉・介護講座　　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

	講座内容	講　師	参加人数
7/20(水)	薬と上手に付き合うための基礎知識	縄田幸裕(愛媛県薬剤師会)	24 人
8/24(水)	女性の死因で最も多い大腸がん -予防から手術まで-	小畠誉也(四国がんセンター　消火器外科医長)	22 人
9/28(水)	甲状腺と“のど”のがんについて	青井二郎(四国がんセンター頭頸科・甲状腺腫瘍科医長)	29 人
11/9(水)	転ばないための足づくり	御堂正江(一般社団法人日本ウォーキング協会公認ウォーキング指導者)	31 人
12/14(水)	介護保険制度について	愛媛県南予地方局健康福祉環境部　地域福祉課職員	15 人

●ふるさとおもしろ講座　　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
9/14(水)	三瀬諸淵 ～シーボルト最後の門人	冨吉将平(愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課専門学芸員)	13 人
10/12(水)	昭和の今治市のくらしと産業① (島しょ部を除く各地域)	郷田秀和(愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課教育専門員)	14 人
10/19(水)	昭和の大洲市のくらしと産業② (旧肱川町、旧河辺村)	楠橋佑樹(愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課社会教育主事)	15 人
11/2(水)	現地学習会(大洲市コース)	中野亮(愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課研究科長) 楠橋佑樹(愛媛県観光スポーツ文化部文化局まなび推進課社会教育主事)	中止

●歴史講座　　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/23(土)	文化財の歴史 ～南予エリアを中心に～	日和佐宣正(愛媛県教育委員会事務局管理部文化財保護課主幹)	14 人
8/6(土)	近世絵画を読み解く ～大洲ゆかりの画人の作品を中心に～	山田広志(大洲市立博物館学芸員)	13 人
10/29(土)	地域の歴史とまちづくり	畑野亮一(内子町役場町並・地域振興課課長)	14 人
12/3(土)	『律令国家前夜』 -遺跡から探る飛鳥時代の大変革-	前園実知雄(公益財団法人愛媛県埋蔵文化財センター理事長)	13 人

●現代社会講座I(法律)　　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/8(金)	裁判員制度について	愛媛弁護士会　弁護士	22 人
9/9(金)	刑事裁判・刑事手続きに関すること	愛媛弁護士会　弁護士	20 人

10/14(金)	民事裁判・民事手続きに関すること	愛媛弁護士会　弁護士	17 人
11/11(金)	相続に関すること	愛媛弁護士会　弁護士	22 人

●くらしの安全・安心講座　　時間／13:30～15:30 会場／当館研修室

月　日	講座内容	講　師	参加人数
7/14(木)	南海トラフ巨大地震に備えて -守るけん　みんなの命　耐震化！-	愛媛県土木部道路都市局建築住宅課職員	11 人
11/24(木)	災害に備えて	西村和己(愛媛県県民環境部防災局　危機管理監)	30 人

(2)　図書室の整備・運営

歴史や民俗などに関する図書10,422冊を所蔵するとともに、主に小中学生向きの学習用ビデオテープ1,304本を視聴する５台のビデオブースを備え、学習の場を提供した。

※コロナウイルス感染症拡大防止対策として、令和4年度はビデオブースを閉鎖

(3)　ボランティア活動の推進

地域住民の方に博物館活動への積極的な参画を促すため、展示解説、図書・資料整理、体験活動、イベントの補助業務に関するボランティアの拡大に努め、活動の育成・支援を行った。

①令和4年度ボランティア登録数

44人（令和5年3月末現在）

②ボランティア説明会

コロナウイルス感染拡大防止のため中止

③令和4年度 活動日数・参加人数

のべ143日　345人　　活動内容：紙芝居、資料整理、学習支援プログラム・体験イベント補助

(4)　博物館実習等の受入

①博物館実習

博物館学芸員資格に必要な博物館実習課程履修のため、各大学より要請のあった学生を受け入れ、実習を行った。

■期間　　令和4年8月23日（火）～28日（日）（6日間）

■実習生　・愛媛大学　2名　　・大谷大学　1名

・信州大学　1名　　・京都芸術大学　1名

■内容

月　日	実 習 内 容
8月23日（火）	開講式／オリエンテーション／博物館の概要説明/施設見学／指定管理者の事業説明
8月24日（水）	歴史資料整理実習/民俗資料整理実習
8月25日（木）	「教員のための博物館の日」運営補助
8月26日（金）	考古資料整理実習/歴史資料整理実習
8月27日（土）	民俗資料整理実習/接客・ワークショップ対応
8月28日（日）	考古資料整理実習/接客・ワークショップ対応/閉講式

②インターンシップ

職業意識向上の機会提供と県行政への理解を深めることを目的として、大学より依頼のあった学生を受け入れた。

■期間　　令和4年8月11日（木）～15日（月）（5日間）

■実習生　松山大学　　1名

③職場体験

令和4年度は学校からの要望がなく、職場体験の受け入れはなかった。

６．博物館運営事業推進基金

令和２年１２月に、個人から当館のためにと寄付された１億円を原資とした「愛媛県歴史文化博物館運営事業推進基金」を令和３年３月26日に設置している。

基金の使途は、資料収集や展示事業等の推進に要する経費に充てることとしており、令和４年は収蔵絵図修復事業事業(6,780千円）に充当した。

７．愛媛県歴史文化博物館のコロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、館内では以下の感染拡大防止対策を施した。

(1)　施設全体
- ＨＰトップページへのコロナ対策を掲載
- 「えひめコロナお知らせネット」並びに「ＣＯＣＯＡ」アプリの利用案内の館内アナウンス及び、館内の複数箇所に案内板を掲示
- エントランスホール入口にサーマルカメラ及び検温器を設置し、センサーが反応したら、職員がハンディの検温器で再検温、それでも体温が37.5度以上の場合は、コロナ対策を説明
- エントランスホール入口において、来館者の特定（個人情報（代表者）の取得）
- 職員による定期巡回を行い、消毒液残量確認及び混雑状況の確認
- 清掃員によるエスカレーター・エレベーター・ドア等の消毒の適宜実施
- 展示室が混雑した際に、統括（不在時は総務管理担当）の判断で館内放送によるお願いアナウンスを実施（マスク着用、こまめな手洗い、他のお客様との間隔確保、混雑時の観覧人数制限等）
- 混雑状況把握システムを活用し、展示室内の混雑状況を目視することができるモニターを設置するとともに、来館者向けに液晶ワイドディスプレイにより混雑状況を表示
- トランシーバーを活用することで各職員と情報共有することで迅速な対策を実施
- 愛媛県が認証する愛顔の安心飲食認証制度を活用し、認証店としてレストラン入り口に認証ステッカーを掲示示※2021年８月５日認証

(2)　総合案内（チケット売場）
- 飛沫防止シートを設置
- 金銭の授受はトレーを介して実施
- 職員はマスク着用
- 消毒液設置
- 総合案内のカウンターは、開館前や閉館後に消毒し、営業中も適宜消毒
- ソーシャルディスタンスを確保　（足型マークの設置）
- 展示解説やオリエンテーションを対応する際、職員はマスク又はフェイスガード着用
- 展示観覧券をお買い求めの際に、マスクをしていなければ着用をお願いし、持っていない場合は、マスクを配布
- サーマルカメラ設置

(3)　特別展示会場
- 入口に受付の人員を配置し、入場人数のカウントを行い、入場規制を実施。また、マスクをしていなければ着用をお願いし、万が一マスクを持っていない場合は、マスクを配布
- 展示室内に監視の人員を配置し、混雑時の声掛け及び誘導を実施
- 来館者向けに液晶ワイドディスプレイの設置により混雑状況を表示

(4)　体験学習室
- 当面の間、閉鎖

(5)　図書室
- 入口に消毒液設置
- 入口は常時開放
- 座席数（26→14人）を縮小
- 図書室の利用は、最大３時間までとする運用を実施
- ビデオブースの利用の中止

・お客様の使用後、机や椅子等を消毒
・入室の際に、マスク着用の告知をして、持っていない場合は、マスクを配布

(6)　レストラン・ミュージアムショップ
・レジ付近に飛沫防止シート設置
・金銭の授受はトレーを介して実施
・職員はマスクを着用
・入口にアルコール設置
・レジに並ぶ際は、ソーシャルディスタンスを確保（足型マーク設置）
・レストランはレイアウトを変更して、各テーブルの間隔を確保し、座席数（66→39人）を縮小
・レストランの開店前と閉館後に、机や椅子を全て消毒し、営業中はお客様の使用後、机や椅子を消毒
・レストランのセルフコーナーを、お冷・おしぼりだけにして、その他の食器類は職員が料理を提供する際に運搬　※お冷を入れるコップは紙コップに変更
・ショップは、レイアウトを変更し、通路を広く確保　また、買い物カゴは使用後に消毒
・愛媛県が認証する、愛顔の安心飲食認証店としてステッカーをレストラン入り口に掲示。

(7)　研修室等の施設利用
・部屋の収納人数の50%未満とし、予約の段階で了解の上、予約を受付
・研修室やミーティングルームは長机に対して1人までの利用
・多目的ホールは1座席ごとに表示を貼り付けて間隔を確保
・利用当日、部屋に入る前に消毒を依頼
・感染防止対策としてチェックリストの作成及び掲示をお願いし、利用後は当館へ提出

(8)　博物館講座
・職員はマスクを着用
・消毒液設置　※受付の際に消毒
・使用する部屋の座席を予め間引いて使用
・参加者全員にマスク着用を予めお伝えし、忘れた方はマスクを配布
・会場の扉を開放し、換気に努めるを実施

(9)　ワークショップ
・飛沫防止シートを設置
・金銭の授受はトレーを介して実施
・職員はマスク着用
・消毒液設置　※受付の際に消毒
・道具（ハサミ、ペンなど）や作業机は、開始前と終了後、お客様の使用後に消毒
・作業机は一家族のみ使用　※作業机が満席になれば、次の方は待機

Ⅱ.関係資料データ

１．沿革とあゆみ

昭和	62年	7月	生活文化県政推進懇談会から、生活文化県政を具体化する基本的な施設として生涯学習センター、
			歴史系及び科学系博物館の建設について提言
	63年	12月	歴史文化資料館調査研究委員会を設置
平成	2年	6月	資料調査委員（5地域各1名）委嘱
			展示資料アドバイザー（5分野各1名）委嘱
	3年	4月	生活文化総室に生涯学習課を移し歴史文化博物館係を設置　学芸員1名配置
		6月	歴史文化博物館調査研究委員会（改称）から「歴史文化博物館基本構想」を答申
			（建設候補地を宇和町とする）
		10月	建築基本設計着手（平成4年2月完了）
		11月	展示基本設計着手（平成4年2月完了）
			グラフィック資料（解説）監修者（14名）委嘱
			展示資料（模型）監修者（24名）委嘱
		12月	展示プロデューサーに大石慎三郎氏(学習院大学教授)を委嘱
	4年	3月	用地整備事業着手（平成5年12月完了）
		4月	学芸員4名に増員
		7月	建築実施設計着手（平成4年10月完了）
		12月	建築工事着手（平成6年9月完了）
	5年	4月	生活文化総室生涯学習課に博物館施設係、歴史文化博物館展示係を設置　学芸員9名に増員
		7月	展示品等整備工事着手（平成6年9月完了）
	6年	4月	生活文化総室に歴史文化博物館開設準備室を設置　学芸員13名に増員
		8月	定礎式
		10月	愛媛県歴史文化博物館を開設
			大石慎三郎氏(学習院大学名誉教授)館長に就任　学芸員15名に増員
		11月	落成式を挙行（18日）
			愛媛県歴史文化博物館開館（19日）
	7年	4月	学芸員17名に増員　入館者10万人を超える（26日）
		5月	愛媛県歴史文化博物館運営委員会設置
		10月	入館者20万人を超える（8日）
			愛媛県歴史文化博物館友の会設立
		11月	資料収集要綱を制定
			開館1周年事業を開催
		12月	資料収集アドバイザー（8名）委嘱
	8年	2月	第1回企画展「伊予の水軍」開催
		7月	入館者30万人を超える（16日）
			平成8年度企画展「伊予八藩の大名」開催
	9年	4月	巡回展「広重 東海道五拾三次 帰国展」開催
		5月	入館者40万人を超える（15日）

7月 平成9年度企画展「伊予の蘭学」開催

10年 5月 入館者50万人を超える。(23日)

平成10年度企画展「純友と将門」開催

10月 巡回展「竹久夢二」開催

11年 7月 平成11年度企画展「海道をゆく」開催

入館者60万人を超える。(18日)

10月 巡回展「華麗なる能装束の美」開催

12年 4月 教育委員会に移管

5月 巡回展「よみがえる正倉院宝物」開催

7月 平成12年度企画展「愛媛まつり紀行」開催

博物館協議会設置(20日)

9月 入館者70万人を超える。(9日)

13年 7月 平成13年度企画展「西四国の縄文文化」開催

10月 巡回展「日本のわざと美」開催

12月 入館者80万人を超える。(22日)

14年 7月 平成14年度企画展「昭和の街かど」開催

11月 考古速報展「発掘された日本列島2002」開催

入館者90万人を超える。(30日)

15年 7月 平成15年度企画展「愛媛・絵馬堂へようこそ！」開催

10月 巡回展「北斎展」開催

16年 3月 入館者100万人を超える。(21日)

7月 平成16年度企画展「昭和の子どもたち」開催

11月 歴史文化博物館10週年記念事業(6・7日)

巡回展「モノ作り日本−江戸大博覧会」開催

17年 2月 入館者110万人を超える。(4日)

4月 山本信吉氏(元奈良国立博物館長)名誉館長に就任

7月 平成17年度企画展「上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催

10月 巡回展「いま・むかしおもちゃ大博覧会」開催

11月 常設展示リニューアル「昭和の街かど」コーナー新設

18年 3月 入館者120万人を超える。(28日)

7月 平成18年度企画展「昭和の観光旅行」開催

10月 平成18年度企画展「ときめくファッション」開催

19年 5月 入館者130万人を超える。(20日)

7月 平成19年度企画展「異界・妖怪大博覧会」開催

10月 平成19年度企画展「戦国南予風雲録」開催

20年 4月 平成20年度企画展「写真でみる昭和の暮らし」開催

7月 入館者140万人を超える。(11日)

平成20年度特別展「愛媛と戦争」開催

10月 平成20年度特別展「掘り出された愛媛の江戸時代」開催

皇太子殿下行啓視察(27日)

21年 2月 平成20年度企画展「おひなさま」開催

4月 指定管理者制度の導入開始(イヨテツケーターサービス(株))

平成21年度企画展「えひめ発掘物語Ⅱ＆絵で見る考古学」開催

5月 マスコットキャラクター「はに坊」発表記念式典（2日）

7月 平成21年度特別展「歌舞伎と文楽の世界」開催

8月 入館者150万人を超える。（13日）

9月 平成21年度特別展「広重と北斎の東海道五十三次と浮世絵名品展」開催

11月 愛媛県総合科学博物館巡回展「森のめぐみ」開催

15周年開館記念事業（14・15日）

22年 2月 平成21年度特別展「ポーラ・コレクション　美人の化粧術」開催

平成21年度テーマ展「おひなさま」開催

3月 こども歴史館開室（6日）

4月 平成22年度企画展「見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館」開催

7月 平成22年度特別展「水木しげるとゲゲゲの鬼太郎」開催

入館者160万人を超える。（17日）

10月 平成22年度特別展「伊予の城めぐり」開催

23年 2月 平成22年度企画展「おひなさま」開催

入館者数170万人を超える。（19日）

4月 伊井春樹氏（逸翁美術館長、前国文学研究資料館長）名誉館長に就任

平成23年度特別展「時の迷路−香川元太郎のフシギな世界−」開催

7月 平成23年度特別展「昭和子ども図鑑」開催

10月 平成23年度特別展「邪馬台国時代の伊予・四国」開催

11月 入館者数180万人を超える。（13日）

24年 2月 平成23年度企画展「四国へんろの旅−絵図・案内記と道標−」開催

4月 平成24年度特別展「リカちゃん　夢とあこがれの45年」開催

7月 平成24年度特別展「GO GO TRAIN!」開催

9月 入館者数190万人を超える。（6日）

新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」新設

10月 平成24年度特別展「佐田岬半島と西日本の裂織」開催

25年 2月 平成24年度企画展「おひなさま」開催

4月 平成25年度特別展「民具王国びっくりミステリーツアー」開催

7月 平成25年度特別展「昭和ヒーロー図鑑」開催

8月 入館者数200万人を超える。（10日）

10月 平成25年度特別展「三瀬諸淵−シーボルト最後の門人−」開催

26年 2月 平成25年度企画展「四国遍路ぐるり今昔」開催

4月 平成26年度特別展「弘法大師空海」開催

7月 平成26年度特別展「忍たま乱太郎 忍者の世界」開催

入館者数210万人を超える。（25日）

10月 平成26年度特別展「続・上黒岩岩陰遺跡とその時代」開催

11月 20周年開館記念行事（16日）

27年 2月 平成26年度企画展「おひなさま」開催

4月 平成27年度特別展「ウルトラセブン展」開催

5月 入館者数220万人を超える。（21日）

7月 平成27年度特別展「ハローキティアート展」開催

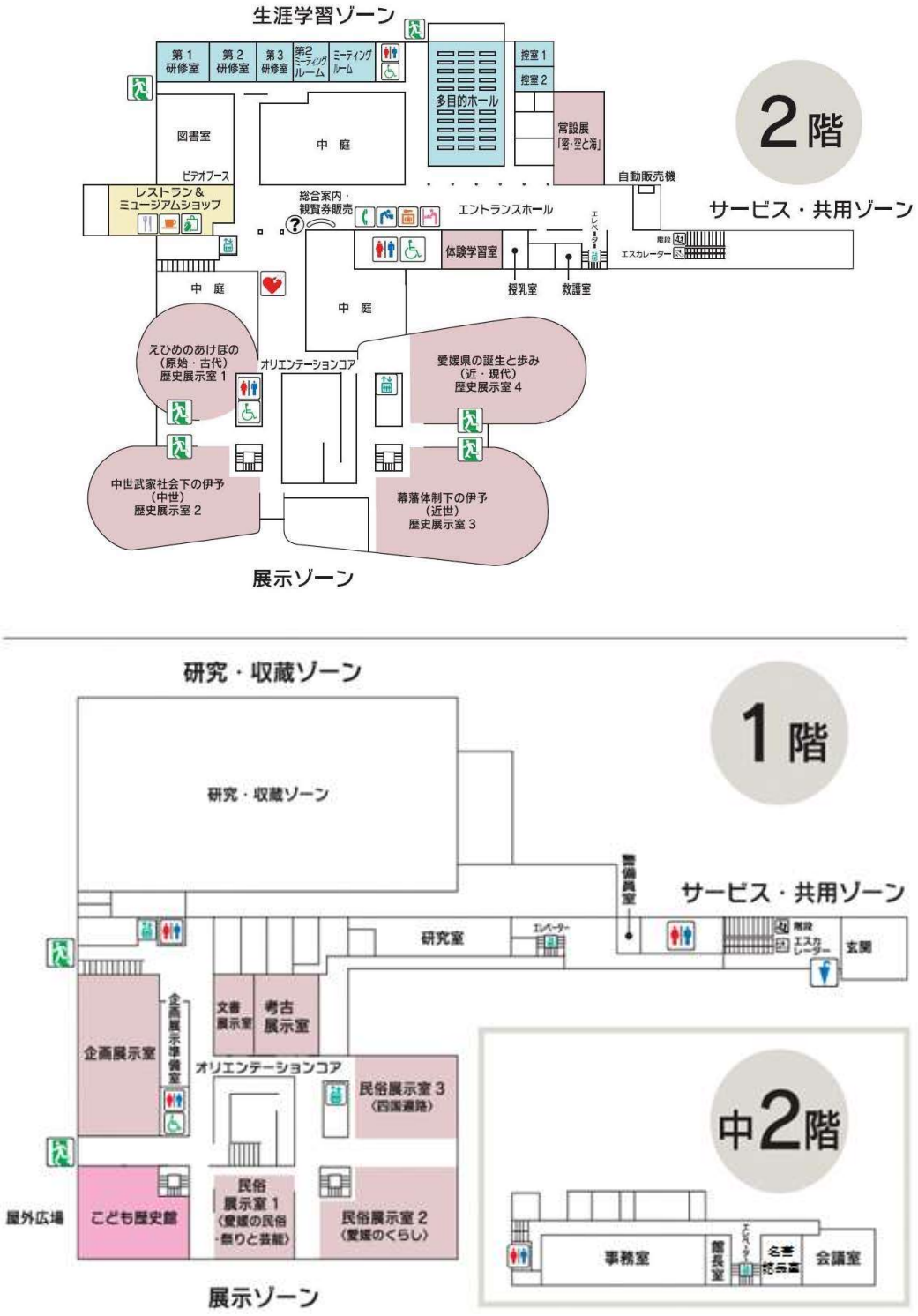
	9月	新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界　密●空と海－内海清美展」後半章　展示更新
	10月	平成27年度特別展「四国遍路と巡礼」開催
28年	2月	平成27年度企画展「むかしのごちそう」開催
	4月	平成28年度特別展「愛媛・お祭り博覧会2016」開催
	5月	入館者数230万人を超える。（1日）
	7月	平成28年度特別展「TRAIN WORLD!」開催
	9月	平成28年度特別展「自転車ヒストリー」開催
29年	2月	平成28年度特別展「はに坊と行く！えひめの古墳探訪」展」開催
	3月	入館者数240万人を超える。（10日）
	4月	平成29年度特別展「迷路絵本 香川元太郎のフシギな世界」開催
	7月	平成29年度特別展「トリックアート大江戸物語」開催
	9月	平成29年度特別展「高虎と嘉明」開催
	11月	入館者数250万人を超える。（3日）
30年	2月	平成29年度特別展「四国遍路と愛媛の霊場」開催
	4月	管理運営に関する事務が、知事部局スポーツ・文化部に委任
		平成30年度特別展「誕生40周年　こえだちゃんの世界展」開催
	7月	平成30年度特別展「夏の歴博・おばけ大集合！―浮世絵にみる妖怪の世界―」開催
		豪雨災害に伴う臨時休館（7月7日）
	9月	新常設展「和紙彫塑による「弘法大師空海」の世界 密●空と海－内海清美展」名場面9章展示更新
	9月	平成30年度特別展「古地図で楽しむ伊予」開催
	9月	入館者数260万人を超える。（29日）
31年	2月	平成30年度特別展「伊予かすり 絣文様の世界」開催
	4月	令和元年度特別展「マイメロディ・キキ＆ララ展」開催
令和　元年	7月	令和元年度特別展「ダンボールアート遊園地」開催
	8月	入館者数270万人を超える。（3日）
	9月	令和元年度特別展「瀬戸内ヒストリア」開催
2年	1月	愛媛県歴史文化博物館編集の『古地図で楽しむ伊予』（風媒社、平成30年）が第35回愛媛出版文化賞の奨励賞を受賞
	2月	令和元年度特別展「四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー」開催
	4月	知事部局に移管
		新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休館（4月18日から5月10日まで）
	5月	令和2年度特別展「かこさとし絵本展～未来を生きる子どもたちへのメッセージ～」開催
	8月	入館者数280万人を超える。（26日）
	9月	令和2年度特別展「戦国乱世の伊予と城－国史跡 能島城・湯築城・河後森城の世界－」開催
3年	2月	令和2年度特別展「明石寺と四国遍路」開催
	3月	令和3年度特別展「シルバニアファミリー展」開催
	4月	新型コロナウイルス感染症拡大に伴い臨時休館（4月22日から5月31日まで）
	7月	令和3年度特別展「ふわふわシナモロール展」開催
	10月	令和3年度特別展「大名の船－海の参勤交代－」開催
4年	2月	令和3年度特別展「古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－」開催
	3月	令和4年度特別展「なばたとしたか こびとづかんの世界展」開催
	4月	入館者数290万人超える（16日）

7月 令和4年度特別展「アニメ化30周年記念企画　ちびまる子ちゃん展」開催
9月 令和4年度特別展「浄土寺・浄瑠璃寺と写し霊場」開催
台風による臨時休館（19日）

5年　2月 令和4年度特別展「学校の宝物」開催

２．施設の概要

（1）平面図


生涯学習ゾーン
第１研修室
第２研修室
第３研修室
第2ミーティングルーム
ミーティングルーム
多目的ホール
控室１
控室２
常設展「空と海」
図書室
中庭
ビデオブース
レストラン＆ミュージアムショップ
総合案内・観覧券販売
エントランスホール
自動販売機
2階
サービス・共用ゾーン
体験学習室
授乳室
救護室
エスカレーター
中庭
中庭
えひめのあけぼの（原始・古代）歴史展示室１
オリエンテーションコア
愛媛県の誕生と歩み（近・現代）歴史展示室４
中世武家社会下の伊予（中世）歴史展示室２
幕藩体制下の伊予（近世）歴史展示室３
展示ゾーン
研究・収蔵ゾーン
研究・収蔵ゾーン
1階
サービス・共用ゾーン
警備員室
研究室
エレベーター
階段
エスカレーター
玄関
企画展示室
企画展示準備室
文書展示室
考古展示室
オリエンテーションコア
民俗展示室３（四国遍路）
屋外広場
こども歴史館
民俗展示室１（愛媛の民俗・祭りと芸能）
民俗展示室２（愛媛のくらし）
展示ゾーン
中2階
事務室
館長室
名誉館長室
会議室

(2) 施設面積

区分	階	室名	面積(㎡)	備考
展示部門 (4,902.18㎡)	2	歴史展示室1	426.22	原始古代
		歴史展示室2	600.82	中世
		歴史展示室3	700.88	近世
		歴史展示室4	690.51	近・現代
		新常設展示室	200.00	密●空と海-内海清美展
	1	民俗展示室1	361.81	民俗情報／祭りと芸能
		民俗展示室2	585.81	愛媛のくらし
		民俗展示室3	297.75	四国遍路
		考古展示室	187.50	
		文書展示室	109.35	
		企画展示室	445.50	
		企画展示準備室	69.78	
		こども歴史館	226.25	
生涯学習部門 (1,194.88㎡)	2	多目的ホール	406.51	【定員 296】
		第1研修室	81.98	【定員42】
		第2研修室	78.00	【定員42】
		第3研修室	58.50	【定員30】
		ミーティングルーム	78.00	【定員36】
		第2ミーティングルーム	58.50	【定員30】
		図書室	202.11	
		学習情報センター	25.74	
		ビデオブース	52.40	
		その他	153.14	控室／映写室／倉庫
研究・収蔵部門 (3,322.93㎡)	1	研究室・展示案内員控室	198.5	
		文書閲覧室	26.50	
		スタジオ	62.50	
		録音室	12.50	
		収蔵庫1	600.00	高湿状態での収蔵
		収蔵庫2	450.00	低湿状態での収蔵
		文書収蔵庫	200.00	
		考古収蔵庫	300.00	
		民俗収蔵庫	450.00	
		収蔵管理室	50.00	
		燻蒸室	40.50	
		保存処理室	100.00	
		その他	832.43	トラックヤード等
管理部門 (624.13㎡)	中2	館長室	39.25	
		名誉館長室	58.88	
		事務室	235.5	学芸課／指定管理者
		会議室	106.13	
		その他	184.37	印刷室／用度品庫等
サービス共用部門 (7,991.99㎡)	2	体験学習室	89.00	
		授乳室	37.50	
		エントランスホール	800.60	
		レストラン＆ミュージアムショップ	307.07	
	1	オリエンテーションコア	439.20	

	そ　の　他	6,318.62	ロッカー／エレベータ／屋外便所等
延　床　面　積		18,036.11	

(3)　施設整備費

（単位:千円）

区　分	平成3年度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	計
用　地　費	178,348	714,314	401,735	0	1,294,397
建　築　費	44,290	2,204,687	2,745,750	5,920,999	10,915,726
展　示　費	59,429	128,121	3,087,756	944,279	4,219,585
計	282,067	3,047,122	6,235,241	6,865,278	16,429,708

(4) 建物

所在地	愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2	
面積	敷地面積	64,432 ㎡
	建築面積	9,684 ㎡
	延床面積	18,036 ㎡
構造種別	鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造、木造　耐火建築物	
階数	地上3階	
高さ	軒高	SGL＋14.0 m
	最高部高	SGL＋21.7 m
外部仕上	雑石乱積み(花崗石割石) 磁器質　100角タイル貼り　200角タイル貼り 杉小幅板型枠コンクリート化粧打放しFUC吹付け 屋根天然スレート平葺 耐侯性鋼サッシ	
内部仕上	壁漆喰塗り(磨き仕上げ、ベンガラ、パラリ) 柱、壁、梁部杉小幅板型枠コンクリート撥水剤塗り 耐侯性鋼建具、金物 展示ケース、燻蒸設備 床タイルカーペット貼り、花崗石模様貼り ルーバー天井 各種木造作	

(5) 設備

電気設備	受変電設備	受電方式	高圧１回線受電	
		受電設備容量	2,450KVA	
		配電盤(機器)	うす形キュービクル	
	自家発電設備	発電機	高圧　500KVA	
		機関	ガスタービン(灯油)	
	直流電源設備	種類	高放電率鉛蓄電池（ＨＳ－Ｅ）	
		容量	700AH／10Hr　54セル	
空調設備	熱源設備	(灯油焚吸収式冷温水機)＋(空気熱源熱回収形ヒートポンプ) ＋(冷温水蓄熱槽)組合せ方式		
		容量	灯油焚吸収式冷温水機	210Rton×2台
			空気熱源熱回収形ヒートポンプ	30Rton×1台
	空調系統 空調方式	展示室	14系統　単一ダクト変風量	
		収蔵庫	7系統　単一ダクト定風量方式	
			一部ファンコイル併用	

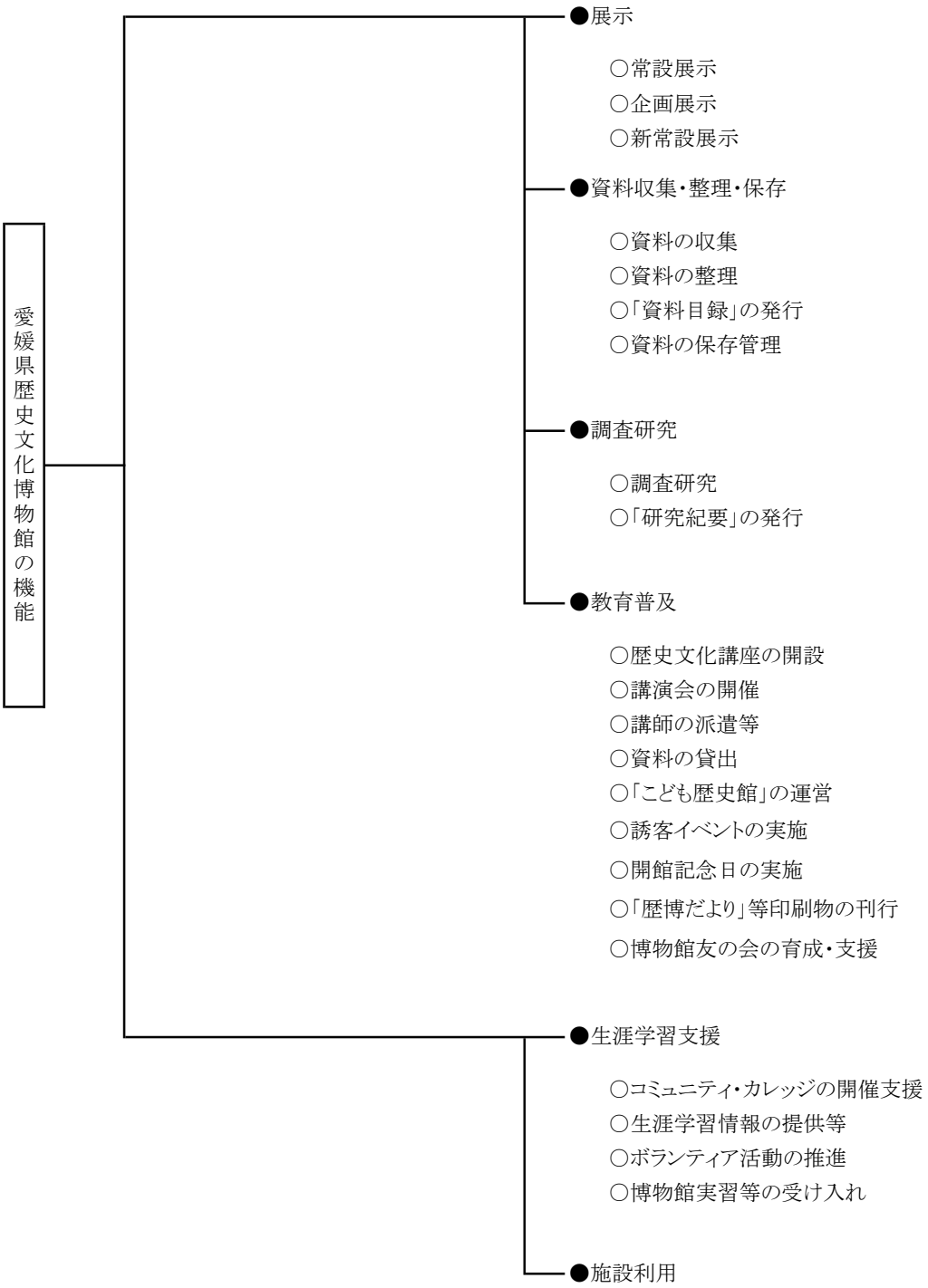
		一般		4系統　単一ダクト定風量方式 単一ダクト変風量 (ファンVAV)方式
		研修室1～3、第1～2ミーティングルーム、控室、事務室、研究室、スタジオ他		ウォールスルーパッケージ方式
		厨房、体験学習室		空冷ヒートポンプパッケージ
	換気設備	熱源機械室、電気室、不燃性ガスボンベ室、荷捌室(ファンコイル併用)、EV機械室他		第1種換気
		便所、湯沸他		第3種換気
	排煙設備	自然排煙		エントランスホール等
		機械排煙		展示室、オリエンテーションルーム、事務室等
衛生設備	給水設備	上水道		
	給湯設備	電気・ガス湯沸器による局所方式		
	ガス設備	集合装置から厨房及び各所に供給		
	消火設備	CO2消火設備、屋外消火設備、屋内消火栓設備、消火器設備		
	その他	雨水桝		
昇降機設備	展示部門乗用エレベータ		1台	15人乗　車椅子対応
	展示部門荷物用エレベータ		1台	2,600kg　Wｶｺﾞ3.7m×D2.8m×H3m
	企画展示部門乗用エレベータ		1台	15人乗　車椅子対応
	管理研究部門乗用エレベータ		1台	11人乗　750kg　車椅子対応
	厨房用小荷物用ダムウェータ		1台	500kg
	昇降ロビーエスカレータ		2台	毎時 9,000人　自動運転装置付

(6) 大規模修繕

年度	内容	経費(単位:千円)
平成29年	電気供給設備改修	17,842
	公共下水道接続等	16,000
平成30年	災害復旧事業(屋上防水工事)	16,975
令和元年	自動火災報知機設備	53,291
令和2年	屋上防水改修	37,566
	昇降機維持修繕	170,576
令和3年	非常用直流電源設備更新	33,183
令和4年	屋上防水改修	28,128
	収蔵庫空調設備修繕	38,500

３．博物館の機能

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛の歴史や民俗に関する資料の収集、展示及び調査研究を行い、その知識の普及を図るとともに、南予地域において生涯学習の様々な情報や学習機会を提供する施設として、各種の事業を展開している。



4.博物館の管理・事業運営費

（単位：千円）

区分	資料収集保存事業 ①	調査研究事業 ②	普及啓発事業 ③	展示事業 ④	展示等特別枠	生涯学習事業 ⑤	管理費 ⑥	①～⑥小計 A	指定管理委託料 B	管理費特別枠 C	合計 (A+B+C)
平成6年度	3,585	1,301	12,569			7,064	140,856	165,375			165,375
7年度	51,718	7,520	18,629	23,130		18,867	345,290	465,154			465,154
8年度	67,090	7,987	18,629			18,240	383,741	495,687			495,687
9年度	86,323	8,065	18,640	30,402		18,171	398,195	559,796			559,796
10年度	62,353	7,893	16,544	28,873		17,361	361,052	494,076			494,076
11年度	79,873	6,593	16,538	28,093		19,584	355,349	506,030			506,030
12年度	69,828	5,605	14,764	26,975		16,687	331,600	465,459			465,459
13年度	100,964	5,605	14,764	26,781		16,521	331,580	496,215			496,215
14年度	64,046	5,605	13,574	24,676		12,735	328,818	449,454			449,454
	67,616	4,255	7,591	23,110		6,032	295,039	403,643			403,643
16年度	41,272	3,986	6,399	21,357		3,551	272,810	349,375			349,375
17年度	28,874	3,523	5,816	19,113	34,125	3,228	254,626	315,180			315,180
18年度	15,409	1,786	3,210	13,074		1,635	204,652	239,766			239,766
19年度	9,320	977	1,828	8,558		864	170,150	191,697			191,697
20年度	5,776	606	1,134	8,413		535	141,662	158,126			158,126
21年度	2,230	896		69			9,149	12,344	171,910		184,254
22年度	3,000	1,188		35	8,110		8,332	12,555	171,000		183,555
23年度	3,191	1,251		35	56,716		8,124	12,601	170,000		182,601
24年度	3,370	1,316		35	41,577		7,279	12,000	169,000		181,000
25年度	3,435	1,329		35			7,259	12,058	169,000		181,058
26年度	3,674	1,434		35			7,349	12,492	178,148		190,640
27年度	3,658	1,440		35	3,163		7,384	12,517	178,148	34,187	224,852
28年度	3,731	1,412		35			7,311	12,489	178,148		190,637
29年度	3,725	1,399		35			7,501	12,660	176,977	33,842	223,479
30年度	3,825	1,409		35	3,078		7,281	12,550	176,977		189,527
令和元年度	7,041	1,423		33			7,357	15,854	183,982	97,111	296,947
2年度	3,829	1,382		33	27,178		4,835	10,079	183,443	102,586	296,108
3年度	8,818	1,388		33			4,828	15,067	183,237	73,815	272,119
4年度	18,043	1,388		33			4,828	24,292	183,238	247,849	455,379

＜注＞「生涯学習事業」には、芸術文化事業の経費を含む（平成11～14年度：「芸術文化生涯学習事業」として別事項）
管理費には、県の正規職員の人件費は含まず、指定管理委託料には、指定管理者職員の人件費を含む
平成17年度「昭和30年代の暮らし展示事業」（34,125千円,宝くじ協会助成事業）により、歴史展示室に「昭和の街かど」コーナー新設
平成22年度9月補正「博物館体験型子育てサポート事業」（8,110千円,安心こども基金）により、甲冑、十二単など体験資料等を整備
平成22年度2月補正（23年度繰越）でX線透過撮影装置（54,474千円）、デジタル赤外線画像撮影装置（2,242千円）整備（地域活性化交付金）
平成24年度、和紙芸術「密●空と海」展示整備事業（41,577千円,電源立地地域対策交付金事業）により、内海清美氏の作品を常設展示
平成27年9月に「密●空と海」後半章に展示更新（3,163千円）
平成27年度に中央監視装置更新（34,187千円）
平成29年度に公共下水道接続（16,000千円）、電気引き込み線更新（17,842千円）
平成30年9月に「密●空と海」ダイジェスト版に展示更新（3,078千円）
令和元年度にコロナ委託料補填（43,820千円）、自動火災報知設備（53,291千円）
令和2年度に展示等特別枠として収蔵絵図デジタルアーカイブ（11,239千円）、スマートフォン音声ガイドシステム（15,940千円）
令和2年度に管理費特別枠として屋上防水改修（37,566千円）、トイレ洋式化等修繕（30,085千円）
Wi-Fi設置工事･光インターネット工事（9,907千円）、コロナ委託料補填（6,724千円）、昇降機維持修繕（18,304千円）
令和3年度に管理特別枠として、感染予防対策強化委託料　混雑状況把握システム（22,065千円）、空気清浄機（1,584千円）
デジタルサイネージ（1,403千円）、非常用直流電源設備更新業務（33,183千円）、コロナ委託料補填（9,515千円）
四国遍路文化魅力発信委託料（6,065千円）
令和4年度に管理特別枠として屋上防水修繕費（28,128千円）、収蔵庫空調設備修繕費（38,500千円）
文化施設活動継続環境整備費（159,149千円）、コロナ・物価高騰委託料補填（15,288千円）、屋根改修工事設計費（6,784千円）
資料収集保存事業の一部に収蔵絵図修復事業（9,280千円）含む

※上記事業経費は予算額とする。

５．刊行物等

区分	名称	規格	発行部数
図録	令和４年度特別展図録「浄土・浄瑠璃寺と写し霊場」	Ａ４版/240頁	1,200
	令和４年度特別展図録「学校の宝物」	Ａ４版/126頁	1,000
紀要	愛媛県歴史文化博物館研究紀要第28号	Ａ４版/94頁	800
博物館だより	愛媛県歴史文化博物館だより第110号～第111号	Ａ４版/カラー４頁	各2,000
	愛媛県歴史文化博物館だより第112号～第113号	Ａ４版/カラー４頁	各2,200
パンフレット	令和４年度年間行事パンフレット	350㎜×210㎜/カラー	30,000
	令和４年度歴史文化講座受講のご案内上期・下期	Ａ４版/カラー	上期 14,000 下期 14,000
資料目録	第31集　愛媛の染型紙-和泉屋染型紙資料-	Ａ４版/168頁	800
ポスター	特別展「なばたとしたか こびとづかんの世界展」	Ｂ２版/カラー	2,300
		Ｂ０版/カラー	2
	特別展「ちびまる子ちゃん展」	Ｂ２版/カラー	2,300
		Ｂ０版/カラー	2
	特別展「浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場」	Ｂ２版/カラー	2,000
		Ｂ０版/カラー	2
	特別展「学校の宝物」	Ｂ２版/カラー	1,900
		Ｂ０版/カラー	2
チラシ	特別展「なばたとしたか こびとづかんの世界展」	Ａ４版/カラー	55,000
	特別展「ちびまる子ちゃん展」	Ａ４版/カラー	30,000
	特別展「浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場」	Ａ４版/カラー	37,000
	特別展「学校の宝物」	Ａ４版/カラー	30,000

6． 利用状況

(1)　有料観覧者と観覧料収入の推移

年月	常設展観覧券							特別展・企画展観覧券									共通観覧券									
	大人		65歳以上		小人			大人		65歳以上		小人		前売り			大人		65歳以上		小人		前売り			
	一般 (500) (510) (520) 540	団体 (400) (410) (420) 440	一般 (250) (260) (270) 280	団体 (200) (210) (220) 230	一般 (250)	団体 (200)	常設展計 ①	一般 そのつど決定	団体 そのつど決定	一般 そのつど決定	団体 そのつど決定	一般 そのつど決定	団体 そのつど決定	大人 (400)	小人 (200)	企画展計 ②	一般 そのつど決定	団体 そのつど決定	一般 そのつど決定	団体 そのつど決定	一般 そのつど決定	団体 そのつど決定	大人 (600)	共通券計 ③	有料観覧者計 ①+②+③	観覧料収入 (円)
6年度	39,028	4,593	0	0	8,720	494	52,835	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52,835	23,630,000
7年度	63,263	17,451	0	0	15,150	1,729	97,593	569	62	0	0	45	0	0	0	676	3,062	355	0	0	478	25	0	3,920	102,189	46,330,650
8年度	34,006	9,411	0	0	6,936	866	51,219	720	28	0	0	77	37	0	0	862	5,720	398	0	0	1,697	125	0	7,940	60,021	29,352,500
9年度	21,205	5,910	0	0	4,325	883	32,323	3,152	112	0	0	446	0	0	0	3,710	8,478	837	0	0	2,298	119	0	11,732	47,765	24,810,100
10年度	18,866	3,478	0	0	4,199	934	27,477	2,478	39	0	0	103	0	0	0	2,620	4,811	595	0	0	1,050	73	0	6,529	36,626	18,648,700
11年度	15,676	3,010	0	0	1,310	153	20,149	958	10	0	0	1	0	0	0	969	3,981	282	0	0	1,045	115	0	5,423	26,541	13,980,900
12年度	15,178	2,508	0	0	0	0	17,686	2,564	114	0	0	0	0	0	0	2,678	6,274	247	0	0	1,922	55	0	8,498	28,862	15,296,300
13年度	13,220	4,035	0	0	0	0	17,255	1,848	134	0	0	0	0	91	1	2,074	3,831	352	0	0	1,177	68	0	5,428	24,757	12,669,050
14年度	12,195	2,659	0	0	0	0	14,854	4,992	174	0	0	0	0	65	7	5,238	11,491	802	0	0	4,456	174	0	16,923	37,015	19,603,800
15年度	12,099	2,598	0	0	0	0	14,697	2,451	104	0	0	0	0	82	5	2,642	3,970	866	0	0	1,072	82	0	5,990	23,329	11,983,400
16年度	14,588	2,920	0	0	0	0	17,508	2,336	48	0	0	0	0	8	8	2,400	7,288	821	0	0	2,951	416	16	11,492	31,400	16,194,200
17年度	10,492	2,177	0	0	0	0	12,669	1,519	32	0	0	0	0	0	0	1,551	4,489	928	0	0	1,829	227	0	7,473	21,693	11,090,850
18年度	10,054	1,574	0	0	0	0	11,628	1,006	74	0	0	0	0	0	0	1,080	4,320	435	0	0	1,529	139	0	6,423	19,131	9,884,350
19年度	8,617	1,076	0	0	0	0	9,693	2,521	589	0	0	0	0	0	0	3,110	5,768	768	0	0	3,028	589	0	10,153	22,956	11,388,800
20年度	4,308	884	0	0	0	0	5,192	1,505	52	0	0	0	0	0	0	1,557	5,253	886	0	0	1,933	228	0	8,300	15,049	7,383,050
21年度	6,282	905	1,440	949	0	0	9,576	1,729	0	791	0	99	0	0	0	2,619	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	9,034	21,229	9,671,970
22年度	5,232	697	1,152	603	0	0	7,684	6,417	59	1,300	65	1,162	14	0	0	9,017	17,289	1,114	3,067	477	8,616	801	0	31,364	48,065	24,336,370
23年度	4,132	770	965	680	0	0	6,547	2,787	36	488	16	809	23	0	0	4,159	12,399	775	1,564	462	7,749	496	0	23,445	34,151	16,697,920
24年度	5,192	928	1,373	731	0	0	8,224	6,118	379	973	21	1,532	122	0	0	9,145	8,978	1,124	1,614	526	4,973	760	0	17,975	35,344	16,874,160
25年度	4,254	581	1,156	563	0	0	6,554	1,774	13	394	16	520	10	0	0	2,727	7,266	452	1,341	587	4,300	668	0	14,614	23,895	11,545,415
26年度	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	0	4,890	6,549	288	1,291	337	4,259	351	0	13,075	24,016	11,900,180
27年度	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	0	6,411	9,566	263	981	268	3,812	331	0	15,221	28,046	18,125,330
28年度	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	246	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	354	2,937	549	0	11,424	20,728	10,742,940
29年度	3,571	324	1,001	535	0	0	5,431	5,629	84	722	25	2,609	61	0	0	9,130	9,891	243	1,563	113	6,381	812	0	19,003	33,564	19,736,590
30年度	3,247	257	695	184	0	0	4,383	3,158	0	425	0	763	0	0	0	4,346	6,613	224	1,003	130	3,491	500	0	11,961	20,690	11,736,620
1年度	3,823	167	781	477	0	0	5,248	6,857	43	653	5	2,034	2	0	0	9,594	11,034	270	1,211	175	5,352	456	0	18,498	33,340	20,769,860
2年度	3,086	120	737	33	0	0	3,976	2,259	9	504	5	334	0	0	0	3,111	4,909	55	994	1	1,082	38	0	7,079	14,166	9,488,840
3年度	3,098	29	522	46	0	0	3,695	47	0	25	0	10	0	0	0	82	13,720	10	920	24	4,312	2	0	18,988	22,765	18,206,640
4年4月	276	10	81	14	0	0	381	8	0	8	0	2	0	0	0	18	3,286	1	204	0	1,742	2	0	5,235	5,634	4,432,480
5月	430	8	91	1	0	0	530	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,239	37	241	0	2,621	0	0	8,138	8,668	6,979,690
6月	296	8	80	1	0	0	385	0	0	0	0	0	0	0	0	0	922	0	34	0	439	0	0	1,395	1,780	1,347,330
7月	323	8	70	28	0	0	429	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,949	5	110	0	642	3	0	2,709	3,138	2,543,180
8月	625	45	78	2	0	0	750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,988	69	250	24	1,258	196	0	4,785	5,535	4,288,420
9月	303	6	38	0	0	0	347	19	0	14	0	0	0	0	0	33	453	0	39	0	116	0	0	608	988	707,670
10月	262	9	46	0	0	0	317	33	0	14	0	0	0	0	0	47	150	11	64	27	16	0	0	268	632	359,090
11月	175	5	56	25	0	0	261	42	0	33	0	2	0	0	0	77	147	0	76	0	13	0	0	236	574	317,870
12月	207	8	66	0	0	0	281	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	281	133,780
5年1月	475	37	94	0	0	0	606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	606	296,400
2月	276	5	81	0	0	0	362	34	0	15	0	13	0	0	0	62	334	11	85	0	93	11	0	534	958	512,490
3月	235	1	51	1	0	0	288	84	0	27	0	17	0	0	0	128	501	5	166	45	179	0	0	896	1,312	694,210
4年度	3,883	150	832	72	0	0	4,937	220	0	111	0	34	0	0	0	365	15,969	139	1,269	96	7,119	212	0	24,804	30,106	22,612,610
累 計	350,583	70,205	13,712	6,701	40,640	5,059	486,900	76,320	2,469	8,174	342	12,738	355	246	21	100,665	214,002	14,339	19,545	3,848	92,370	8,589	16	352,709	940,274	494,692,095

＜注＞平成11年7月16日から、小・中学生は常設展示のみ無料化。これにより、小人共通観覧券（一般450円・団体400円）を一般250円、団体200円に変更し販売。
平成13年度から、前売り観覧券(企画展示観覧券のみ)を団体料金相当額で販売。16年度には共通券の前売券も販売。
平成16年度観覧料収入に「町並みパス」を含む。8月（22,750円）、11月（92,500円）、計115,250円
平成26年度から、常設観覧券を大人一般500円→510円、大人団体400円→410円、65歳以上一般250円→260円、65歳以上団体200円→210円に変更。
令和3年度から、常設観覧券を大人一般510円→540円、大人団体410円→440円、65歳以上一般260円→280円、65歳以上団体210円→230円に変更。
令和元年10月から、常設観覧券を大人一般510円→520円、大人団体410円→420円、65歳以上一般260円→270円、65歳以上団体210円→220円に変更。
令和3年度から、常設観覧券を大人一般520円→540円、大人団体420円→440円、65歳以上一般270円→280円、65歳以上団体220円→230円に変更。
※特別展・企画展観覧券、共通観覧券の料金は、そのつど決定。

(2)　入館者数の推移

年月	開館日数	常設展観覧券 大人 一般	常設展観覧券 大人 団体	常設展観覧券 65歳以上 一般	常設展観覧券 65歳以上 団体	常設展観覧券 小人 一般	常設展観覧券 小人 団体	常設展観覧券 計 ①	特別展・企画展観覧券 大人 一般	特別展・企画展観覧券 大人 団体	特別展・企画展観覧券 65歳以上 一般	特別展・企画展観覧券 65歳以上 団体	特別展・企画展観覧券 小人 一般	特別展・企画展観覧券 小人 団体	特別展・企画展観覧券 前売り 大人	特別展・企画展観覧券 前売り 小人	特別展観覧券 計 ②	共通観覧券 大人 一般	共通観覧券 大人 団体	共通観覧券 65歳以上 一般	共通観覧券 65歳以上 団体	共通観覧券 小人 一般	共通観覧券 小人 団体	前売り 大人	前売り 小人	前売り 共通	共通券 計 ③	常設展 無料免除 ④	常設展観覧者 計 ①+③+④	特別展 無料免除 ⑤	特別展観覧者 計 ②+③+⑤	展示室観覧者（重複除く） A ①+②+③+④	新常設「空と海」 B	図書室利用 C	貸館利用 D	イベントその他 E ア+イ+ウ+エ	講座講演 ア	生涯学習カレッジ イ	こども歴史館 無料パス ウ	ワークショップイベント他行事 エ	入館者総数 A+B+C+D+E
			(400) (410) (420) 440	(250) (260) (270) 280	(200) (210) (220) 230																																
6年度	107	39,028	4,593	0	0	8,720	494	52,835	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17,119	69,954		0	69,954		6,620	5,052	2,854	811	2,043			84,480
7年度	307	63,263	17,451	0	0	15,150	1,729	97,593	569	62	0	0	45	0	0	0	676	3,062	355	0	0	478	25	0	0	0	3,920	30,494	132,007	5,678	10,274	132,683		11,305	21,632	10,192	2,682	7,510			175,812
8年度	303	34,006	9,411	0	0	6,936	866	51,219	720	28	0	0	77	37	0	0	862	5,720	398	0	0	1,697	125	0	0	0	7,940	29,488	88,647	5,510	14,312	89,509		10,469	12,130	9,221	2,601	6,620			121,329
9年度	304	21,205	5,910	0	0	4,325	883	32,323	3,152	112	0	0	446	0	0	0	3,710	8,478	837	0	0	2,298	119	0	0	0	11,732	22,067	66,122	9,807	25,249	69,832		10,836	15,589	8,518	2,171	6,347			104,775
10年度	304	18,866	3,478	0	0	4,199	934	27,477	2,478	39	0	0	103	0	0	0	2,620	4,811	595	0	0	1,050	73	0	0	0	6,529	21,100	55,106	6,524	15,673	57,726		11,113	12,308	8,329	2,087	6,242			89,476
	304	15,676	3,010	0	0	1,310	153	20,149	958	10	0	0	1	0	0	0	969	3,981	282	0	0	1,045	115	0	0	0	5,423	23,758	49,330	6,205	12,597	50,299		9,028	10,502	8,664	1,926	6,738			78,493
12年度	305	15,178	2,508	0	0	0	0	17,686	2,564	114	0	0	0	0	0	0	2,678	6,274	247	0	0	1,922	55	0	0	0	8,498	25,003	51,187	8,741	19,917	53,865		9,580	13,767	8,209	2,299	5,910			85,421
13年度	304	13,220	4,035	0	0	0	0	17,255	1,848	134	0	0	0	0	91	1	2,074	3,831	352	0	0	1,177	68	91	1	0	5,428	28,385	51,068	6,499	14,001	53,142		7,799	11,066	8,429	1,943	6,486			80,436
14年度	304	12,195	2,659	0	0	0	0	14,854	4,992	174	0	0	0	0	65	7	5,238	11,491	802	0	0	4,456	174	53	5	0	16,923	31,165	62,942	12,176	34,337	68,180		8,225	15,596	7,213	1,570	5,643			99,214
15年度	304	12,099	2,598	0	0	0	0	14,697	2,451	104	0	0	0	0	82	5	2,642	3,970	866	0	0	1,072	82	82	5	0	5,990	30,870	51,557	9,731	18,363	54,199		6,293	17,785	4,887	1,347	3,540			83,164
16年度	318	14,588	2,920	0	0	0	0	17,508	2,336	48	0	0	0	0	8	8	2,400	7,288	821	0	0	2,951	416	8	8	16	11,492	45,619	74,619	11,801	25,693	77,019		7,075	22,536	3,792	1,094	2,698			110,422
17年度	309	10,492	2,177	0	0	0	0	12,669	1,519	32	0	0	0	0	0	0	1,551	4,489	928	0	0	1,829	227	0	0	0	7,473	28,160	48,302	11,055	20,079	49,853		7,319	25,550	4,973	1,120	2,187		1,666	87,695
18年度	309	10,054	1,574	0	0	0	0	11,628	1,006	74	0	0	0	0	0	0	1,080	4,320	435	0	0	1,529	139	0	0	0	6,423	24,073	42,124	9,991	17,494	43,204		6,998	28,593	6,699	1,052	1,164		4,483	85,494
19年度	307	8,617	1,076	0	0	0	0	9,693	2,521	589	0	0	0	0	0	0	3,110	5,768	768	0	0	3,028	589	0	0	0	10,153	32,161	52,007	9,654	22,917	55,117		7,901	21,597	7,691	1,191	720		5,780	92,306
20年度	306	4,308	884	0	0	0	0	5,192	1,505	52	0	0	0	0	0	0	1,557	5,253	886	0	0	1,933	228	0	0	0	8,300	30,002	43,494	15,001	24,858	45,051		6,349	24,550	7,253	782	451		6,020	83,203
21年度	314	6,282	905	1,440	949	0	0	9,576	1,729	0	791	0	99	0	0	0	2,619	5,131	394	1,511	298	1,522	178	0	0	0	9,034	16,449	35,059	8,712	20,365	37,678		6,523	24,300	32,910	945	140	82	31,743	101,411
22年度	315	5,232	697	1,152	603	0	0	7,684	6,417	59	1,300	65	1162	14	0	0	9,017	17,289	1,114	3,067	477	8,616	801	0	0	0	31,364	22,459	61,507	16,651	57,032	70,524		8,348	30,766	45,020	1,046	240	2,007	41,727	154,658
23年度	314	4,132	770	965	680	0	0	6,547	2,787	36	488	16	809	23	0	0	4,159	12,399	775	1,564	462	7,749	496	0	0	0	23,445	17,577	47,569	13,612	41,216	51,728		6,918	38,192	17,270	1,007	206	3,515	12,542	114,108
24年度	314	5,192	928	1,373	731	0	0	8,224	6,118	379	973	21	1,532	122	0	0	9,145	8,978	1,124	1,614	526	4,973	760	0	0	0	17,975	21,082	47,281	15,888	43,008	56,426	15,591	7,814	26,401	19,930	682	221	2,884	16,143	126,162
25年度	315	4,254	581	1,156	563	0	0	6,554	1,774	13	394	16	520	10	0	0	2,727	7,266	452	1,341	587	4,300	668	0	0	0	14,614	14,701	35,869	11,074	28,415	38,596	24,123	6,360	24,683	16,559	973	233	2,069	13,284	110,321
26年度	313	4,028	369	1,077	577	0	0	6,051	3,000	9	961	79	788	53	0	0	4,890	6,549	288	1,291	337	4,259	351	0	0	0	13,075	17,486	36,612	14,075	32,040	41,502	25,753	5,411	22,031	18,033	1,182	195	2,119	14,537	112,730
27年度	316	4,458	278	1,064	614	0	0	6,414	5,090	19	417	17	865	3	0	0	6,411	9,566	263	981	268	3,812	331	0	0	0	15,221	16,017	37,652	11,780	33,412	44,063	28,990	5,134	20,476	14,236	1,041	245	2,529	10,421	112,899
28年度	315	3,502	346	917	637	0	0	5,402	2,616	246	410	93	507	30	0	0	3,902	5,952	416	1,216	354	2,937	549	0	0	0	11,424	15,314	32,140	12,551	27,877	36,042	26,906	4,976	21,721	21,131	760	259	1,857	18,255	110,776
29年度	316	3,571	324	1,001	535	0	0	5,431	5,629	84	722	25	2,609	61	0	0	9,130	9,891	243	1,563	113	6,381	812	0	0	0	19,003	16,134	40,568	14,155	42,288	49,698	35,826	5,738	20,068	19,024	857	320	2,456	15,391	130,354
30年度	313	3,247	257	695	184	0	0	4,383	3,158	0	425	0	763	0	0	0	4,346	6,613	224	1,003	130	3,491	500	0	0	0	11,961	16,485	32,829	14,261	30,568	37,175	27,926	4,830	19,334	17,792	827	397	2,339	14,229	107,057
1年度	316	3,823	167	781	477	0	0	5,248	6,857	43	653	5	2,034	2	0	0	9,594	11,034	270	1,211	175	5,352	456	0	0	0	18,498	21,225	44,971	19,153	47,245	54,565	41,062	6,204	18,328	21,124	806	530	1,775	18,013	141,283
2年度	294	3,086	120	737	33	0	0	3,976	2,259	9	504	5	334	0	0	0	3,111	4,909	55	994	1	1,082	38	0	0	0	7,079	9,637	20,692	7,177	17,367	23,803	12,471	1,426	5,548	7,324	1,256	421	41	5,606	50,572
3年度	278	3,098	29	522	46	0	0	3,695	47	0	25	0	10	0	0	0	82	13,720	10	920	24	4,312	2	0	0	0	18,988	11,264	33,947	8,997	28,067	34,029	9,386	723	4,605	15,346	1,089	156	235	13,866	64,089
4年4月	27	276	10	81	14	0	0	381	8	0	8	0	2	0	0	0	18	3,286	1	204	0	1,742	2	0	0	0	5,235	1,968	7,584	1,888	7,141	7,602	1,388	86	248	2,864	0	0	0	2,864	12,188
5月	26	430	8	91	1	0	0	530	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,239	37	241	0	2,621	0	0	0	0	8,138	3,031	11,699	2,945	11,083	11,699	1,927	96	406	5,109	136	0	0	4,973	19,237
6月	23	296	8	80	1	0	0	385	0	0	0	0	0	0	0	0	0	922	0	34	0	439	0	0	0	0	1,395	840	2,620	551	1,946	2,620	805	91	472	1,028	54	0	0	974	5,016
7月	28	323	8	70	28	0	0	429	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,949	5	110	0	642	3	0	0	0	2,709	1,118	4,256	1,014	3,723	4,256	1,020	60	856	1,509	107	59	0	1,343	7,701
8月	31	625	45	78	2	0	0	750	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,988	69	250	24	1,258	196	0	0	0	4,785	1,943	7,478	1,658	6,443	7,478	1,582	81	778	4,264	70	35	0	4,159	14,183
9月	25	303	6	38	0	0	0	347	19	0	14	0	0	0	0	0	33	453	0	39	0	116	0	0	0	0	608	458	1,413	327	968	1,446	659	35	311	501	108	71	69	253	2,952
10月	26	262	9	46	0	0	0	317	33	0	14	0	0	0	0	0	47	150	11	64	27	16	0	0	0	0	268	748	1,333	685	1,000	1,380	920	50	592	772	150	73	208	341	3,714
11月	26	175	5	56	25	0	0	261	42	0	33	0	2	0	0	0	77	147	0	76	0	13	0	0	0	0	236	2,389	2,886	2,346	2,659	2,963	1,732	128	624	357	80	83	123	71	5,804
12月	24	207	8	66	0	0	0	281	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246	527	0	0	527	399	57	364	1,858	50	36	278	1,494	3,205
5年1月	26	475	37	94	0	0	0	606	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	510	1,116	0	0	1,116	631	101	251	2,909	78	0	278	2,553	5,008
2月	22	276	5	81	0	0	0	362	34	0	15	0	13	0	0	0	62	334	11	85	0	93	11	0	0	0	534	656	1,552	510	1,106	1,614	1,069	81	532	804	11	0	379	414	4,100
3月	28	235	1	51	1	0	0	288	84	0	27	0	17	0	0	0	128	501	5	166	45	179	0	0	0	0	896	910	2,094	837	1,861	2,222	1,668	80	463	471	157	0	202	112	4,904
4年度	312	3,883	150	832	72	0	0	4,937	220	0	111	0	34	0	0	0	365	15,969	139	1,269	96	7,119	212	0	0	0	24,804	14,817	44,558	12,761	37,930	44,923	13,800	946	5,897	22,446	1,001	357	1,537	19,551	88,012
累計	8,740	350,583	70,205	13,712	6,701	40,640	5,059	486,900	76,320	2,469	8,174	342	12,738	355	246	21	100,665	214,002	14,339	19,545	3,848	92,370	8,589	234	19	16	352,709	650,111	1,489,720	309,220	762,594	1,590,385	261,834	198,261	540,603	395,069	38,148	68,219	25,445	263,257	2,986,152
1日平均		40	8	2	1	5	1	56	9	0	1	0	1	0	0	0	12	24	2	2	0	11	1	0	0	0	40	74	170	35	87	182	85	23	62	45	4	8	8	30	342

＜注＞平成22年3月6日より、「こども歴史館」開設
平成24年9月8日より、和紙彫塑による弘法大師空海の世界　新常設展「密●空と海－内海清美展」新設
数値データは、各年度の「年報」に基づく。イベントは、平成11年10月から「ちえのわ教室」が始まっているが、16年度までは人数の記載なし。
平成21年度、22年度のイベント他行事には、幼児体験コーナー利用人数を含む。(21年度13,864人、22年度17,291人)
平成30年7月7日、豪雨災害により臨時休館日とした。
令和2年4月18日～5月10日までコロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館した。
令和3年4月22日～5月31日までコロナウイルス感染拡大防止のため臨時休館した。
令和5年9月19日、台風のため臨時休館した。

(3)　特別展・企画展（有料）開催実績

年度	区分	テーマ	図録作成	開催時期		観覧者		観覧料収入	年度人数計
				期間	実日数	総人数	1日平均	（千円）	
7	企画展	伊予の水軍	○	H8.2.9～3.29	43	10,274	238.9	1,788	10,274
8	企画展	伊予八藩の大名	○		43	14,312	332.8	3,210	14,312
9	*巡回展*	広重 東海道五拾三次（保永堂版）帰国		H9.4.26～5.25	26	12,195	469.0	3,389	
	企画展	伊予の蘭学	○	H9.7.13～8.31	43	8,143	189.4	1,857	
	所蔵品展	えひめの絵はがき		H10.2.28～3.29	26	4,911	188.9	168	25,249
10	企画展	純友と将門	○	H10.7.11～8.30	44	6,595	149.9	1,687	
	巡回展	竹久夢二		H10.10.3～11.23	45	9,078	201.7	1,980	15,673
11	企画展	海道をゆく-江戸時代の瀬戸内海-	○	H11.7.10～8.29	44	5,562	126.4	1,529	
	巡回展	華麗なる能装束の美		H11.10.9～11.28	44	7,035	159.9	951	12,597
12	*巡回展*	よみがえる正倉院宝物		H12.5.20～6.18	26	8,340	320.8	1,796	
	企画展	愛媛まつり紀行	○	H12.7.11～9.3	49	11,577	236.3	2,383	19,917
13	企画展	西四国の縄文文化	○	H13.7.14～9.2	45	6,877	152.8	994	
	巡回展	日本のわざと美		H13.10.20～11.18	26	7,124	274.0	1,389	14,001
14	企画展	昭和の街かど	○	H14.7.9～9.1	49	28,162	574.7	5,783	
	巡回+地域展	発掘された日本列島2002・えひめ発掘物語	○	H14.11.1～12.1	27	6,175	228.7	593	34,337
15	企画展	愛媛・絵馬堂へようこそ	○	H15.7.12～8.31	44	7,109	161.6	1,267	
	巡回展	北斎展		H15.10.18～11.24	33	11,254	341.0	1,736	18,363
16	企画展	昭和の子どもたち		H16.7.6～8.22	47	18,458	392.7	3,133	
	巡回展	モノ作り日本　江戸大博覧会		H16.11.6～17.1.10	50	7,235	144.7	511	25,693
17	企画展	上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H17.7.16～9.5	46	6,446	140.1	770	
	巡回展	いま・むかしおもちゃ大博覧会		H17.10.4～11.27	48	13,633	284.0	1,589	20,079
18	企画展	昭和の観光旅行		H18.7.11～9.3	49	9,696	197.9	1,462	
	〃	ときめくファッション	○	H18.10.4～11.26	47	7,798	165.9	419	17,494
19	企画展	異界・妖怪大博覧会	○	H19.7.10～9.2	48	15,277	318.3	2,893	
	〃	戦国南予風雲録	○	H19.10.6～12.2	50	7,640	152.8	566	22,917
20	企画展	写真でみる昭和の暮らし		H20.4.22～6.15	47	5,161	109.8	287	
	特別展	愛媛と戦争	○	H20.7.9～9.7	53	7,326	138.2	941	
	〃	掘り出された愛媛の江戸時代	○	H20.10.4～12.7	56	7,704	137.6	427	
	企画展	おひなさま	○	H21.2.17～4.5	43	5,700	132.6	267	25,891
21	企画展	愛媛の発掘物語Ⅱ&絵で見る考古学		H21.4.25～6.14	44	3,996	90.8	218	
	特別展	歌舞伎と文楽の世界	○	H21.7.14～8.31	49	5,073	103.5	811	
	〃	広重と北斎の東海道五拾三次と浮世絵名品		H21.9.15～11.3	44	7,204	163.7	1,150	
	〃	ポーラコレクション美人の化粧術		H22.2.16～4.4	43	3,389	78.8	318	19,662
22	特別展	見て・ふれて・楽しもう！ダンボールの博物館		H22.4.24～5.30	32	8,815	275.5	1,441	
	〃	水木しげるとゲゲゲの鬼太郎-妖怪道五十三次-		H22.7.10～9.5	57	35,377	620.6	8,553	
	〃	伊予の城めぐり-近世城郭の誕生-	○	H22.10.6～12.5	53	7,780	146.8	715	
	企画展	おひなさま		H23.2.22～4.10	44	5,648	128.4	468	57,620
23	特別展	時の迷路-香川元太郎のフシギな世界-		H23.4.23～6.12	44	15,651	355.7	2,686	
	〃	昭和子ども図鑑		H23.7.16～9.4	50	16,110	322.2	3,695	
	〃	邪馬台国時代の伊予・四国	○	H23.10.8～12.4	50	5,327	106.5	351	
	企画展	四国へんろの旅-絵図・案内記と道標-	○	H24.2.21～4.8	44	3,928	89.3	230	41,016
24	特別展	リカちゃん　夢とあこがれの45年		H24.4.24～6.10	43	14,377	334.3	3,913	
	〃	GO GO TRAIN!		H24.7.14～9.2	50	17,971	359.4	5,067	
	〃	佐田岬半島と西日本の裂織	○	H24.10.6～12.2	50	4,903	98.1	647	
	企画展	おひなさま		H25.2.19～4.7	44	5,801	131.8	652	43,052
25	特別展	民具王国びっくりミステリーツアー		H25.4.23～6.9	42	5,578	132.8	1,185	
	〃	昭和ヒーロー図鑑		H25.7.9～9.1	54	15,170	280.9	4,309	
	〃	三瀬諸淵-シーボルト最後の門人-	○	H25.10.9～12.1	47	4,046	86.1	403	
	企画展	四国遍路ぐるり今昔	○	H26.2.18～4.6	43	3,305	76.9	368	28,099
26	特別展	弘法大師空海	○	H26.4.26～6.8	38	5,539	145.8	1,143	
	〃	忍たま乱太郎 忍者の世界		H26.7.12～9.15	63	17,133	272.0	5,059	
	〃	続・上黒岩岩陰遺跡とその時代	○	H26.10.11～12.7	50	4,950	99.0	332	
	企画展	おひなさま		H27.2.17～4.5	42	4,399	104.7	516	32,021
27	特別展	ウルトラセブン展		H27.4.25～6.7	38	10,360	272.6	4,086	
	〃	ハローキティアート展		H27.7.18～8.31	45	16,275	361.7	7,242	
	〃	四国遍路と巡礼	○	H27.10.10～12.6	50	3,873	77.5	509	
	企画展	むかしのごちそう	○	H28.2.20～4.10	46	3,019	65.6	371	33,527

28	特別展	愛媛・お祭り博覧会2016	○	H28.4.23～6.12	44	4,564	103.7	992	
	〃	TRAIN WORLD！		H28.7.16～8.31	46	14,114	306.8	4,220	
	〃	自転車ヒストリー		H28.9.17～11.27	62	5,853	94.4	732	
	企画展	はに坊と行く！「えひめの古墳探訪」	○	H29.2.11～4.9	52	3,219	61.9	351	27,750
29	特別展	迷路絵本 香川元太郎のフシギな世界		H29.4.22～6.25	56	8,573	153.1	2,497	
	〃	トリックアート大江戸物語		H29.7.15～9.3	50	26,025	520.5	10,636	
	〃	高虎と嘉明	○	H29.9.30～11.26	50	4,327	86.5	597	
	〃	四国遍路と愛媛の霊場	○	H30.2.17～4.8	46	3,334	72.5	325	42,259
30	特別展	誕生40周年　こえだちゃんの世界展		H30.4.21～6.17	50	10,629	212.6	2,654	
	〃	夏の歴博・おばけ大集合！―浮世絵にみる妖怪の世界―		H30.7.14～9.2	50	9,884	197.7	3,936	
	〃	古地図で楽しむ伊予		H30.9.15～11.25	62	6,266	101.1	640	
	〃	伊予かすり ―絣文様の世界―	○	H31.2.19～4.7	43	3,701	86.1	371	30,480
1	特別展	マイメロディ・キキ＆ララ展		H31.4.20～R1.6.16	51	11,244	220.5	3,760	
	〃	ダンボールアート遊園地		R1.7.13～9.1	50	28,123	562.5	10,301	
	〃	瀬戸内ヒストリア	○	R1.9.21～11.24	56	5,990	107.0	463	
	〃	四国・愛媛の災害史と文化財レスキュー	○	R2.2.15～4.7	47	1,693	36.0	321	47,050
2	特別展	かこさとし絵本展～未来を生きる子どもたちへのメッセージ～		R2.5.12～8.31	100	8,157	81.6	3,586	
	〃	戦国乱世の伊予と城―国史跡 能島城・湯築城・河後森城の世界―	○	R2.9.19～11.23	57	4,890	85.8	840	
	〃	明石寺と四国遍路	○	R3.2.11～3.14	28	1,993	71.2	405	15,040
3	特別展	シルバニアファミリー展		R3.3.24～6.27	51	11,159	218.8	6,972	
	〃	シナモロール展		R3.7.10～9.26	74	15,113	204.2	9,460	
	〃	大名の船－海の参勤交代－	○	R3.10.16～12.05	44	3,035	69.0	560	
	〃	古代文学と伊予国－愛媛の文学資料－	○	R4.2.11～4.07	50	1,901	38.0	280	31,208
4	特別展	なばたとしたか こびとづかんの世界展		R4.4.16～6.05	44	19,963	453.7	12,075	
	〃	ちびまる子ちゃん展		R4.7.02～9.04	62	10,879	175.5	6,680	
	〃	浄土寺と浄瑠璃寺の写し霊場	○	R4.9.17～11.27	61	3,914	64.2	359	
	〃	学校の宝物	○	R5.2.11～4.03	46	3,239	70.4	660	37,995
累　計					3,972	763,576	192.2	186,876	725,581

※斜字は、全国巡回もの。

※観覧料収入は平成24年度から共通観覧券について特別展券相当額を計上(それまで常設展券相当額を差し引いた残額計上)

※シルバニアファミリー展はR3.3.24～6.27開催期間中、R3.4.22～R3.5.31は臨時休館の為、中断

(4) 団体観覧状況

年月	開館日数	入館者数	団体数	団体観覧者数	内訳 県内 団体数	内訳 県内 観覧者数	内訳 県外 団体数	内訳 県外 観覧者数	県外団体内訳 高知県 団体数	高知県 観覧者数	香川県 団体数	香川県 観覧者数	徳島県 団体数	徳島県 観覧者数	大分県 団体数	大分県 観覧者数	広島県 団体数	広島県 観覧者数	その他の都道府県等（県名 団体数－観覧者数）
6年度	107	84,480		14,666	382	14,440	6	226	2	93	1	50	0	0	0	0	1	34	2 49 熊本県1-22, 各県1-27
7年度	307	175,812	1,049	43,083	937	38,972	112	4,111	58	2,186	9	310	0	0	18	719	7	217	20 679 東京2-59, 大阪8-271, 奈良1-20, 島根1-21, 新潟1-25, 各県4-206, 外国3-77
8年度	303	121,329	606	26,531	503	22,890	103	3,641	63	1,979	2	124	0	0	25	1,134	4	119	9 285 東京2－58, 愛知2-49, 大阪1-30, 沖縄1-45, 外国3-103
9年度	304	104,775	488	22,219	432	20,312	56	1,907	37	1,210	4	184	0	0	5	179	3	129	7 205 北海道1-20, 岩手1-33, 長野1-23, 愛知１-20、 大阪1-29, 岡山1-44, 沖縄1-36
10年度	304	89,476	333	16,872	298	15,540	35	1,332	23	876	3	139	1	33	6	239	1	23	1 22 北海道1-22
11年度	304	78,493	287	16,915	250	15,187	37	1,728	19	632	6	559	0	0	7	388	2	75	3 74 岡山1-26, 佐賀1-20, 各県1-28
12年度	305	85,421	314	14,640	270	13,034	44	1,606	21	731	7	283	2	49	4	158	1	24	9 361 奈良1-22, 兵庫1-30, 岡山1-27, 福岡2・島根1・山口1・沖縄1・不明1-計282
	304	80,436	371	17,905	282	13,009	89	4,896	19	671	12	586	1	32	54	3,528	1	22	2 57 奈良1-22, 岡山1-35
14年度	304	99,214	320	15,584	275	13,980	45	1,604	13	473	16	531	1	36	6	234	1	21	8 309 東京1-26, 福井1-40, 大阪3-78, 島根2-73, 山口1-92
15年度	304	83,164	340	15,255	301	13,898	39	1,357	8	297	12	455	1	30	7	199	3	67	8 309 東京3－89, 長野1-34, 栃木1－20, 各県3－166
16年度	318	110,422	347	14,990	303	13,316	44	1,674	20	755	10	375	1	77	7	246	1	53	5 168 北海道1-34, 東京1-20, 神奈川1-68, 岡山1-23, 宮崎1-23
17年度	309	87,695	294	14,831	252	12,717	42	2,114	11	577	16	1,008	0	0	5	216	1	20	9 293 岡山6-204, 長野1-45, 愛知1-20, 大阪1-24
18年度	309	85,494	236	12,241	213	11,143	23	1,098	5	167	7	351	3	117	4	231	0	0	4 232 岡山2-79, 長野1-42, ハワイ他1-111
19年度	307	92,306	227	10,711	193	9,573	34	1,138	13	448	11	401	0	0	5	147	1	29	4 113 （県名不明）
20年度	306	83,203	183	10,159	166	9,569	17	590	8	295	4	143	0	0	0	0	2	67	3 85 （県名不明）
21年度	314	101,411	146	8,948	136	8,587	10	361	2	22	2	76	0	0	1	20	1	28	4 170 岡山1-35, 宮城1-26, 栃木1-63, 京都1-46
22年度	315	154,658	164	9,753	151	9,260	13	493	6	216	4	146	1	40	2	91	0	0	0 0
23年度	314	114,108	169	8,298	156	7,775	13	523	3	104	5	230	1	58	3	99	0	0	1 32 山口1-32
24年度	315	126,162	191	9,407	181	9,086	10	321	0	0	2	78	1	27	0	0	4	120	3 100 大阪1-50, 岡山2-50
25年度	314	110,321	171	7,887	153	7,114	18	773	4	220	8	290	0	0	2	80	0	0	4 183 兵庫1-41、長野1-82、島根1-20、岡山1-40
26年度	313	112,730	151	7,441	135	6,851	16	590	4	112	10	330	1	69	0	0	0	0	1 79 長野1-79
27年度	316	112,899	132	6,264	119	5,814	13	450	5	139	3	77	1	63	1	40	0	0	3 131 北海道1-42, 岡山1-51, 東京1-38
28年度	315	110,776	150	6,775	145	6,558	5	217	2	127	2	69	0	0	0	0	0	0	1 21 岡山1-21
29年度	316	130,354	122	5,282	118	5,171	4	111	0	0	1	36	0	0	1	21	0	0	2 54 大阪1-20、山口1-34
30年度	313	107,057	129	5,578	121	5,383	8	195	3	79	0	0	0	0	1	23	1	26	3 67 兵庫1-25、大阪1-21、沖縄1-21
1年度	316	141,283	106	3,932	101	3,736	5	196	1	50	4	146	0	0	0	0	0	0	0 0
2年度	294	50,572	76	3,824	76	3,824	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
3年度	278	64,089	47	2,517	47	2,517	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
4年 4月	27	12,188	2	32	2	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
5月	26	19,237	6	503	6	503	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
6月	23	5,016	4	198	4	198	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
7月	28	7,701	4	85	4	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
8月	31	14,183	8	351	8	351	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
9月	25	2,952	1	31	1	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
10月	26	3,714	11	526	11	526	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
11月	26	5,804	4	182	4	182	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
12月	24	3,205	3	84	3	84	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
5年 1月	26	5,008	3	92	3	92	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
2月	22	4,100	4	164	4	164	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0 0
3月	28	4,904	11	430	10	382	1	48	0	0	1	48	0	0	0	0	0	0	0 0
4年度	312	88,012	61	2,678	60	2,630	1	48	0	0	1	48	0	0	0	0	0	0	0 0
累計	8,428	2,898,140	7,149	352,508	6,696	319,256	841	33,252	350	12,459	161	6,977	15	631	164	7,992	35	1,074	116 4,078

(5) 令和4年度の来館団体

〔令和4年〕

4月13日(水)	天理教宇摩支部	20 名
4月28日(木)	松山市立中島中学校	12 名
5月2日(月)	宇和島市立玉津小学校（全校）	60 名
5月11日(水)	松山市立垣生小学校	143 名
5月13日(金)	済美高等学校　第２学年	120 名
5月17日(火)	宇和島市立三浦小学校（全校）	26 名
5月19日(木)	西予市立田之筋小学校	73 名
5月27日(金)	大洲市立大和保育所	81 名
6月4日(土)	大洲市立平野小学校５年生（学級活動）	28 名
6月4日(土)	西予市立田之筋小学校	19 名
6月8日(水)	愛媛県立伊予農業高等学校１年生	37 名
6月16日(木)	愛媛県立宇和島南中等教育学校　（高校２年生）	114 名
7月8日(水)	愛南町立家串小学校（小学生6名/引率１名） 愛南町立柏小学校（小学生６名/引率１名）※合同	14 名
7月8日(金)	愛媛県立東予高等学校　３年生	27 名
7月13日(水)	愛媛県立宇和特別支援学校	16 名
7月13日(水)	風早歴史文化研究会	28 名
8月3日(水)	宇和島市立城東中学校	16 名
8月5日(金)	合同会社ウォズ(児童クラブ)	27 名
8月7日(日)	大洲市立三善小学校	40 名
8月7日(日)	舌田地区公民館	29 名
8月10日(水)	雄郡第３児童クラブ	37 名
8月10日(水)	伊方町新川会館・伊方小学校	17 名
8月23日(火)	味生第二児童クラブ	128 名
8月24日(水)	味生第二児童クラブ	49 名
8月25日(木)	明神観光　友の会　（ツアー）	25 名
9月13日(火)	宇和島市立三間小学校４年生	31 名
10月3日(月)	今治市立乃万小学校	117 名
10月6日(木)	西予市立宇和町小学校３年生	98 名
10月13日(木)	うわまち未来こども園	44 名
10月20日(木)	愛媛県立小松高等学校	23 名
10月20日(木)	愛媛県立みなら特別支援学校小学部	35 名
10月20日(木)	愛媛県立野村高等学校畜産科	38 名
10月21日(金)	高知西南交通	38 名
10月28日(金)	八幡浜市立双岩小学校５・６年生	8 名
10月28日(金)	内子町立五十崎小学校５・６年生	37 名
10月28日(金)	内子町立内子小学校３年生	62 名
10月28日(金)	内子町立天神小学校	26 名
11月10日(木)	ひまわり保育園	42 名
11月11日(金)	大洲市立喜多小学校３年生	75 名
11月17日(木)	大洲市立平小学校３年生	37 名
11月26日(土)	奥島観光	28 名
12月8日(木)	愛媛県立北宇和高等学校三間分校２年生	3 名
12月9日(金)	西予市立宇和町小学校６年生	78 名
12月20日(火)	愛南町立長月小学校６年生	3 名

〔令和5年〕

1月27日(金)	西予市立三瓶小学校	35 名
1月28日(土)	愛媛大学	20 名
1月31日(火)	野村保育所	37 名
2月1日(水)	愛南町立一本松小学校 愛南町立高知県宿毛市立篠山小学校	25 名
2月3日(金)	愛南町立緑小学校	4 名
2月9日(木)	愛南町立福浦小学校 愛南町立船越小学校	11 名
2月19日(日)	川上スポーツ少年団	23 名
2月24日(金)	西条市立神拝小学校６年生	124 名
3月1日(水)	西予市立田之筋小学校３年生	10 名
3月2日(木)	愛南町立平城小学校６年生	38 名
3月8日(水)	東温市立上林小学校	31 名
3月8日(火)	伊予市立伊予中学校	68 名
3月8日(水)	宇和特別支援学校肢体不自由部門	21 名
3月8日(水)	今治明徳中学校	78 名
3月9日(木)	寿楽学級	48 名
3月9日(木)	西予市立宇和町小学校　特別支援クラス	15 名
3月9日(木)	愛媛県立北宇和高等学校	38 名
3月17日(金)	西予市立野村小学校　3年生	48 名
3月25日(土)	四国中央市福祉団体連合会　川之江支部	35 名

(6) 施設利用（貸館）状況

年月日	開館日数	使用のあった日数	申請件数	部屋別使用日数											利用者数	使用料金
				多目的ホール	控室1	控室2	第1研修室	第2研修室	第3研修室	パソコン実習室	ミーティングルーム	第2ミーティングルーム	企画展示室	オリエンテーションルーム		
6年度	107	40	45		8	4	11	8	8	7	11		7	0	5,052	359,600
7年度	307	144	157	44	34	18	59	42	32	15	29		26	0	21,632	1,262,400
8年度	303	142	162	50	29	15	51	44	48	16	34		15	0	12,130	832,600
9年度	304	178	172	71	32	21	68	61	67	33	42		22	0	15,589	1,258,450
10年度	304	172	205	59	33	17	54	41	76	41	42		13	0	12,308	1,266,900
11年度	304	149	208	50	29	11	44	35	60	26	47		11	0	10,502	874,500
12年度	305	179	278	52	37	21	50	43	65	43	75		6	0	13,767	1,054,290
	304	163	270	26	17	4	39	33	81	64	64		7	0	11,066	898,330
14年度	304	189	204	37	35	16	100	96	84	57	61		0	0	15,596	874,070
15年度	304	190	305	40	22	16	106	85	65	48	49		5	0	17,785	1,054,880
16年度	318	250	465	49	77	15	102	93	168	53	84		0	0	22,536	1,414,970
17年度	309	249	507	52	41	19	88	94	238	43	151		0	0	25,550	1,719,590
18年度	309	260	519	64	45	21	95	88	212	58	180		0	0	28,593	2,184,800
19年度	307	196	370	55	45	20	69	64	156	34	85		0	0	21,597	1,558,070
20年度	306	204	328	80	61	39	96	89	112	24	50		0	0	24,550	1,733,830
21年度	314	239	345	66	53	59	85	84	155	82	54		0	35	24,300	1,898,915
22年度	315	254	401	85	78	65	99	97	168	72	79		0	77	30,766	2,258,005
23年度	315	278	353	80	78	222	122	100	242	48	109		0	62	38,192	3,276,370
24年度	314	234	334	89	83	52	140	116	155	43	94		0		26,401	1,714,670
25年度	314	218	345	82	64	44	87	88	142	31	91		0		24,683	2,055,543
26年度	313	213	379	78	62	55	99	92	113		91	58	0		22,031	2,127,990
27年度	316	224	362	72	65	48	118	108	94		85	60	0		20,476	1,691,600
28年度	315	208	330	77	58	42	98	87	108		85	63	0		21,721	1,947,810
29年度	316	216	335	75	47	31	98	75	107		63	61	0		20,068	1,877,020
30年度	313	199	312	81	54	25	95	75	84		63	64	0		19,334	1,651,390
1年度	316	200	332	64	39	28	94	75	91		70	70	0		18,328	1,598,900
2年度	294	137	186	34	21	8	47	42	46		36	39	0		5,548	963,510
3年度	278	134	178	31	15	8	62	54	26		40	36	0		4,605	884,510
4年4月	27	7	11	1	1	2	3	3	2		4	3	0		248	26,450
5月	26	12	12	3	5	3	5	5	2		4	5	0		406	41,030
6月	23	18	19	6	6	4	9	9	3		6	4	0		472	68,670
7月	28	19	22	8	5	7	9	10	6		5	3	0		856	154,500
8月	31	17	22	8	7	4	9	9	6		5	2	0		778	119,710
9月	25	11	16	3	0	1	5	4	3		2	4	0		311	110,500
10月	26	17	26	6	4	1	8	7	6		8	2	0		592	122,240
11月	26	15	21	5	3	1	6	6	6		3	3	0		624	83,530
12月	24	12	14	5	1	0	3	2	4		1	1	0		364	75,630
5年1月	26	13	14	2	1	1	5	4	8		1	0	0		251	33,910
2月	22	13	14	5	2	2	7	7	5		2	0	0		532	76,180
3月	28	12	14	7	3	2	3	2	2		2	0	0		463	85,650
4年度	312	166	205	59	38	28	72	68	53	0	43	27	0	0	5,897	998,000
(累　計)	8,740	5,625	8,592	1,702	1,300	972	2,348	2,077	3,056	838	2,007	478	112	174	540,603	43,291,513

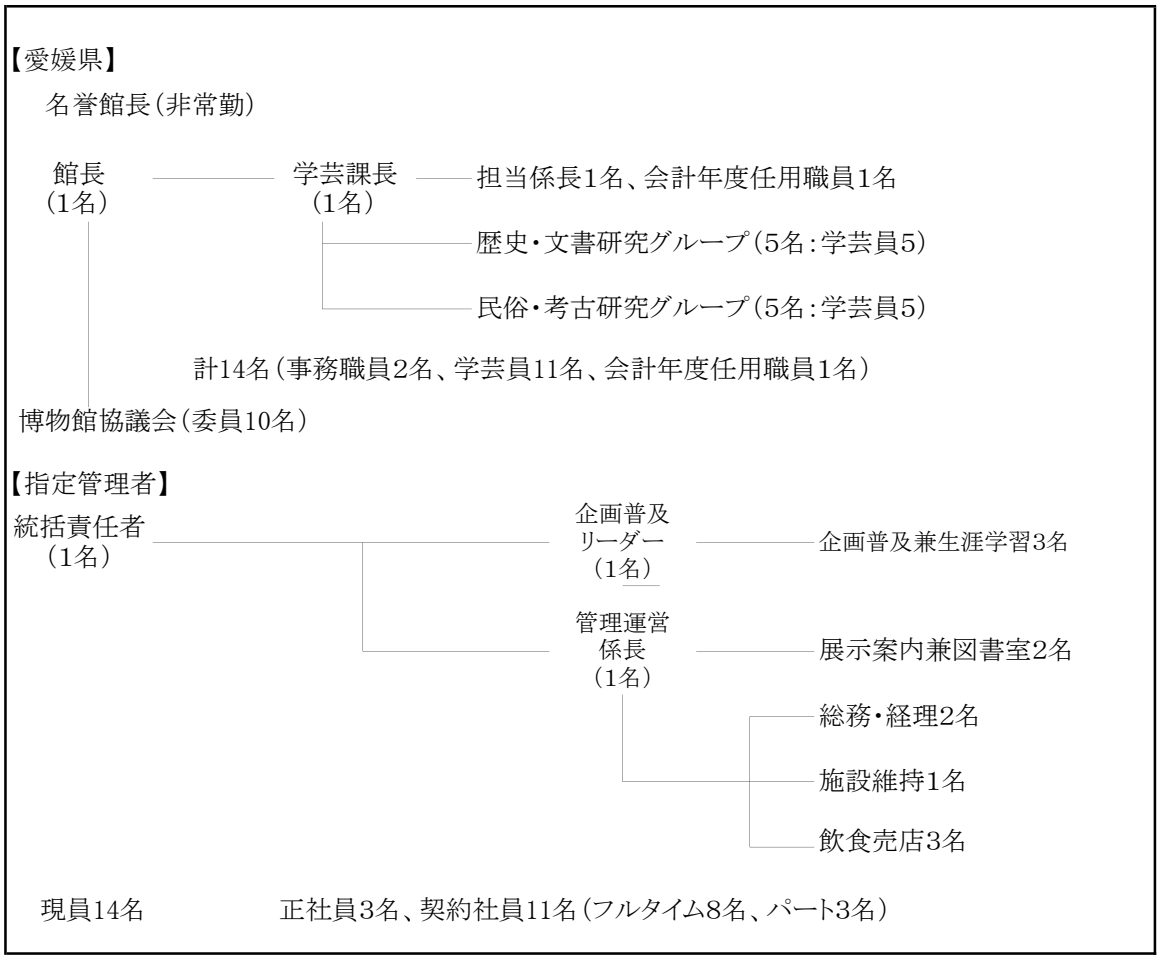
(注)博物館による自主事業は除く。

(7) 図書室利用状況

年　　月	図書室 利用者数	図書 貸出冊数	ビデオブース 利用件数
6年度	6,620	421	962
7年度	11,305	1,130	1,893
8年度	10,469	1,385	2,189
9年度	10,836	1,398	2,471
10年度	11,113	2,067	3,032
11年度	9,028	2,009	2,770
12年度	9,580	1,758	2,983
13年度	7,799	1,715	2,579
14年度	8,225	2,095	2,598
15年度	6,293	1,809	2,049
16年度	7,075	1,706	2,267
17年度	7,319	1,396	1,858
18年度	6,998	1,035	1,907
19年度	7,901	746	1,881
20年度	6,349	696	2,028
21年度	6,523	554	1,809
22年度	8,348	655	1,296
23年度	6,918	605	1,229
24年度	7,814	430	1,106
25年度	6,360	401	982
26年度	5,411	434	708
27年度	5,134	293	564
28年度	4,976	239	601
29年度	5,738	292	435
30年度	4,830	338	375
1年度	6,204	289	261
2年度計	1,426	141	125
3年度計	724	96	0
4年　4月	86	19	0
5月	96	12	0
6月	91	11	0
7月	60	1	0
8月	81	4	0
9月	35	8	0
10月	50	2	0
11月	128	7	0
12月	57	3	0
5年　1月	101	5	0
2月	81	0	0
3月	80	17	0
4年度計	946	89	0
累計	198,262	26,222	42,958

7．組織及び職員構成

(1)　組織図（定数：R5.3.31現在）



(2)　職員名簿（R5.3.31現在）

【県職員】

館　長	清水　孝一
学芸課	
学　芸　課　長	井上　淳
専門員担当係長	渡邉　昭一
会計年度任用職員	井上　文子
歴史・文書研究グループ	
専門学芸員・担当係長	山内　治朋
専門学芸員・担当係長	大本　敬久
専　門　学　芸　員	宇都宮　美紀
専　門　学　芸　員	平井　誠
主　任　学　芸　員	安永　純子
民俗・考古研究グループ	
専門学芸員・担当係長	今村　賢司
専門学芸員・担当係長	冨田　尚夫
専門学芸員・担当係長	亀井　英希
専　門　学　芸　員	安藤　久美子
専　門　学　芸　員	松井　寿

【指定管理者:伊予鉄総合企画株式会社】

統括責任者	永田　昌也
企画普及グループ	
リーダー	原﨑　洋祐
	三瀬　由希子
	篠原　明日香
	幸　拓己
総務管理グループ	
係長	越智　仁
	田村　瞳
	冨田　真澄
	菊田　裕二
	寺坂　文
	佐野　安美
	竹内　喜久
	松本　祐子
	酒井　佐由美

(3) 愛媛県歴史文化博物館協議会

学識経験者・教育関係者で構成する「愛媛県歴史文化博物館協議会」を設置し、博物館の運営に関し、館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関としている。令和4年度は、12月2日（金）に開催した。

委員数/10名　　設置年月日/平成12年7月21日

■ 歴史文化博物館協議会委員　任期：令和4年7月21日～令和6年7月20日

選任部門		現　職	氏　名	備　考
学識経験者	考古	愛媛大学社会共創学部教授 アジア古代産業考古学研究センター長	村上　恭通	会　長
	中世・近世	愛媛大学法文学部教授	胡　光	
	近世・近現代	伊予史談会副会長 元県立学校教員	柚山　俊夫	
	文化	八幡浜市美術館学芸員 （八幡浜市教育委員会生涯学習課第2係長）	井上　千秋	
	民俗	松山東雲短期大学名誉教授	森　正康	副会長
	地域振興関係	宇和島市観光物産協会事務局次長	水野　琴美	
	社会教育関係	愛媛ボランティア学習研究会事務局長 松山東雲女子大学講師	酒井　あい	
	一般公募	パート	上甲　成栄	
社会教育・家庭教育関係		県PTA連合会副会長	宇都宮　美由	
学校教育・社会教育関係		西予市教育委員会教育長	松川　伸二	

８．愛媛県歴史文化博物館中期運営計画

Ⅰ　策定の趣旨

愛媛県歴史文化博物館は、愛媛県の歴史や民俗に関する資料を収集し、調査研究のうえ、展示等により紹介するとともに、さまざまな学習機会や情報を提供し、個性豊かな文化の創造に寄与することを目的として、平成６年11月に開館しました。

当館では、効果的・効率的な運営を図るため、平成16年度から５年ごとに「中期運営計画」を策定してきました。また、愛媛県の「公の施設のあり方の見直し」に伴い、平成21年度から指定管理者制度を導入し、民間のノウハウを活かして、より効率的な運営を図るとともに、指定管理者との協働による博物館活動の充実に努めてきました。

なお、平成23年12月に、文部科学省から「博物館の設置及び運営上の望ましい基準」が告示され、博物館はその設置の目的を踏まえ、基本的運営方針を策定し、公表するよう努めることになっています。

第３次中期運営計画が平成30年度で終了し、平成31年度から新たな指定管理者の指定が始まることから、本計画は、第３次中期運営計画の成果や課題等を踏まえながら、次の５年間の基本的運営方針として策定するものです。

Ⅱ　計画の期間と利用者数

本計画の期間は、平成31年度から平成35年度までの５年間とします。その５年間の総入館者数の目標を58万人とします。

Ⅲ　実施事業と実施方針

愛媛県の歴史文化に関する中核拠点として、当館の設置目的を達成するために実施する事業と実施方針を次のとおりとします。

１　資料収集・整理・保存事業

県民共有の貴重な文化財である資料を後世に伝えるため、愛媛県の歴史文化に関する資料を中心に収集し、整理・保存のうえ、展示や調査研究をはじめ、特別利用や資料貸出しなどを通じて、館内外の諸活動への活用を図ります。

（１）資料収集

①　資料収集は、展示、調査研究、教育普及等の博物館活動の充実を図る観点から、バランスのとれた、幅広い分野の資料を継続的に収集します。

ただし、歴史、民俗、考古、文書において本県の特色を顕著に示すテ―マに関する資料及び四国遍路に関する資料については、その関連資料を含めて集中的な収集を図ります。

②　収集方法は、寄贈、寄託及び購入により行います。資料購入については、博物館活動に有効に活用でき、学術的意義のあるものを収集します。

③　県教育委員会所蔵の県内出土文化財についても、有効活用の観点から、毎年度資料借用を行い、展示や調査研究等に活用します。

（２）資料整理・保存

①　収集した資料は、性質に応じて、分類整理し、データベースに登録するとともに、整理の完了した資料については資料目録として発行し、調査研究・教育普及活動等に効果的に活用します。

②　収集資料の良好な状態を保持するため、総合的有害生物管理（IPM）の考え方に基づき、日常的な温湿度・光量を管理して虫菌害の予防措置をとり、必要に応じて保存処理を施すとともに、くん蒸などの防除対策を講じます。

③　収蔵資料のうち、破損するなど状態が悪いものについては補修を施し、貴重な資料を永く後世に伝えます。

２　調査研究事業

調査研究は、博物館事業の根幹をなす収集・整理・保存と展示や教育普及等を結びつける重要な事業活動であることから、引き続き重点的に取り組みます。

（１）　学芸員は、調査研究計画に基づき、その専門分野ごとに愛媛県の歴史や文化に関する意義のあるテ―マを設定し、継続に研究を行います。

（２）　収蔵資料の内容に関する学術的な調査研究のみに止まらず、収集・整理・保管・展示・教育普及等に関する技術的な研究も実施します。

また、県内外の研究者との交流を行いつつ、館外の関連資料も幅広く調査して、収蔵資料に関する調査研究成果や情報を積極的に県内外へ伝えます。

（３）　調査研究の成果については、展示や各種講座、照会・相談等の博物館業務、学校をはじめとした館外の講演・講座への学芸員の講師としての派遣などを通じて広く県民に公開、還元するとともに、研究成果報告書(研究紀要)を発行し、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。

３　展示事業

展示事業は、館が保有する資料などを有効活用し、展示観覧者が歴史文化等への理解を深められるよ

う、わかりやすい魅力ある展示に努めます。

（1）常設展

常設展示については、展示内容、展示手法を適宜見直し、部分的な展示替えも視野に入れてリピーターにも楽しめる内容となるよう努めます。

（2）新常設展「密●空と海」

平成24年度に開設した新常設展「密●空と海」は、愛媛県を中心とする四国産の和紙を使って空海の生涯を表現した総合芸術作品であり、普及PRに努めます。なお、当展示は平成33年度中で作品借用の期限を迎えるため、終了後の展示室の活用方法を協議します。

（3）特別展・企画展

特別展・企画展については、学芸員の調査研究成果を発表する場でもあり、県民にとって魅力あるテーマ、学術的意義のあるテーマを設定します。

また、他機関とも連携し、県民にとって、時宜を得た興味を喚起するテーマの巡回展も実施します。

展示内容について、図録の発行、展示解説や展示会に関連する説明会・講座の実施などにより、観覧者の理解を深めるよう努めるとともに、アンケート調査を実施し、その満足度や展示へのニーズを分析して、今後の展示に反映させるようにします。

（4）テーマ展

収蔵資料を活用した手作り型の展示を随時実施し、常設展示の補完を図ります。

4　普及啓発事業

普及啓発事業は、常設展示などでは行き届かない分野についての学習機会を提供し、愛媛県の歴史や文化についての理解を深めてもらうよう努めます。

（1）こども歴史館

こども歴史館においては、児童・生徒が五感を使いながら伝統的な歴史文化に触れることのできる体験空間づくりに努めます。

（2）歴史文化講座・歴史講演会等

専門分野・特定分野における知識を深めてもらうため、歴史文化講座として、愛媛県の歴史文化に関する講座、参加体験活動を伴う講座を実施します。また、愛媛県の歴史文化に関する理解を増進するテーマの講演会・座談会・シンポジウム等を実施します。

（3）学校教育等との連携

①　学習指導要領で博物館の利用が位置づけられていることから、学校団体等に対して、博物館情報を定期的にメールで提供するなど、積極的な来館利用を働きかけます。

②　学校の先生を対象とした一日体験講座「教員のための博物館の日」を毎年開催し、博物館の理解を深めてもらい、授業や校外学習での当館の利用促進を図ります。

③　学校や社会教育施設の要望に応じて、出前講座・授業補助・資料や体験型学習キット「れきハコ」の貸出・職員研修を実施します。

④　来館する学校団体に対しては、要望に応じた学習プログラムを実施するとともに、当館オリジナルの「学習ノート」を配布します。

（4）イベントの実施

歴史文化を体感できる体験イベントや、指定管理者による自主事業等、博物館の設置目的を達成するための県民に親しまれるイベントを開催します。特にこれまでの子ども向けのイベントや講座に加え、親子で楽しめるイベントを積極的に実施し、子どもたちの学びと体験の場の設定や子育て支援に努めます。

5　県民参加の促進

（1）情報の提供

博物館法第９条の２の規定に基づき、博物館の事業に関する県民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの方々との連携及び協力の推進に資するため、当館の運営の状況に関する情報を積極的に提供します。

（2）博物館友の会活動

「博物館友の会」は、当館を積極的に利用して、愛媛県の歴史や民俗に親しむとともに、会員相互の親睦を深めることを目的に組織された団体であり、同会の活動を積極的に支援します。

（3）博物館ボランティアの推進

地域住民の博物館活動への参画と来館者サービスの向上を目的に、展示解説ボランティアや図書・資料整理ボランティア、普及啓発事業ボランティア等の活動を推進します。

（4）博物館実習・職場体験・インターンシップの受入れ等

博物館実習、職場体験、インターンシップ等については、要望に応じて受け入れを行います。

（5）博物館協議会委員の一般公募

博物館長の諮問に対し意見を述べる博物館協議会の委員について、一般県民から公募を行い、県民の意見を反映した博物館の運営に努めます。

（6） ボランティアによる展示解説を実施するとともに、観覧者の理解を深める支援方法を検討します。

6 生涯学習の促進及び援助

社会教育機関として、生涯学習センター等と連携を図りながら、県民の生涯学習活動を支援するため、次の事業を実施します。

（1）図書室の運営

引き続き愛媛県の歴史文化をはじめとする様々な図書等を無料で閲覧に供し、県民の生涯学習活動を支援します。

（2）生涯学習講座（コミュニティ・カレッジ）の開催支援

愛媛県生涯学習センターが企画するコミュニティ・カレッジについて、会場を提供するなど、その支援に努めます。

（3）学芸員による相談

県民の歴史に関する学習活動に資するため、学芸員が相談に応じます。

7 施設の提供

（1）研修室等の利用促進

研修室、多目的ホールなど、利用人数や目的に応じた室を提供しており、引き続き県民の利用促進を図ります。

（2）エントランスホールの活用

エントランスホールについては、利用者の交流の場として積極的に活用を図ります。

Ⅳ 情報発信・誘致活動

当館の様々な活動を広く県内外に周知するため、次のとおり情報発信・誘致活動の充実強化を行います。

1 ソーシャルメディア（SNS）の活用

当館の担っている役割が波及し施設利用促進への効果を高めることを目的に、積極的にソーシャルメディアを活用します。また、ソーシャルメディアを媒体に県博物館協議会との連携を図り、県内博物館との情報発信ネットワークの構築に努めます。

2 当館ホームページの充実

当館ホームページの内容を次のとおり一層充実させることで、同じ歴史、民俗、考古の情報に関心を持った人たちの情報収集の場とし、それに付随して当館の魅力発信及びイメージアップを図ります。

（1） 展示内容や各種イベント情報等を速報的かつ継続的に掲載し、県内外に広く情報発信します。

（2） 資料収集の呼びかけや寄贈・寄託申請様式の配布を実施し、資料受け入れの周知を図ります。

（3） 調査研究や資料整理等の成果を公開し、県内外の施設及び研究機関・研究者等の利用に供します。

（4） 「学習ノート」を配布し、学校団体等に対して積極的な来館利用を図ります。

（5） 「学芸員ブログ」を積極的に活用・投稿し、折々の博物館活動を紹介するとともに、当館収蔵品に関する豊富な情報が蓄積されており、引き続き多角的な情報の提供に努めます。

3 「文化遺産オンライン」を活用した情報発信

当館収蔵品の情報を積極的に発信するため、文化庁が運営する我が国の文化遺産についてのポータルサイト「文化遺産オンライン」への情報掲載及び拡充に努めます。

4 広報活動の展開

当館の存在や諸活動を広く県内外へ周知するため、『歴博だより』やチラシ・ポスター等を作成し、より有効かつ効果的に配布します。また、報道機関に対しては効果的に情報提供を行い、記事や放送番組に取り上げてもらえるよう努めます。

5 誘致活動

博物館事業（特別展等）の内容や実施期間を十分検討したうえで、学校（教育機関）・企業・団体等へメール等を利用した効果的な広報を展開し、博物館利用を促進する誘致活動に努めます。

Ⅴ 県民・利用者サービス向上のために行う事項

県民・利用者サービス等の向上のため、次の事項を実施します。

1 事業評価の実施

博物館法第９条の規定に基づき、当館の展示及び各種事業の効果について、従来の利用者数、アンケート調査の分析に加え、資料の収集件数、特別展・企画展・テーマ展の開催数など評価指標を複数設定して、これらに基づく事業評価を順次実施するほか、中期計画の進捗状況については、毎年度、博物館協議会へ報告、意見を求め、業務運営の改善を図ります。

2 電子メールの受付

ホームページ上に電子メール欄を設け、博物館に関する問い合わせや意見、各種事業への参加の申し込みを受け付け、利便性の向上を図ります。

3　開館日・開館時間の弾力化

来館者のニーズに応じ、開館日や開館時間を柔軟に設定します。

4　博物館資料の利用

所蔵資料目録の整備やデジタル化を更に進め、博物館資料や研究成果等について、利用が促進されるような環境の整備に努めます。

5　講師派遣の充実

学校、団体等の要請による職員の講師派遣については今後とも積極的に対応します。

6　障害者・外国人等に対する配慮

ユニバーサル・デザインを考慮し、快適な施設を提供できるよう改善に努めます。

（1）　障がい者、高齢者等の利用に配慮した動線、表示、展示方法の改善などに努めます。

（2）　高齢者や子どもが展示内容を理解できるよう、解説パネルの文字の大きさやふりがな等に配慮します。

（3）　外国人が博物館を利用しやすいよう、外国語パンフレットや外国語による展示解説サービスの充実、Wi-Fi 環境等の整備を図ります。

（4）　乳幼児と保護者が円滑に博物館を利用できるよう、引き続きベビーカーの貸出、授乳室・おむつ交換台等の環境整備に努めます。

7　危機管理

来館者の安全及び施設収蔵資料の保全を図るため、安全管理マニュアルを作成して事故の予防保全に努めるとともに、消防・防犯・救命訓練等を実施します。

8　個人情報の保護

愛媛県個人情報保護条例第14条の規定により、個人情報を適正に取り扱います。

Ⅵ　地域との連携

愛媛県の歴史文化に関する調査研究、資料保存等の基幹となる施設として、また南予地方の生涯学習の推進の拠点施設として、地域の様々な団体や機関等との交流・連携をはかり、ネットワークを構築します。

1　県内外の博物館等との交流・連携

県内の博物館・資料館をはじめ、大学・社会教育機関・関係団体等との交流・連携を進めるとともに、県外の博物館との情報交換や共同企画等の実施を検討する等、広域連携を図ります。

2　共済事業の実施

（1）　収蔵資料の有効活用、県内全域における観覧機会の拡充という観点から、市町等からの要望に基づき、県内の社会教育施設等と共催するミニ展示を通常の博物館活動に支障のない範囲で協力、実施します。

（2）　NPO 等との協働を促進するため、NPO 等から博物館との共催事業の実施に係る申し出があったときは、事業の実施の支援に努めます。

3　博物館附属設備の提供

市町・団体等の依頼に応じ、撮影・くん蒸・保存処理等の博物館附属設備の利用機会を提供し、愛媛県内の各種歴史資料の保護・継承・活用に貢献します。

4　専門的事項に関する助言・協力

国及び地方公共団体等、関係機関からの依頼に応じ、委員会への委員としての参画、調査の協力等を通じ、専門的事項に関する助言・協力を行います。

5　各種行事施策と連携した事業の実施

県政推進の観点から、愛媛県及び愛媛県教育委員会の各種行政施策と連携した事業の実施に努めます。

6　地域振興への貢献

これまでの博物館機能に加えて、市町や地域の関係団体等と連携し、魅力ある施設として地域の観光振興等に貢献するよう努めます。

7　災害時の歴史資料等レスキュー活動の支援

大規模災害時には、地域の文化遺産である歴史資料等のレスキュー活動を支援します。また、平時より、歴史資料等のレスキュー活動を担うボランティア等の人材育成や、被災した歴史資料等を一時避難させる保管場所の確保に努めます。

Ⅶ　管理運営に関する事項

1　組織・人材について

（1）　県と指定管理者の連携を密にして情報共有を図るなど、効率的な組織運営に努めます。

（2）　職員の適正な配置に努めるとともに、関係施設間での交流を促進します。

（3）　各種専門研修等を通じ、職員一人一人が職責を果たすために必要な能力や資質の向上に努めます。

2　環境負荷の逓減

環境負荷の逓減を目指し、光熱水費等の使用状況等を常時把握して節減に努めるとともに、施設の修繕や改修等を行う際は、LEDの導入など、よりエネルギー消費の少ない方法を積極的に採用します。また、展示物品の再利用や廃棄物の分別収集を徹底するなどリサイクルを推進します。

3　人口減少下における管理運営

人口減少社会を迎え、当館の管理運営においても影響が懸念されるところであるが、取り巻く社会状況等を考慮しながら当館の充実に努めていきます。

4　老朽化への対応

人口減少社会を迎え、当館の管理運営においても影響が懸念されるところであるが、取り巻く社会状況等を考慮しながら当館の充実に努めていきます。

5　計画の変更等

本計画は、策定時点における諸事情に大きな変動がないことを前提条件として策定したものであり、県の予算や財政計画、組織再編などに伴い、財源や人員等に著しい変更が生じた場合は、計画期間中にもかかわらず、必要に応じて見直すものとします。

９．関係法規

(1) 愛媛県歴史文化博物館管理条例

平成20年3月28日条例第27号
改正 平成24年3月27日条例第31号
平成26年3月28日条例第９号
平成28年3月29日条例第29号
令和元年7月9日条例第３号
令和2年3月27日条例第９号
令和3年3月26日条例第４号

愛媛県歴史文化博物館管理条例を次のように公布する。

（趣旨）

とする。

（業務）

第２条　博物館は、博物館法（昭和26年法律第285号）第３条に規定する事業に係る業務を行う。

２　前項に定めるもののほか、博物館は、次に掲げる業務を行う。

（１）　生涯学習の促進及び援助に関すること。

（２）　施設の提供に関すること。

（３）　その他必要な業務

（指定管理者が行う業務）

第３条　博物館の指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の２第３項の規定に基づき、知事が指定する法人その他の団体をいう。以下「指定管理者」という。）は、次に掲げる業務を行わなければならない。

（１）　前条第１項に規定する業務のうち知事が定める業務の実施に関すること。

（２）　前条第２項各号に掲げる業務の実施に関すること。

（３）　博物館の利用の許可に関すること。

（４）　博物館の利用に係る料金（以下「利用料金」という。）の収受に関すること。

（５）　博物館の利用の促進に関すること。

（６）　博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。

（７）　その他知事が定める業務

一部改正〔令和２年条例９号〕

（開館時間等）

第４条　博物館の開館時間は、午前９時から午後５時30分までとする。

２　前項の規定にかかわらず、別表第１の１の項から5の項までに掲げる施設は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

３　前２項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を得て、第１項の開館時間及び前項の利用時間を変更することができる。

一部改正〔平成24年条例31号・26年９号・令和２年９号〕

（休館日）

第５条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第１月曜日以外の月曜日及び当該第１月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）　１月１日から３日まで及び12月29日から31日まで

２　前項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は休館日に博物館を利用させることができる。

３　第１項の規定にかかわらず、指定管理者は、特に必要があると認めるときは、あらかじめ知事の承認を得て、同項の休館日を変更することができる。

一部改正〔令和２年条例９号〕

（禁止行為）

第６条　博物館を利用する者は、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、知事の許可を受けた場合は、この限りでない。

（１）　寄附の募集

（２）　爆発物その他の危険物の持込み

（３）　行商その他これに類する行為

（４） 宣伝その他これに類する行為
（５） 広告物の表示若しくは配布又は広告物を掲出する物件の設置
２ 前項の規定は、第８条第１項の許可を受けた者（以下「利用者」という。）の当該許可に係る行為については、適用しない。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（入館の制限等）
第７条 指定管理者は、博物館を利用する者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） 前条第１項の規定に違反し、又は違反するおそれがあるとき。
（２） 博物館の秩序を乱し、又は乱すおそれがあるとき。
（３） 博物館の施設等又は博物館が収集し、保管し、若しくは展示する資料（以下「博物館資料」という。）を滅失し若しくは損傷し、又は滅失し若しくは損傷するおそれがあるとき。
（４） 指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（利用の許可）
第８条 博物館の展示室を観覧しようとする者及び次に掲げる施設等を利用しようとする者は、指定管理者の定めるところにより、指定管理者の許可を受けなければならない。
これを変更しようとするときも、同様とする。
（１） 別表第１に掲げる施設
（２） 指定管理者が定める附属設備及び備品
２ 指定管理者は、前項の許可をする場合において、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
（許可の基準）
第９条 指定管理者は、博物館の展示室を観覧しようとする者及び前条第１項各号に掲げる施設等を利用しようとする者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、同項の許可をしないものとする。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） 博物館の秩序を乱すおそれがあるとき。
（２） 博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷するおそれがあるとき。
（許可の取消し等）
第10条 指定管理者は、利用者が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、その許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することができる。博物館の管理運営上やむを得ない理由があるときも、同様とする。
（１） この条例に違反し、又は指定管理者の職員の指示に従わないとき。
（２） 偽りその他不正な手段により第８条第１項の許可を受けたとき。
（３） 風俗を乱すおそれがあるとき。
（４） 第８条第２項の規定により付された条件に違反したとき。
（利用料金の納付）
第11条 利用者は、利用料金を指定管理者に納付しなければならない。
２ 利用料金は、博物館の利用の前に納付しなければならない。ただし、指定管理者が必要と認めるときは、後納させ、又は分納させることができる。
３ 利用料金は、指定管理者の収入とする。
（利用料金の額）
第12条 利用料金の額は、別表第１及び別表第２に定める額の範囲内で指定管理者が定める額とする。
２ 前項の規定にかかわらず、特別の展示に係る利用料金の額は、当該特別の展示に要する費用を勘案して指定管理者がその都度定める額とする。
３ 前２項に定めるもののほか、指定管理者が定める附属設備及び備品の利用料金の額は、実費を勘案して指定管理者が定める額とする。
４ 指定管理者は、利用料金の額を定めようとするときは、あらかじめ知事の承認を受けなければならない。その額を変更しようとするときも、同様とする。
５ 指定管理者は、前項の承認を受けたときは、利用料金の額を公表しなければならない。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（利用料金の減免）
第13条 指定管理者は、次に掲げる者に対しては、別表第２に掲げる利用料金を免除しなければならない。
（１） 教育課程に基づく学習活動として、展示室を観覧する県内の高等学校、中等教育学校の後期課程又は特別支援学校の高等部の生徒及びその引率者並びに展示室を観覧する県内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部若しくは中学部の児童又は生徒の引率者
（２） 身体に障害を有する者で、本人又はその保護者が身体障害者福祉法（昭和24年法律第283号）第15条に

規定する身体障害者手帳の交付を受けているもの及びその介護者
（３） 療育手帳（知的障害者の福祉の充実を図るため、児童相談所又は知的障害者更生相談所において知的障害と判定された者に対して支給される手帳で、その者の障害の程度その他の事項の記載があるものをいう。）の交付を受けている者及びその介護者
（４） 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条に規定する精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている者及びその介護者
２ 前項各号に掲げる者が同項の利用料金の免除を受けようとする場合は、同項各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
３ 指定管理者は、第１項に掲げるもののほか、次の各号のいずれかに該当するときは、利用料金を減免することができる。
（１） 県又は指定管理者が博物館の目的を達成するために利用するとき。
（２） 知事が特に必要があると認めて指示するとき。
（３） 指定管理者が博物館の施設等を利用する者の間の均衡を失しない範囲内において適当と認めるとき。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（利用料金の不還付）
第14条 指定管理者が既に収受した利用料金は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１） 天災その他利用者の責めに帰することができない理由により利用が不能となったとき。
（２） 前号に掲げるもののほか、指定管理者がやむを得ないと認めたとき。
（博物館資料の特別利用）
第15条 博物館資料の閲覧、撮影、複写、模写、模造等又はこれらにより得たものの展示若しくは刊行物への掲載（以下「特別利用」という。）をしようとする者は、知事の許可を受けなければならない。
２ 知事は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（特別利用料の納付）
第16条 営利を目的として博物館資料の特別利用をしようとする者で前条第１項の許可を受けたもの（以下「特別利用者」という。）は、当該特別利用に係る使用料（以下「特別利用料」という。）を納付しなければならない。
２ 特別利用料は、博物館資料の特別利用の前に納付しなければならない。ただし、知事が必要と認めるときは、後納させることができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（特別利用料の額）
第17条 特別利用料の額は、博物館資料１点の特別利用１回につき、5,500円の範囲内で知事が定める額とする。
一部改正〔平成26年条例９号・令和元年条例３号・２年条例９号・３年条例４号〕
（特別利用料の減免）
第18条 知事は、特に必要と認める者に対しては、その特別利用料を減免することができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（特別利用料の不還付）
第19条 既に納付した特別利用料は、還付しない。ただし、次の各号のいずれかに該当するときは、この限りでない。
（１） 天災その他特別利用者の責めに帰することができない理由により特別利用が不能となったとき。
（２） 特別利用者が知事が定める日までに特別利用の取消しを申し出て、知事がやむを得ないと認めたとき。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（博物館資料の館外貸出し）
第20条 知事は、博物館の業務に支障がない場合で、歴史文化に関する学術上の調査研究又は啓発のために特に必要と認められ、かつ、博物館資料の取扱い上の安全が確認できるときは、博物館資料の館外貸出しを行うことができる。
２ 前項の規定により館外貸出しを受けようとする者は、知事の許可を受けなければならない。当該館外貸出しの許可を受けた者がその期間を延長しようとするときも、同様とする。
３ 知事は、前項の許可をする場合において、博物館資料の管理上必要があると認めるときは、その許可に条件を付することができる。
４ 知事は、館外貸出期間中であっても、館外貸出しを許可した博物館資料の返還を求めることができる。
一部改正〔令和２年条例９号〕
（損害賠償等）
第21条 自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等又は博物館資料を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

（知事による管理）

第22条　博物館の管理を指定管理者が行うことができないときは、知事は、博物館の管理に係る業務を行うものとする。

２　第11条第１項及び第２項、第12条第１項から第３項まで、第13条（第３項第１号及び第３号を除く。）並びに第14条の規定は、前項の場合に準用する。この場合において、次の表の左欄に掲げる規定中同表の中欄に掲げる字句は、それぞれ同表の右欄に掲げる字句に読み替えるものとする。

読み替える規定	読み替えられる字句	読み替える字句
第11条の見出し	利用料金	使用料
第11条第１項	利用者	博物館を利用する者（以下「利用者」という。）
	利用料金	使用料
	指定管理者に納付しなければ	納付しなければ
第11条第２項	利用料金	使用料
	指定管理者	知事
	後納させ、又は分納させる	後納させる
第12条の見出し	利用料金	使用料
第12条第１項	利用料金	使用料
	指定管理者	知事
第12条第２項	利用料金	使用料
	指定管理者	知事
第12条第３項以外の部分	指定管理者が定める附属設備	博物館の附属設備
	利用料金	使用料
	指定管理者が定める額	知事が定める額
第13条の見出し	利用料金	使用料
第13条第１項各号列記	指定管理者	知事
	利用料金	使用料
	免除しなければならない	免除するものとする
第13条第２項	利用料金	使用料
第13条第３項各号列記以外の部分	指定管理者	知事
	利用料金	使用料
第13条第３項第２号	認めて指示する	認める
第14条の見出し	利用料金	使用料
第14条各号列記以外の部分	指定管理者が既に収受した利用料金	既に納付した使用料
第14条第２号	前号に掲げるもののほか、指定管理者	別表第１に掲げる施設の利用者が知事の定める日までに利用の取消しを申し出て、知事

一部改正〔令和２年条例９号〕

（補則）

第23条　この条例に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、知事が定める。

一部改正〔令和２年条例９号〕

附　則

（施行期日）

１　この条例は、平成21年４月１日から施行する。

（愛媛県歴史文化博物館使用料条例の廃止）

２　愛媛県歴史文化博物館使用料条例（平成６年愛媛県条例第16号）は、廃止する。

（経過措置）

３　この条例の施行の際教育委員会がした使用の許可その他の行為で現にその効力を有するもの又は現に教育委員会に対してされている申請その他の行為で、この条例の施行の日以後は、指定管理者が管理することとなる業務に係るものは、同日以後においては、この条例中の相当する規定に基づいて指定管理者がした利用の許可その他の行為又は指定管理者に対してされた申請その他の行為とみなす。

４　この条例の施行前の使用に係る使用料の徴収及び還付については、なお従前の例による。

５　この条例の施行の際現に博物館資料の特別利用又は館外貸出しについて愛媛県歴史文化博物館管理規則（平成12年愛媛県教育委員会規則第13号）第17条第１項又は第18条第２項の許可を受けている者は、それらの許可と同様の条件により当該特別利用又は館外貸出しについて第15条第１項又は第20条第２項の許可を受けている者とみなす。

附　則（平成24年３月27日条例第31号）

この条例は平成24年４月１日から施行する。

附　則(平成26年３月28日条例第９号抄)

（施行期日）

１　この条例は、平成26年４月１日から施行する。（後略）

（経過措置）

５　第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

６　第８条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例別表１の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第22条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第２の規定、第23条の規定による改正後のファミリーハウスあい管理条例第11条第１項の規定、第24条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第１及び別表第２の規定、第26条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第１及び別表第２の規定、第27条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第31条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第32条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第33条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第34条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第35条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

附　則（平成28年３月29日条例29号）

この条例は平成28年４月１日から施行する。

附　則（令和元年７月９日条例第３号抄）

（施行期日）

１　この条例は、令和元年10月１日から施行する。

（経過措置）

２　第５条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

５　第28条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第30条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

６　第８条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例第15条の11第２項第５号及び別表１の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県総合社会福祉会館管理条例別表第２の規定、第22条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第１及び別表第２の規定、第23条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第１及び別表第２の規定、第24条の規定による改正後の愛媛県生活文化センター管理条例別表の規定、第25条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第26条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第28条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例別表の規定、第29条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第30条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第１及び別表第２の規定、第31条の規定による改正後のえひめ青少年ふれあいセンター管理条例別表の規定並びに第32条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

附　則（令和２年３月27日条例第９号抄）

（施行期日）

１　この条例は、令和２年４月１日から施行する。

附　則（令和３年３月26日条例第４号抄）

（施行期日）

1　この条例は、令和３年４月１日から施行する。（後略）

（経過措置）

2　第５条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料条例別表の規定は、この条例の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。

4　第19条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理条例第17条の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例第17条の規定及び第21条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例第17条の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

5　第７条の規定による改正後の愛媛県立都市公園条例第15条の11第２項第５号及び別表１の規定、第13条の規定による改正後のえひめこどもの城管理条例別表第１の規定、第14条の規定による改正後の愛媛県男女共同参画センター管理条例別表の規定、第15条の規定による改正後の愛媛国際貿易センター管理条例別表第１の規定、第16条の規定による改正後のテクノプラザ愛媛管理条例別表第１の規定、第17条の規定による改正後の愛媛県県民文化会館管理条例別表の規定、第18条の規定による改正後の愛媛県武道館管理条例別表の規定、第20条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理条例別表第２の規定、第21条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理条例別表第２の規定並びに第22条の規定による改正後の萬翠荘管理条例別表の規定は、施行日以後の利用に係る料金で施行日以後に指定管理者がその全額又は未収受額について収受するものについて適用し、施行日前の利用に係る料金及び施行日以後の利用に係る料金で施行日前に指定管理者がその全額について収受したものについては、なお従前の例による。

別表第１（第４条、第８条、第12条関係）

区分	単位	金額
1　多目的ホール	１時間につき	3,100円
2　控室	１室１時間につき	370円
3　研修室	１室１時間につき	850円
4　ミーティングルーム	１時間につき	810円
5　会議室	１時間につき	1,110円
6　企画展示室	１時間につき	3,720円

備考１　利用時間に１時間未満の端数があるときは、その端数を１時間として計算する。

２　利用時間が１時間未満のときは、１時間として計算する。

一部改正〔平成24年条例31号・26年９号・令和元年３号〕

別表第２（第12条、第13条関係）

展示室観覧料

区分	単位	金額
15歳以上の者（中学校、義務教育学校の後期課程、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	１人１回につき	800円

一部改正〔平成26年条例９号・28年29号・令和元年３号〕

(2) 愛媛県歴史文化博物館管理規則

令和2年3月27日 規則第15号
改正　令和3年3月26日 規則第14号

愛媛県歴史文化博物館管理規則を次のように定める。

（目的）
第１条　この規則は、愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）の管理に関し必要な事項を定めるものとする。
（特別利用の許可の申請等）
第２条　愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第15条第１項の規定による博物館資料の特別利用の許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可申請書（様式第１号）を館長に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　館長は、前項の規定による特別利用の許可の申請があった場合において、特別利用が適当であると認めるときは、特別利用の許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用許可書（様式第２号）を交付するものとする。
（特別利用料の額）
第３条　条例第17条に規定する知事が定める特別利用料の額は、別表に掲げるとおりとする。
（特別利用料の減免）
第４条　知事は、条例第18条の規定に基づき、次に掲げる者に対しては、特別利用料を免除する。
（１）　歴史文化に関する教育、学術上の調査研究又は啓発のために特別利用をする者で、知事が必要と認めるもの
（２）　博物館の広報に関し効果があると認められる用途に供することを目的として特別利用をする者
２　知事は、前項に定めるもののほか、必要と認めるときは、条例第18条の規定に基づき、特別利用料を免除し、又はその一部を減額することがある。
（特別利用料の還付）
第５条　条例第19条第２号に規定する知事が定める日は、利用日の前日とする。
第６条　条例第19条ただし書の規定により、知事は、次の各号に掲げる場合においては、それぞれ当該各号に定める額を還付する。
（１）　条例第19条第１号に該当する場合　特別利用料の全額
（２）　条例第19条第２号に該当する場合　特別利用料の50パーセントに相当する額
２　前項の規定により特別利用料の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料特別利用料還付申請書（様式第３号）を知事に提出しなければならない。
（館外貸出しの許可の申請等）
第７条　条例第20条第２項の規定による博物館資料の館外貸出しの許可を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可申請書（様式第４号）を館長に提出しなければならない。この場合において、当該博物館資料が寄託されたものであるときは、同申請書に、当該博物館資料の寄託者の承諾書を添付しなければならない。
２　館長は、前項の規定による館外貸出しの許可の申請があった場合において、館外貸出しが適当であると認めるときは、館外貸出しの許可を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出許可書（様式第５号）を交付するものとする。
３　博物館資料の館外貸出期間は、50日以内とする。ただし、館長がやむを得ない理由があると認めるときは、この限りでない。
４　博物館資料の館外貸出しを受けた者は、その館外貸出期間を延長しようとするときは、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長申請書（様式第６号）を館長に提出しなければならない。
５　館長は、前項の規定による館外貸出期間の延長の申請があった場合において、やむを得ない理由があると認めるときは、館外貸出期間の延長を決定し、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館資料館外貸出期間延長決定書（様式第７号）を交付するものとする。
（資料の寄贈又は寄託）
第８条　博物館は、資料の寄贈又は寄託を受けることができる。
２　博物館に資料を寄贈しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄贈申出書（様式第８号）を、資料を寄託しようとする者は愛媛県歴史文化博物館資料寄託申請書（様式第９号）を館長に提出しなければならない。
３　館長は、前項の規定による寄贈の申出又は寄託の申請があった場合において、当該寄贈の申出又は寄託の申請に係る資料の受入れが適当であると認め、当該資料の寄贈又は寄託を受けたときは、寄贈者又は寄託者に対し、愛媛県歴史文化博物館寄贈資料受領証（様式第10号）又は愛媛県歴史文化博物館寄託資料預り証（様式第11号）を交付しなければならない。

４　寄託を受ける資料の取扱いについては、館長が寄託しようとする者と協議して定める。
５　県及び指定管理者は、寄託を受けた資料の不可抗力による損害に対しては、その責めを負わないものとする。
（補則）
第９条　この規則に定めるもののほか、博物館の管理に関し必要な事項は、知事が定める。
附　則
この規則は、令和２年４月１日から施行する。
附　則（令和３年３月26日規則第14号抄）
（施行期日）
１　この規則は、令和３年４月１日から施行する。
（経過措置）
２　第３条の規定による改正後の愛媛県産業技術研究所の使用料及び手数料に関する規則本則使用料の表及び手数料の表の規定は、この規則の施行の日（以下「施行日」という。）以後に徴収する使用料及び手数料について適用し、施行日前に徴収した使用料及び手数料については、なお従前の例による。
４　第８条の規定による改正後の愛媛県生涯学習センター管理規則別表の規定、第９条の規定による改正後の愛媛県総合科学博物館管理規則別表の規定及び第10条の規定による改正後の愛媛県歴史文化博物館管理規則別表の規定は、施行日以後の愛媛県生涯学習センター管理条例（平成20年愛媛県条例第25号）第15条第１項、愛媛県総合科学博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第26号）第15条第１項又は愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号）第15条第１項に規定する特別利用（以下「特別利用」という。）に係る使用料で施行日以後に徴収するものについて適用し、施行日前の特別　　利用に係る使用料及び施行日以後の特別利用に係る使用料で施行日前に徴収したものについては、なお従前の例による。

別表（第３条関係）
特別利用料

区分	単位	金額
閲覧	１点１回につき	550円
模写・模造	１点１回につき	5,500円
撮影・複写	１点１回につき	5,500円
原版使用	１点１回につき	5,500円

注１　文書は、１葉を１点とする。
２　びょうぶは、１隻を１点とする。
３　１そろいをなす巻子は、１巻を１点とする。
４　掛軸は、１幅を１点とする。
５　小型の物で１組又は１箱となっているものは、１組又は１箱を１点とする。
６　多数の物で１そろい又は１具となっているものは、数量に応じて数点に分けるものとする。
７　その他の資料は、各個を１点とする。

(3) 愛媛県歴史文化博物館管理運営規程

指定管理者：伊予鉄総合企画株式会社

（趣旨）

第１条　この規程は、伊予鉄総合企画株式会社（以下、当社という。）が愛媛県歴史文化博物館（以下「博物館」という。）を管理運営するにあたり、必要な事項を定めるものとする。

（開館時間等）

第２条　博物館の開館時間は、次の通りとする。

（１）　午前９時から午後５時30分まで（夏期の学校長期休業期間は、午前９時から午後６時30分まで）

（２）　夜間イベント（午後５時30分から午後９時30分まで（夏期の学校長期休業期間については午後６時30分から午後９時30分まで）の間に、当社が来館者を対象に実施する博物館の事業をいう。）を実施する日については、実施に要する時間として当社が決定した時間。

２　前項各号の規定にかかわらず、別表第１の１の項から６の項までに掲げる施設並びに別表第２に掲げる附属設備及び備品は、午前９時から午後10時まで利用することができる。

（休館日）

第３条　博物館の休館日は、次のとおりとする。

（１）　毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日（これらの日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）第３条に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、当該休日の直後の休日でない日）

（２）　１月１日及び12月29日から同月31日まで（以下「年末年始」という。）

（３）第１号にかかわらず、学校長期休業期間（春期、夏期に小学校及び中学校が長期的に休業する期間で、年末年始を除き、標準的な休業期間を勘案して当社が決定する期間）及びゴールデンウィーク期間（４月下旬から５月上旬に掛けて祝日及び日曜日が集中する期間で、日程を勘案して当社が決定する期間）に含まれる毎月の第1月曜日以外の月曜日及び当該第1月曜日の翌日は休館日としない。

（禁止行為）

第４条　博物館を利用する者（以下「利用者」という。）は、愛媛県歴史文化博物館管理条例（平成20年愛媛県条例第27号。以下「条例」という。）第６条に定めるもののほか、次に掲げる行為をしてはならない。

（１）　所定の場所以外で飲食し、または喫煙すること。

（２）　所定の場所以外で焚き火をすること。

（３）　所定の場所以外に車両を乗り入れること。

（４）　立入が禁止されている区域に立ち入ること。

（５）　他人に危害を及ぼし、又は迷惑となるおそれがある物品又は動物の類を携帯すること。

（６）　承認を得ないで、博物館の施設、附属設備及び備品（以下「施設等」という。）に特別の設備をし、又はその原状を変更すること。

（７）　みだりに共用の場所に物品を放置すること。

（８）　前各号に定めるもののほか、博物館の秩序を乱すような行為をすること。

（入館等の制限）

第５条　当社は、利用者が条例第７条に定めるもののほか、前条の規定に違反し、又は違反するおそれがあると認めるときは、博物館への入館を禁じ、その利用を制限し、又は退館を命ずることが出来る。

（利用又は観覧の許可を要する施設等）

第６条　条例８条第１項の規定に基づき、利用又は観覧に当たり当社の許可を要する施設等は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げる施設等とする。

（施設等の利用の許可）

第７条　前条の規定に基づき、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用の許可を受けようとする者は、それぞれ次の各号に定める期間内に、愛媛県歴史文化博物館施設利用許可申請書（様式第１号。以下「利用許可申請書」という。）を当社に提出し、その許可を受けなければならない。

（１）　別表第１に掲げる施設のうち、多目的ホール、控室及び企画展示室　利用日の１年前から７日前まで

（２）　別表第１に掲げる施設のうち、研修室、ミーティングルーム、会議室　利用日の６月前から２日前まで

２　前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれかに該当するときは、所定の期間外に利用許可申請書の提出を認めるものとする。

（１）　国又は地方公共団体が利用する場合

（２）　大規模な行事等のため、所定の期間前から準備を始める必要があると認められる場合

（３）　その他当社が特に理由があると認める場合

３　当社は、利用許可申請書の受付を、開館日（第３条に規定する休館日以外の日をいう。以下同じ。）の開館時間の間に行うものとする。

４　受付は、原則として利用許可申請書が提出された順序により行うものとし、同一時期の利用許可申請書が同時に２人以上の者から提出されたときは、抽選により、その順序を決定する。

５　当社は、利用許可申請書の提出があった場合は、その内容を審査し、条例第９条各号に該当すると認める場

合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、当該申請書を受理するものとする。
6　当社は、前項の規定により受理した利用許可申請書について、原則として利用許可申請書を受理した順序により、利用の許可を決定するものとする。
7　当社は、利用の許可に当たり、博物館の管理運営上又は公益上必要があると認めるときは、許可に条件を付することがある。
8　当社は、第6項の規定により利用の許可を決定したときは、当該申請をした者に対し、愛媛県歴史文化博物館利用許可書（様式第２号。以下「利用許可書」という。）を交付する。
なお、利用許可書は、利用料金の納付があったときに交付するものとするが、第12条に基づき、利用料金を後納させ、又は分納させる場合にあっては、この限りではない。
9　前各項の規定にかかわらず、当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために施設等を利用するとき、又は当社が主催若しくは共催して博物館の目的を達成するために必要な事業を行う者が施設等を利用するときは、当社における事業の実施の決定をもって、前各項に定める利用の申請及び許可があったものとみなす。
10　利用許可書を交付された者（以下「施設等利用者」という。）は、施設等の利用に当たり、当社の求めに応じて利用許可書を提示しなければならない。
11　施設等利用者は、許可を受けた施設等の利用に係る権利を譲渡し、又は転貸してはならない。
（展示室の観覧の許可）
第８条　第６条の規定に基づき、別表第３に掲げる博物館の展示室の観覧の許可を受けようとする者は、観覧する前に、第13条に定める観覧しようとする展示室の観覧料金を当社に納付しなければならない。
２　当社は、観覧料金納付の受付を、開館日の開館時間の間に行うものとする。
３　受付は、原則として観覧料金が提出された順序により行うものとし、当社は、条例９条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合を除き、提出された観覧料金を受理し、受理をもって観覧の許可を決定したものとし、展示観覧券を交付する。
（利用許可の変更及び取消し）
第９条　施設等利用者は、利用日時、利用目的、入場料徴収の有無その他当社が定める事項を変更しようとするとき、若しくは許可の取消しを求めるときは、あらかじめ愛媛県歴史文化博物館利用変更（取消し）許可申請書（様式第３号）に利用許可書を添えて当社に提出し、その許可を受けなければならない。
２　前項の許可に当たっては、第７条の規定を準用するものとする。
（利用許可の取消し等）
第10条　当社は、第７条から第９条までの規定に基づく利用の許可を受けた者が、条例第10条各号に該当すると認める場合、又は博物館の管理運営上やむを得ない理由がある場合のほか、この規程に違反すると認めるときは、その利用の許可を取り消し、又は利用を制限し、若しくは停止することがある。
２　前項の規定に基づき取消し等を行う場合は、当社は愛媛県歴史文化博物館利用許可取消し等命令書（様式第４号）を交付するものとする。ただし、当社が必要と認めるときは、口頭で命令できるものとする。
（利用料金の納付）
第11条　当社は、第７条の規定により施設等の利用の許可を決定したとき、当該申請者に対し、それぞれの利用にかかる利用料金の納付の通知を行うものとする。
２　申請者は、前項の利用料金の納付の通知を受けたときは、直ちに利用料金を当社に納付し、利用許可書の交付を受けるものとする。
（利用料金の後納等）
第12条　条例11条第2項に基づき、次の各号に掲げる場合にあっては、利用料金を後納させ、又は分納させることがある。
（１）　国又は地方公共団体が利用する場合
（２）　許可された利用時間を超えて利用した場合
（３）　その他当社がやむを得ないと認める場合
（利用料金の額）
第13条　条例第12条に基づき、当社が定める利用料金の額は、別表第１、別表第２及び別表第３に掲げるとおりとする。
（施設等利用料金の減免）
第14条　別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金については、条例第13条の規定に基づき、当社では、次の各号に該当すると認める場合、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（１）　愛媛県及び当社が博物館の目的を達成するために必要な事業を行うために利用する場合　施設利用料金の全額
（２）　愛媛県及び当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が利用する場合　施設利用料金の全額
（３）　愛媛県が特に必要があると認めて利用する場合　施設利用料金の全額
（４）　その他当社が利用者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　個別の事例ごとに愛媛県

と協議して、当社が決定する額
2　前項の規定により施設等利用料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料金減免申請書（様式第５号）及び当社が必要と認める資料を、利用許可申請書に添えて当社に提出するものとする。
3　当社は、施設等利用料金の減免を決定したときは、利用許可書にその旨を記載するものとする。
4　前２項の規定にかかわらず、第１項第１号及び同項第２号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前２項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
（展示室観覧料金の減免）
第15条　別表第３に掲げる展示室の観覧料金については、条例第13条第１項に基づく免除を行うほか、同条第３項の規定に基づき、当社では、次の各号に掲げるものに対し、それぞれ当該各号に定める額を減免する。
（1）　友の会の会員　観覧料金の全額
（2）　愛媛県又は当社が博物館の設置目的に沿った事業を行うために観覧する場合　観覧料金の全額
（3）　愛媛県又は当社が主催又は共催して、博物館の目的を達成するために必要な事業等を行う者が観覧する場合　観覧料金の全額
（4）　愛媛県が施設の利用促進上、特に必要と認める場合　観覧料金の全額
（5）　その他当社が展示室の観覧者間の均衡を失しない範囲内において適当と認める場合　当社が適当と認める額
2　条例第13条第１項第１号の規定により展示室当観覧料金の免除を受けようとするときは、あらかじめ、学校長が愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）を当社に提出しなければならない。
3　条例第13条第１項第２号から第４号までの各規定により展示室観覧料金の免除を受けようとする者は、当該各号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
4　第１項第１号に掲げる者が展示室の観覧料金の減免を受けようとする場合は、同号に該当することを証する書類を提示しなければならない。
5　第１項第２号から第５号の規定により展示室の観覧料金の減免を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館展示室観覧料免除申請書（様式第６号）及び当社が必要と認める資料を、当社に提出するものとする。
6　前項の規定にかかわらず、第１項第３号及び同項第４号に掲げる場合にあっては、当社における事業の実施の決定をもって、前項に定める減免の申請及び決定があったものとみなす。
7　観覧料の免除又は減免対象と確認できた場合は、利用者に無料観覧券を発行する。
（いーよポイントによる減免）
第16条　第14条及び第15条の規定にかかわらず、「ボランティア活動を促進するための公の施設の使用料等減免規則」（平成15年６月24日規則第50号）第２条第２項に規定する「いーよポイント」との引換えにより、別表第１及び別表第２に掲げる施設等の利用料金及び、別表第３に掲げる展示室の観覧料金を減免するものとする。
2　その他「いーよポイント」による減免に関し必要な事項は、別途定める。
（利用料金の還付）
第17条　当社は、次の各号のいずれかに該当するときは、既に収受した利用料金のうち、それぞれ当該各号に定める額を還付するものとする。
（1）　条例第14条第1項第1号に該当すると認める場合　利用料金の全額
（2）　別表第４に掲げる施設の利用の許可を受けた者が、それぞれ同表に掲げる日までに、第９条の規定に基づき、利用の許可の変更又は取消しの許可を受けた場合　それぞれ同表に掲げる額
（3）　その他当社がやむを得ないと認める場合　当社が適当と認める額
2　前項の規定により利用料金の還付を受けようとする者は、愛媛県歴史文化博物館利用料還付申請書（様式第７号）を当社に提出しなければならない。
（参加料金の徴収）
第18条　当社は、博物館の目的を達成するために必要な事業を実施するに当たり、必要と認めるときは、事業に参加する者から参加に係る料金（以下「参加料金」という。）を徴収することがある。
2　参加料金を徴収する事業及びその額は、当社が事業の実施計画を決定する際に、事業内容を勘案して定める。
3　参加料金を徴収する事業に参加しようとする者は、参加する前に参加料金を納付しなければならない。なお、当社が適当と認めるときは、参加料金を後納させ、又は分納させることがある。
4　当社は、参加料金の納付が確認できたときに、当該納付をした者に対し、事業の参加を認めるものとする。
5　事業の参加料金を減免することを目的に当社が発行した証票（以下「事業参加料金減免券」という。）を提示又は納付した者に対しては、それぞれ証票に記載した額を減免するものとする。
6　当社は、やむを得ない理由があると認めるときは、既に徴収した参加料金のうち、適当と認める額を還付することがある。
（施設等損傷の届出及び損害賠償等）
第19条　博物館の施設等を損傷した者は、直ちにその旨を当社に届け出なければならない。
2　自己の責めに帰すべき理由により、博物館の施設等を滅失し、又は損傷した者は、原状回復をし、又はそれによって生じた損害を賠償しなければならない。

（原状回復義務）
第20条　利用者は、博物館の施設等の利用が終ったとき又は利用の許可を取り消されたときは、博物館の職員の指示に従い、速やかに附属設備及び備品を所定の場所に整理し、現状に回復しなければならない。
（当社の指示及び調査）
第21条　当社は、博物館の秩序の維持及び管理上必要があると認めるときは、利用者に対し、その利用に関し指示をし、又は利用中の施設に職員を立ち入らせ利用の状況を調査させることができる。
（補則）
第22 条　この規程に定めるもののほか、博物館の運営に関し必要な事項は、当社が定める。

附則
この規程は、平成21年4月1日から施行する。
この規程は、平成22年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成24年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成26年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成28年4月1日から改正施行する。
この規程は、平成31年4月1日から改正施行する。
この規程は、令和元年10月1日から改正施行する。
この規程は、令和2年4月1日から改正施行する。
この規程は、令和3年4月1日から改正施行する。

別表第１（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
施設利用料

（単位　円）

区　分			利用料			
			午前	午後	夜間	全日
			9：00～12：00	13：00～17：00	18：00～22：00	9：00～22：00
1	多目的ホール	入場料が無料の場合	5,230円	7,370円	7,760円	20,340円
		入場料が有料の場合	8,380円	11,780円	12,390円	32,540円
2	控室１		1,110円	1,360円	1,480円	4,000円
	控室２		980円	1,180円	1,310円	3,460円
3	第1研修室		2,550円	3,400円	3,400円	9,350円
	第2研修室		2,420円	3,210円	3,210円	8,840円
	第3研修室		1,840円	2,450円	2,450円	6,730円
4	ミーティングルーム		2,430円	3,240円	3,240円	8,910円
5	第2ミーティングルーム		1,840円	2,450円	2,450円	6,730円
6	会議室		3,330円	4,440円	4,440円	12,210円
7	企画展示室	入場料が無料の場合 全体利用	18,650円			
		入場料が無料の場合 ２分の１利用	9,330円			
		入場料が有料の場合 全体利用	29,830円			
		入場料が有料の場合 ２分の１利用	14,920円			

注１．上記は税込金額とする。
２．午前及び午後又は午後及び夜間を継続して利用する場合の利用料は、午前及び午後又は午後及び夜間の利用料の合計額とする。
３．多目的ホール又は企画展示室の利用者がこれらの施設を商品の宣伝、展示、販売等営利を目的として利用するときの利用料は、入場料の有無にかかわらず、入場料が有料の場合に相当する額とする。
４．午前、午後、夜間及び全日の区分ごとに指定する時間以外の時間に利用する場合の利用料は、１時間まで毎に、全日の利用料の１時間当たりの額（10円未満切捨て）に相当する額とする。

別表第２（第２条、第６条、第７条、第13条、第14条、第16条関係）
附属設備及び備品の利用料

（単位　円）

名称				1日の利用料
区分	番号	種類又は品名	単位	
多目的ホール・控室				

舞台設備	1	演台	1台	320円
	2	花台	1台	120円
	3	司会台	1台	220円
	4	譜面台	1台	120円
	5	平台（180cm×120cm）	1台	220円
照明設備	6	アッパーホリゾントライト	1列	1,390円
	7	ロアーホリゾントライト	1列	1,720円
	8	サスペンションライト	1列	1,050円
	9	ボーダーライト	1列	960円
	10	ピンスポットライト（1000W）	1基	330円
音響設備	11	音響調整卓	1式	2,560円
	12	ステージ用スピーカー	1台	1,060円
	13	ワイヤレスハンドマイク	1本	1,050円
	14	ダイナミックマイク	1本	760円
	15	卓上型マイクスタンド	1台	220円
	16	床上型マイクスタンド	1台	320円
楽器	17	ピアノ	1台	2,130円
映写設備	18	スクリーン	1幕	960円
	19	ポータブルスクリーン	1台	650円
その他	20	ホワイトボード	1台	320円
	21	レーザーポインター	1個	320円
	22	延長コード	1本	120円
	23	電気スタンド	1台	320円
企画展示室				
展示関係備品	24	展示ケース（ハイケース）	1台	1,100円
	25	展示ケース（平台）	1台	900円
	26	展示パネル	1枚	120円
	27	アンカーフック	1個	60円

注１．ピアノの利用料には、調律料を含まない。

別表第３（第６条、第８条、第13条、第15条、第16条関係）
展示室観覧料

区分	一般	団体（20人以上）
15歳以上の者 （中学校、中等教育学校の前期課程及び特別支援学校の中学部の生徒を除く。）	540円	440円
65歳以上の高齢者	280円	230円

別表第４（第17条関係）
利用料金の還付

施設の区分	変更又は取り消しの許可を受けた日	還付の額
多目的ホール・控室・企画展示室	利用日の60日前の日	利用料金の全額
	利用日の30日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額
研修室・ミーティングルーム・会議室	利用日の14日前の日	利用料金の全額
	利用日の７日前の日	利用料金の50パーセントに相当する額

(4)愛媛県歴史文化博物館事業推進基金条例

令和3年3月26日 条例第８号

（設置）
第１条　愛媛県歴史文化博物館が行う事業を推進するため、愛媛県歴史文化博物館事業推進基金（以下「基金」という。）を設置する。
（積立て）
第２条　基金として積み立てる額は、一般会計歳入歳出予算（以下「予算」という。）で定める額とする。
（管理）
第３条　基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。
（運用益金の処理）
第４条　基金の運用から生ずる収益は、予算に計上して、基金に編入する。
（処分）
第５条　基金は、第１条の事業に要する経費の財源に充てるため、その全部又は一部を処分することができる。
（繰替運用）
第６条　知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。
（委任）
第７条　この条例に定めるもののほか、基金の管理に関し必要な事項は、知事が定める。
附　則
この条例は、公布の日から施行する。

令和4年度愛媛県歴史文化博物館年報

発行年月日　令和5年10月20日
編集・発行　愛媛県歴史文化博物館
〒797-8511
愛媛県西予市宇和町卯之町4丁目11番地2
TEL.0894-62-6222
FAX.0894-62-6161